

令和7年 中学部 3年 (Ⅱ課程A) 国語科 年間指導計画(シラバス)

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
3/105	3学年 20名		国語☆☆☆☆☆／しまくとぅば読本

			(知及技)知識及び技能	日常生活や社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができる。(中2段階)			
年間目標			(思判表力)思考力、判断力、表現力等	日常生活や社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。(中2段階)			
			(学・人)学びに向かう力、人間性	言葉がもつよさに気付くとともに、言語感覚を養い、国語を大切にしてその能力の向上を図る態度を養う。(中2段階)			
学期	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1 学期	4月	8	(知及技)長音、拗音、促音、撥音などの表記や助詞の使い方を理解し、文や文章の中で使うことができる。(中2段階ア(ウ)) (思判表力)人の話などを聞きながら、聞いたことをメモしたり、分からないことを聞き返したりすることができる。(中2段階 Aア) (学・人)相手に伝えようと丁寧に話したり、他者の発表を集中して聞こうとする意識を養う。	(知・技)長音、拗音、促音、撥音などの表記や助詞の使い方を理解し、文や文章の中で使おうとしている。 (思・判・表)人の話などを聞きながら、聞いたことをメモしたり、分からないことを聞き返そうとしている。 (主学)相手に伝えようと丁寧に話したり、他者の発表を集中して聞こうとしている。	・自己紹介をしよう ・新しい仲間、教師と学ぼう ・教科名の読み書き ・詩「われは草なり」 ・図書室オリエンテーション 教科書☆☆☆☆☆本 P2「われは草なり」 P8「校外学習に行く前に確認しよう」	・目標、自己紹介を書いて、皆の前で発表する。 ・教師の名前をひらがな、カタカナ、漢字で読み書きをする。 ・教科名を漢字で読み書きする。 ・「新入生歓迎会」についてメモをとる。	外国語「英語で自己紹介をしよう」
	5月	9	(知及技)修飾と被修飾との関係、指示する語句の役割について理解することができる。(中2段階 ア(オ)) (思判表力)相手や目的に応じて自分の伝えたいことを明確にし、順序を考え話し方を工夫することができる。(中2段階 Aイウエ Bアイウ) (学・人)相手に分かりやすく、話し方を工夫して伝えようとする態度を育む。	(知・技)修飾と被修飾との関係、指示する語句の役割について理解しようとしている。 (思・判・表)相手や目的に応じて自分の伝えたいことを明確にし、順序を考え話し方を工夫しようとしている。 (主学)相手に分かりやすく、話し方を工夫して伝えようとしている。	・ゴールデンウィークの思い出を書こう ・「みんなに伝えよう」 ・「〇〇をしようかいをしよう」 ・文法と表現「言葉のページ(修飾語、指示語、敬体と常体)」 P10～17「みんなに伝えよう」 「学校しようかいをしよう」 P24「言葉のページ」	・体験したことなどについて、5W1Hを踏まえ、感想を交えて表現する。 ・学校生活で伝えたいことを考え、分かりやすく伝える。 ・修飾語、指示語(こそあど言葉)、敬体と常体などをプリント学習で学び、ロールプレイで定着を図る。	外国語「自分の誕生日を伝えたり、相手の誕生日をたずねたりしよう」
	6月	10	(知及技)情景や場面などに応じて、話す速さや発音、声の大きさに気を付けて音読ができる。(中2段階 ア(イ、キ)) (思判表力)様々な文章を読み、情景や場面、登場人物の心情などを想像することができる。(中2段階 Cアイウエ) (学・人)平和に関する詩や本を読み、平和について考える意識を育む。	(知・技)情景や場面などに応じて、話す速さや発音、声の大きさに気を付けて音読をしようとしている。 (思・判・表)平和に関する詩や本を読み、感想を書いたり発表したりしようとしている。 (主学)平和に関する詩や本を読み、平和について考えようとしている。	・平和について考えよう ・いろいろな文章 P28～35「日本を旅して」「最後のうそ」「うなぎ屋」	・平和に関する詩や本を読み、戦争がなぜいけないのか、平和とは何かについて考える。平和メッセージを書く。 ・紹介文や小話などを読み、感じたことを発表し合う。	社会「慰霊の日」 音楽「平和学習の歌」 美術「平和への願い」
	7月	9	(知及技)筆遣いの基本を学び、文字の形に注意しながら、筆順に従って丁寧に書くことができる。(中2段階 ウ(ウ)) (思判表力)暑中見舞いで伝えたいことを考え、内容をまとめて書くことができる。(中2段階 Bアイウ) (学・人)筆の持ち方や姿勢を正し、漢字や仮名の大きさ、配列を意識して書く態度を養う。	(知・技)筆遣いの基本を学び、文字の形に注意しながら、筆順に従って丁寧に書こうとしている。 (思・判・表)暑中見舞いで伝えたいことを考え、内容をまとめて書こうとしている。 (主学)筆の持ち方や姿勢を正し、漢字や仮名の大きさ、配列を意識して書こうとしている。	・季節の挨拶(暑中見舞い) ・書道に親しもう ・1学期の振り返り	・基本的な葉書の書き方を学び、挨拶文を考え、丁寧に仕上げる。完成した葉書を発表する。 ・書きたい文字を選び、文字のバランスや運筆に留意して書き、作品を仕上げる。 ・1学期の学習内容を振り返り、楽しかったことや反省を発表する。	社会「郵便局へ行こう」

2 学 期	9月	11	(知及技)図書室のマナーを守り幅広く読書に親しむことで、様々なジャンルの本があることを知る。(中2段階 ウ(エ)) (思判表力)おすすめ本の内容を簡潔に整理し、感想をまとめて発表する。(中2段階 Bアイウ Cアエ) (学・人)身近な島くとうばを学び、日常生活で活用しようとする態度を育む。	(知・技)図書室のマナーを守り幅広く読書に親しもうとしている。(思・判・表)おすすめ本の内容を簡潔に整理し、感想をまとめて発表しようとしている。 (主学)身近な島くとうばを学び、日常生活で活用しようとしている。	・夏休みの思い出と宿題の見直し ・読書月間の取り組み ・しまくとうばに親しもう P46～47「学校の図書館で本を探そう」 しまくとうば読本	・夏休みの思い出(日記等)を発表する。間違った問題を見直し復習する。 ・図書室のマナーを守り読書を楽しむ。本の紹介カードを作成したり、感想文を書いて発表する。 ・「しまくとうば読本」を活用し、沖縄方言で挨拶、身近な方言に触れる。「うちな一方言の動画」などを見て方言に親しむ。	美術「地域の伝統工芸」
	10月	11	(知及技)生活に身近なことわざを知り、使うことにより様々な表現に親しむことができる。(中2段階 ア(エ) ウ(イ)) (思判表力)言葉のリズムや表現技法に留意し、自身の思いを詩歌で表現することができる。(中2 B アイオ) (学・人)詩歌のイメージを膨らませたり、作者の思いを感じ取ろうとする態度を育む。	(知・技)生活に身近なことわざを知り、使うことにより様々な表現に親しもうとしている。(思・判・表)字数や表現技法に留意し、自身の思いを詩歌で表現しようとしている。 (主学)詩歌のイメージを膨らませたり、作者の思いを感じ取ろうとしている。	・俳句、短歌、詩 ・ことわざ、標語	・言葉のイメージをふくらませ、定型や自由な言葉のリズムを味わう。 P36～43「俳句、短歌、詩」「けいとうの花」「私と小鳥と鈴と」 P44「ことわざ、標語」	音楽「お話の音楽を作ろう」
	11月	11	(知及技)説明文や随筆の内容を意識しながら、発音や声量を調節して音読することができる。(中2段階 ア(アイキ)) (思判表力)修学旅行で見聞きしたことや経験したことを書き、発表することができる。(中2段階 A イウエ B アイウオ) (学・人)読んで感じたことや分かったことを伝え合おうとする意識を持つ。	(知・技)説明文や随筆の内容を意識しながら、発音や声量を調節して音読しようとしている。(思・判・表)修学旅行で見聞きしたことや経験したことをまとめて伝えようとしている。 (主学)読んで感じたことや分かったことを伝え合おうとしている。	・文章読解(説明文、随筆) ・「修学旅行の思い出」 P48～57「ニホンザルの子供」「スーパーマーケットの見学」 P62「修学旅行の思い出」	・説明文や随筆を読み、筆者が伝えたいことは何かを話し合い発表する。 ・修学旅行を振り返り、見学地の様子や楽しかったことなどをまとめて発表する。	音楽「みんなで歌おうⅡ」「合奏をしようⅠ」
	12月	9	(知及技)文字の形に注意しながら、筆順に従って丁寧に書くことができる。(中2段階 ウ(ウ)) (思判表力)新年の挨拶や伝えたいことを考え丁寧に書くことができる。(中2段階 Bアイウ) (学・人)2学期の学習活動を踏まえ、自身の成長や反省を振り返ろうとする態度を養う。	(知・技)文字の形に注意しながら、筆順に従って丁寧に書くことができる。(中2段階 ウ(ウ)) (思・判・表)新年の挨拶や伝えたいことを考え丁寧に書くことができる。(中2段階 Bアイウ) (主学)2学期の学習活動を踏まえ、自身の成長や反省を振り返ろうとしている。	・季節の便り(年賀状) ・書道(書き初め展に向けて) ・2学期の振り返り	・年賀状書の書き方の基本や新年の挨拶、十二支について学び、お世話になった方へ年賀状を書く。 ・書き初めにふさわしい文字を選び、基本的な筆遣いに留意して作品を仕上げる。 ・2学期の学習内容を振り返り、楽しかったことや反省を発表する。	美術「新年にむけて」
	1月	9	(知及技)偉人伝や物語の内容を意識しながら、発音や声量を調節して音読することができる。(中2段階 ア(アイキ)) (思判表力)読んで感じたことや分かったことを伝え合うことができる。(中2段階 Bオ Cオ) (学・人)新年の挨拶やカルタ遊びを通して正月の雰囲気を楽しむ。	(知・技)偉人伝や物語の内容を意識しながら、発音や声量を調節して音読しようとしている。(思・判・表)読んで感じたことや分かったことを伝え合おうとしている。 (主学)新年の挨拶やカルタ遊びを通して正月の雰囲気を楽しむ。	・新年の挨拶、正月遊びいろいろ ・十二支 ・文章読解(偉人伝、物語) ・P58「医学の発展につくした日本人」 P66～97「おわら風の盆に行って」「泣いた赤おに」「ぼくのカレーライス」「山ねこおことわり」	・新年の挨拶を交わし抱負を発表することで気持ちを引き締める。日本の伝統文化としての正月遊びを挙げ、カルタを楽しむ。 ・偉人伝や物語を読み、読んでわかったことや感想を伝え合う。	外国語「日本のお正月と外国のお正月」

3 学 期	2月	9	(知及技)拗音や促音の表記、助詞や接続語などの使い方を振り返り、正しく使うことができる。(中2段階 ア(ウエ)) (思判表力)校内実習や愛汗祭の活動を振り返り、感想を書き発表することができる。(中2段階 A イウエ Bアイエオ) (学・人)文字の形や筆順、大きさなどを意識して丁寧に書く態度を養う。	(知・技)拗音や促音の表記、助詞や接続語などの使い方を振り返り、正しく使おうとしている。 (思・判・表)校内実習や愛汗祭の活動を振り返り、感想を書き発表しようとしている。 (主学)文字の形や筆順、大きさなどを意識して丁寧に書くようとしている。	・高校入試に向けて(文章表現) ・愛汗祭の感想 ・「言葉のページ」(文字の形、筆順、大きさ) P104「言葉のページ」 P112「職場体験の感想文を書こう」	・高等部入試の過去の問題を解き、長音、拗音、促音、撥音、助詞、接続詞などの使い方を復習する。 面接に向けて丁寧な話し言葉を練習する。 ・愛汗祭の取り組みを振り返り、感想をまとめ発表する。 ・きれいな文字を書くために文字の形を整えて書く。	職業・家庭「情報機器の活用」
	3月	9	(知及技)お世話になった人に感謝の言葉を丁寧に表現することができる。(中2段階 ア(ウエカ)ウ(ウ)) (思判表力)面接の場を想定し、自分が伝えたいことを明確に、丁寧な言葉遣いで伝えることができる。(中2段階A イウエ) (学・人)1年間の学習活動を踏まえ、自身の成長や反省を振り返ろうとする態度を養う。	(知・技)お世話になった人に感謝の言葉を丁寧に表現しようとしている。 (思・判・表)面接の場を想定し、自分が伝えたいことを明確に、丁寧な言葉遣いで伝えようとしている。 (主学)1年間の学習活動を踏まえ、自身の成長や反省を振り返ろうとしている。	・高校入試に向けて(面接) ・感謝の手紙を書こう ・1年の振り返りをしよう P108「お礼の手紙を書こう」	・面接に向けて丁寧な話し言葉や受け答えの練習をする。 ・お世話になった先生に感謝の言葉を添えて手紙を書く。 ・1年間の学習を振り返り、文法や文章表現、文章読解などの復習をする。感想を書いて発表する。	音楽「卒業の歌」 美術「卒業に向けて(共同制作)」
留意点 引継等							
評価方法			評価の観点も含めて評価方法とします。 ・三観点の確認 ・授業に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度 ・提出物の状況 ・単元テスト				

令和7年 中学部 3年 (Ⅱ課程A) 社会科 年間指導計画(シラバス)

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
2/70	3学年 20名		社会☆☆☆☆ ワークシート

年間目標	(知及技) 知識及び技能	身近な地域や市区町村の地理的環境、地域の安全を守るための諸活動、地域の産業と消費生活の様子及び身近な地域の様子の移り変わり並びに社会生活に必要なきまり、公共施設の役割及び外国の様子について、現代社会の仕組みや役割、地域や我が国の歴史や伝統と文化及び外国の様子について、具体的な活動や体験を通して自分との関わりが分かるとともに、調べまとめる技能を身につけるようにする。(中1段階)
	(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	社会的事象について、自分の生活や地域社会と関連付けて具体的に考えたことを表現する基礎的な力を養う。(中1段階)
	(学・人) 学びに向かう力、人間性	身近な社会に自ら関わろうとする意欲をもち、地域社会の中で生活することの大切さについての自覚を養う。(中1段階)

学期	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1学期	4月	6	(知及技) 年間の学習内容、授業を行う中での決まりや守ることの大切さを知る。(中1段階ア(ア)㉔) (思判表力) 授業を進めるために必要なきまりや役割分担について考え、話し合いを通して決める。(中1段階ア(ア)㉔) (学・人) 年間の学習内容に興味・関心を持つと共に、授業の中で、意識してきまりを守ったり、自分の役割に取り組む。(中1段階ア(ア)㉔) (知及技) 学校で安全に過ごすための方法を知る。(中1段階ウ(ア)㉔) (思判表力) 学校で安全に過ごすために必要な事を考える。(中1段階ウ(ア)㉔) (学・人) 学校で安全に過ごすよう意識している。(中1段階ウ(ア)㉔)	(知・技) 年間の学習内容、授業を行う中での決まりや守ることの大切さを知ろうとしている。 (思・判・表) 授業を進めるために必要なきまりや役割分担について考え、話し合いを通して決めるようにしている。 (主学) 年間の学習内容に興味・関心を持つと共に、授業の中で、意識してきまりを守ったり、自分の役割に取り組もうとしている。	社会科の授業を始めよう ・年間の学習内容を知ろう ・授業の進め方、約束について学ぼう ・必要な役割を考え決めよう	・年間学習内容の紹介 ・自己紹介、学習メンバー、学習場所の確認 ・授業の進め方、約束 ・役割についての話し合い、決定	国語「新しい仲間と学ぼう」 道徳(勤労役割)
	5月	6	(知及技) 身近な地域の様子及び人々の生活の移り変わりを知る。(中1段階オ(イ)㉔) (思判表力) 昔の道具の写真からその使い方や人々の生活の様子を考える。(中1段階オ(イ)㉔) (学・人) 現在の生活と違う点を考えたり、話し合ったりする。(中1段階オ(イ)㉔)	(知・技) 身近な地域の様子及び人々の生活の移り変わりを知らうとしている。 (思・判・表) 昔の道具の写真からその使い方や人々の生活の様子を考えようとしている。 (主学) 現在の生活と違う点を考えたり、話し合ったりしようとしている。	身近な地域の歩み ・身近な地域の移り変わりを学ぼう ・昔の道具とその使い方を学ぼう ・道具とくらしのうつりかわりを学ぼう	・身近な地域の移り変わりの様子 ・昔の道具とその使い方 ・道具とくらしのうつりかわり	
	6月	6	(知及技) 沖縄戦や慰霊の日の意味について知る。(中1段階オ(イ)㉔) (思判表力) 平和について考え、表現する。(中1段階オ(イ)㉔) (学・人) 争いを起こさないために、生活の中でできることを考える。(中1段階オ(イ)㉔)	(知・技) 沖縄戦や慰霊の日の意味について知らうとしている。 (思・判・表) 平和について考え、表現しようとしている。 (主学) 争いを起こさないために、生活の中でできることを考えようとしている。	平和について ・沖縄戦の状況を学ぼう ・慰霊の日の意味を考えよう ・戦争に関連する資料館を見学しよう ・平和について考え表現しよう	・沖縄戦から慰霊の日の意味を学ぼう ・校内平和資料展見学 ・対馬丸記念館見学 ・平和の歌視聴 ・戦争関連の絵本読み聞かせ ・平和メッセージ作成や平和の鳩への色塗り	国語「平和の詩や本」音楽「平和学習の歌」美術「平和への願い」 道徳「平和の尊さ」「生命尊重」 総合「平和学習」

	7月	6	<p>(知及技)療育手帳を提示すると受けられるサービスや、病院の受診時には保険証が必要なことを知る。(中1段階イ(イ)㉔)</p> <p>(思判表力)生活の中で、療育手帳や保険証が必要な場面について考える。(中1段階イ(イ)㉔)</p> <p>(学・人)療育手帳や保険証を実際の場面で活用する。(中1段階イ(イ)㉔)</p> <p>(知及技)郵便局の役割及びその利用方法を知る。(中1段階イ(ア)㉔)</p> <p>(思判表力)郵便局の利用方法、ハガキの投函方法について考える。(中1段階イ(ア)㉔)</p> <p>(学・人)マナーを守り、郵便局を利用することができる。(中1段階イ(イ)㉔)</p>	<p>(知・技)療育手帳を提示すると受けられるサービスや、病院の受診時には保険証が必要なことを知ろうとしている。</p> <p>(思・判・表)生活の中で、療育手帳や保険証が必要な場面について考えようとしている。</p> <p>(主学)療育手帳や保険証を実際の場面で活用しようとしている。</p> <p>(知・技)郵便局の役割及びその利用方法を知ろうとしている。</p> <p>(思・判・表)郵便局の利用方法、ハガキの投函方法について考えようとしている。(中1段階イ(ア)㉔)</p> <p>(主学)マナーを守り、郵便局を利用しようとしている。</p>	<p>療育手帳や保険証の使い方を知ろう</p> <ul style="list-style-type: none"> 療育手帳や保険証について学ぼう 療育手帳や保険証の提示が必要な場面について考えよう 療育手帳を活用してみよう <p>郵便局へ行こう</p> <ul style="list-style-type: none"> 郵便局の場所や役割について学ぼう 利用時のマナーを学ぼう 郵便局までの行き方を考えよう 暑中見舞いを出そう(校外学習) 	<ul style="list-style-type: none"> 療育手帳を使つての福祉サービス利用 保険証の利用 生活の中で提示が必要な場面について 校外学習での路線バスやタクシーの利用 <ul style="list-style-type: none"> 郵便局の場所及び役割 郵便局までの行程調べ 利用時のマナー 郵便局の活用(暑中見舞いハガキの投函) 	<p>国語「はがきを書こう」</p> <p>美術「季節を感じて 夏」</p>
	9月	6	<p>(知及技)空港施設の役割及び空港内ようす、飛行機の利用の仕方について理解する。(中1段階イ(ア)㉔)</p> <p>(思判表力)模擬搭乗体験を通して、飛行機の乗り方を身に付ける。(中1段階イ(ア)㉔)</p> <p>(学・人)実際の搭乗場面を想起しながら、擬搭乗体験の振り返りで気付いたことを話し合う。(中1段階イ(ア)㉔)</p> <p>(知及技)働くことの意義、働くために必要なスキル及び技能、校内実習の概要について理解する。(中1段階エ(ア)㉔)</p> <p>(思判表力)働くために必要なあいさつを身に付ける。(中1段階エ(ア)㉔)</p> <p>(学・人)具体的な場面を想定し、場面に合ったあいさつや対応の仕方を学ぶ。(中1段階エ(ア)㉔)</p>	<p>(知・技)空港施設の役割及び空港内ようす、飛行機の利用の仕方について理解しようとしている。</p> <p>(思・判・表)模擬搭乗体験を通して、飛行機の乗り方を身に付けようとしている。</p> <p>(主学)実際の搭乗場面を想起しながら、擬搭乗体験の振り返りで気付いたことを話し合おうとしている。</p> <p>(知・技)働くことの意義、働くために必要なスキル及び技能、校内実習の概要について理解しようとしている。</p> <p>(思・判・表)働くために必要なあいさつを身に付けようとしている。</p> <p>(主学)具体的な場面を想定し、場面に合ったあいさつや対応の仕方を学ぼうとしている。</p>	<p>・修学旅行に向けて①</p> <p>那覇空港の場所を地図で調べよう</p> <p>空港の役割、施設内の様子を学ぼう</p> <p>飛行機の乗り方を模擬体験しよう</p> <p>模擬搭乗体験の振り返り</p> <p>働くことの意義について考えよう</p> <p>校内実習の概要について学ぼう</p> <p>あいさつの練習をしよう</p> <p>場面に合ったあいさつや対応の仕方を学ぼう</p>	<ul style="list-style-type: none"> 空港の役割 空港内ようす 那覇空港の位置 飛行機の乗り方 模擬搭乗体験 <ul style="list-style-type: none"> 働くことの意義 校内実習の概要 働くために必要なスキル及び技能 あいさつ練習 具体的な場面を想定したあいさつや対応の仕方(報告、連絡、相談等) 	<p>道徳(規律)</p> <p>道徳(勤労役割)、特活・総合(校内実習・愛汗祭の取り組み)、数学(お金)</p>
	10月	8	<p>(知及技)見学予定地域の概要を理解する。(中1段階オ(ア)㉔)</p> <p>(思判表力)集団生活におけるルールやマナーを考える。(中1段階イ(イ)㉔)</p> <p>(学・人)自分の住んでいる地域と違う点を考えたり、話し合ったりする。(中1段階オ(ア)㉔)</p>	<p>(知・技)見学予定地域の概要を理解しようとしている。</p> <p>(思・判・表)集団生活におけるルールやマナーを考えようとしている。</p> <p>(主学)自分の住んでいる地域と違う点を考えたり、話し合ったりしようとしている。</p>	<p>・修学旅行に向けて②</p> <p>見学予定地域を地図で調べたり、概要について学ぼう</p> <p>自分の住んでいる地域と違うところについて考えてみよう</p> <p>集団生活のルールやマナーを考えよう</p> <p>集団で移動する練習をしよう</p>	<ul style="list-style-type: none"> 見学予定地の概要(位置、面積、人口、産業、見学地等) 自分の住んでいる地域との比較 修学旅行での約束事確認 集団での移動練習 	<p>理科(季節と生物)</p> <p>特別活動(修学旅行)</p> <p>総合(修学旅行)</p> <p>道徳(規律)</p>

2 学 期	11月	8	<p>(知及技)アメリカの概要について理解する。(中1段階カ(ア)㉔)</p> <p>(思判表力)アメリカに住む人々のくらしの様子、文化や風習の特徴についてまとめる。(中1段階カ(ア)㉔)</p> <p>(学・人)日本と違う点を考えたり、話し合ったりする。(中1段階カ(ア)㉔)</p>	<p>(知・技)アメリカの概要について理解しようとしている。</p> <p>(思・判・表)アメリカに住む人々のくらしの様子、文化や風習の特徴についてまとめようとしている。</p> <p>(主学)日本と違う点を考えたり、話し合ったりしようとしている。</p>	<p>・世界の人々の暮らし①・アメリカ</p> <p>アメリカに関するクイズに答えよう</p> <p>地図からアメリカを探そう</p> <p>面積や人口を調べよう</p> <p>人々の暮らしの様子、文化や風習を学ぼう</p> <p>日本との違いについて考えよう</p>	<p>・アメリカクイズ</p> <p>・地図上の位置</p> <p>・面積及び人口、主な都市</p> <p>・くらしの様子、文化、風習</p> <p>・日本との比較</p>	
	12月	6	<p>(知及技)選挙の意義、種類、ルール、流れを理解する。(中1段階イ(イ)㉔)</p> <p>(思判表力)模擬選挙を通して、選挙の流れや投票の方法を身に付ける。(中1段階イ(イ)㉔)</p> <p>(学・人)実生活で行われた選挙について調べる。(中1段階イ(イ)㉔)</p>	<p>(知・技)選挙の意義、種類、ルール、流れを理解しようとしている。</p> <p>(思・判・表)模擬選挙や身近な選挙を通して、選挙の流れや投票の方法を身に付けようとしている。</p> <p>(主学)実生活で行われた選挙について調べようとしている。</p>	<p>・選挙について</p> <p>選挙の目的、種類、ルール、流れ等を学ぼう</p> <p>選挙を体験しよう(模擬選挙、生徒会選挙)</p> <p>実生活で行われた選挙について学ぼう</p>	<p>・選挙の意義、種類、ルール、流れ</p> <p>・選挙権、被選挙権</p> <p>・模擬選挙、生徒会役員選挙への参加</p> <p>・首長選や住民投票</p>	特別活動「生徒会役員選挙」
3 学 期	1月	6	<p>(知及技)様々な職業を知り、それらが社会でどのような役割があるかを理解することができる。(中1段階エ)</p> <p>(思判表力)なぜ働くのか、様々な角度から理由を考えることができる。(中1段階エ)</p> <p>(学・人)学んだ知識や技術をもとに、愛汗祭に意欲的に参加することができる。(中1段階エ)</p>	<p>(知・技)様々な職業を知り、それらが社会でどのような役割があるかを理解しようとしている(中1段階エ)</p> <p>(思・判・表)なぜ働くのか、様々な角度から理由を考えようとしている。(中1段階エ)</p> <p>(主学)学んだ知識や技術をもとに、愛汗祭に意欲的に参加しようとしている。(中1段階エ)</p>	<p>愛汗祭に向けて</p> <p>・身近な地域の働く人</p> <p>・販売の仕事とは？</p> <p>・なぜ働くの？</p> <p>・愛汗祭の目標</p>	<p>・愛汗祭について</p> <p>・色々な職業の役割を知る</p> <p>・働く理由を考える</p> <p>・愛汗祭で頑張りたいこと</p>	総合「愛汗祭に向けた取り組み 道徳「金銭」「勤労役割」 数学「計算のきまり」
	2月	6	<p>(知及技)世界で起きている問題や抱えている課題について知る。(中1段階カ)</p> <p>(思判表力)世界の問題や課題を解決するための方法を考える。(中1段階カ)</p> <p>(学・人)自分ができるSDGsの取り組みを考え実践することができる。(中1段階カ)</p>	<p>(知・技)世界で起きている問題や抱えている課題について知ろうとしている。</p> <p>(思・判・表)世界の問題や課題を解決するための方法を考えようとしている。</p> <p>(主学)自分ができるSDGsの取り組みを考え実践しようとしている。</p>	<p>SDGsについて学ぼう</p> <p>・SDGsって何？</p> <p>・世界の取り組み</p> <p>・私たちができること</p>	<p>・SDGsの意味、目的</p> <p>・SDGsの取り組み</p> <p>・世界の取り組みの様子</p> <p>・大平特別支援学校でできること</p>	

	3月	6	(知・技)3年間の学習内容を振り返ることができる。(中1段階ア(ア)⑦) (思・判・表)3年間の学習内容の中で、印象に残った学習をについて発表することができる。(中1段階ア(ア)⑦) (学・人)高等部の社会科学習への意欲を高める。(中1段階ア(ア)⑦)	(知・技)1年間の学習内容を振り返ろうとしている。 (思・判・表)3年間の学習内容の中で、印象に残った学習をについて発表しようとしている。 (主学)高等部の社会科学習への意欲を高めようとしている。	中学部の学習内容を振り返ろう ・どんなことを学んだ？ ・印象に残った学習 ・高等部の目標	・3年間の学習の振り返り ・感想発表 ・高等部の学習について	特別活動「1年間のまとめ」 道徳「向上心」
	留意点 引継等						
評価方法			評価の観点も含めて評価方法とします。 ・三観点の確認 ・授業(座学、実習を含む)に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度 ・提出物の状況 ・その他教科に応じた評価方法:校外学習におけるルールやマナーの理解度				

令和7年 中学部 3年 (Ⅱ課程A) 数学科 年間指導計画(シラバス)

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
3/105	3学年 18名		数学☆☆☆☆

年間目標			(知及技) 知識及び技能	数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解し、事象を数理的に処理する技能を身に付けるようにする。			
			(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	日常の事象を数理的に捉え見通しをもち筋道を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見いだし総合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。			
			(学・人) 学びに向かう力、人間性	数学的活動の楽しさや数学のよさに気づき、学習を振り返ってよりよく問題を解決しようとする態度、数学で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。			
学期	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の 活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1 学期	4月	6	(知及技) 4位数の加法及び減法の計算の仕方が分かりその計算が出来る。また、それらの筆算の仕方が分かる。(中2段階Aイ(ア)㉔) (思判表力) 数量の関係に着目し、数の適用範囲を広げ、計算に関して成り立つ性質や計算の仕方を見いだすとともに、日常生活で生かすことができる。(中2段階Aイ(イ)㉔) (学・人) 数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさに気づき、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を身に付ける。(中2段階Aウ)	(知・技) 4位数の加法及び減法の計算の仕方が理解できた。 筆算の仕方が理解でき、筆算することができた。 (思・判・表) 4位数になっても計算の仕方やきまりが変わらないことを理解し、これまでと同様の方法で計算することができた。 (主学) 4桁の計算や筆算の仕方、計算機の使い方など学んだことを生活の場面で生かそうとしている。	4けたの数の計算	【4桁の数の計算】 ・4位数の加法と筆算 ・4位数の減法と筆算 【計算のきまり】 ・加減の計算の工夫 【計算機】 ・計算機の操作の仕方 ・買い物学習(校内・校外)	国語「語彙を広げよう」 職業家庭「消費生活」
	5月	12	(知及技) 1位数と1位数の乗法の計算ができ、それを適切に用いることができる。(A数量の基礎ウ(ア)㉔) 交換法則や分配法則といった乗法に関して成り立つ性質を理解することができる。(中2段階Aウ(ア)㉔) (思判表力) 数量の関係に着目し、計算に関して成り立つ性質や計算の仕方を見いだすとともに、日常生活で生かすことができる。(中2段階Aウ(イ)㉔) (学・人) 数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさに気づき、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を身に付ける。(中2段階Aウ)	(知・技) 1位数と1位数の乗法の計算ができた。 1位数と1位数の乗法の計算を適切に用いることができた。 交換法則や分配法則といった乗法に関して成り立つ性質を理解することができた。 (思・判・表) 乗法に関して成り立つ性質や計算の仕方を生活の場面で表現することができた。 乗法が用いられる場面を式に表そうとしたり、式を読み取ることができた。 (主学) 乗法について学んだことを生活の中で生かそうとしている。	かけ算	【かけ算①～⑤】 ・必要な数は全部でいくつ ・かけ算のきまり① ・かけ算のきまり② ・いろいろな式 ・0のかけ算	国語「語彙を広げよう」 「はがきを書こう」 「年賀状を書こう」 理科「水や空気と温度」 職業・家庭「食生活」 「消費生活」
	6月	12	(知及技) 除法が用いられる場合や意味について理解することができる。(中2段階Aエ(ア)㉔) 除法が用いられる場面を式に表したり、式に読み取ったりすることができる。(中2段階Aエ(イ)㉔) 除法と乗法との関係について理解することができる。(中2段階Aエ(ア)㉔) (思判表力) 数量の関係に着目し、計算に関して成り立つ性質や計算の仕方を見いだすとともに、日常生活で生かすことができる。(中2段階Aエ(イ)㉔) (学・人) 数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさに気づき、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を身に付ける。(中2段階Aウ)	(知・技) 除法が用いられる場合や意味について理解することができた。 除法が用いられる場面を式に表したり、式に読み取ったりすることができた。 除法と乗法との関係について理解することができた。 (思・判・表) 九九を利用するなど除法の計算を工夫して計算することができた。 除法の意味や答えの求め方について他者に説明することができた。 (主学) 除法の計算を生活の場面で生かそうとしている。	わり算	【わり算①～④】 ・一人分はいくつ ・何人に分けられる ・□を使った考え方 ・余りのある計算	国語「語彙を広げよう」 理科「水や空気と温度」 職業・家庭「食生活」 「消費生活」

	7月	6	<p>(知及技) 重さの単位(g,kg)について知り、測定の意味を理解することができる。(中2段階Cア(ア)㊦)</p> <p>重さについて、およその見当を付け、単位を選択したり、計器を用いて測定したりすることができる。(中2段階Cア(ア)㊧)</p> <p>(思判表力) 身の回りのものの特徴に着目し、目的に適した単位で量の大きさを表現したり、比べたりすることができる。(中2段階Cア(イ)㊦)</p> <p>(学・人) 数量や図形に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさに気付き、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を身に付ける。(中2段階Cウ)</p>	<p>(知・技) 重さの単位(g,kg)について知り、測定の意味を理解することができた。</p> <p>重さについて、およその見当を付け、単位を選択したり、計器を用いて測定したりすることができた。</p> <p>(思・判・表) どちらがどれだけ重いかを調べ、発表することができた。</p> <p>(主学) 重さの量り方やめりの読み取り方を身体測定などの生活の場面で生かそうとしている。</p>	重さ	<p>【重さ①～⑤】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身の回りの物の重さ ・天秤を使った重さの量り方 ・重さの単位(g,kg) ・はかり ・重さのたし算・ひき算 	<p>国語「語彙を広げよう」</p> <p>職業・家庭「材料と加工」</p>
	9月	12	<p>(知及技) 端数部分の大きさを表すのに小数を用いることを知ることができる。(中2段階Aオ(ア)㊦)</p> <p>1/10の位までの小数の仕組みや表し方について理解することができる。(中2段階Aオ(ア)㊦)</p> <p>(思判表力) 数のまとまりに着目し、数の表し方の適用範囲を広げ、日常生活に生かすことができる。(中2段階Aオ(イ)㊦)</p> <p>(学・人) 数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさに気付き、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を身に付ける。(中2段階Aウ)</p>	<p>(知・技) 端数部分の大きさを表すのに小数を用いることを知ることができた。</p> <p>1/10の位までの小数の仕組みや表し方について理解することができた。</p> <p>(思・判・表) 小数の記数法や仕組み、読み取り方について発表することができた。</p> <p>(主学) 小数について学んだことを生活の場面で生かそうとしている。</p>	小数	<p>【小数①～④】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1より小さい数の読み方 ・はしたの表し方 ・小数の記数法(小数第一位) ・小数の仕組み、数系列 	<p>国語「語彙を広げよう」</p> <p>理科「水や空気と温度」</p> <p>職業・家庭「材料と加工」</p>
	10月	12	<p>(知及技) 1/2、1/4など、簡単な分数について知ることができる。(中2段階Aカ(ア)㊦)</p> <p>(思判表力) 数のまとまりに着目し、数の表し方の適用範囲を広げ、日常生活に生かすことができる。(中2段階Aカ(イ)㊦)</p> <p>(学・人) 数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさに気付き、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を身に付ける。(中2段階Aウ)</p>	<p>(知・技) 1/2、1/4など、簡単な分数について知ることができた。</p> <p>(思・判・表) 分数の書き方や表し方について発表することができた。</p> <p>(主学) 分数について学んだことを生活の場面で生かそうとしている。</p>	分数	<p>【分数①～②】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同じ大きさに分けてみよう ・分数でののはしたの表し方 ・分数の記数法(1/2、1/4) ・分数の仕組み 	<p>国語「語彙を広げよう」</p> <p>理科「水や空気と温度」</p> <p>職業・家庭「食生活」「材料と加工」</p>
2学期	11月	12	<p>(知及技) 円について、中心、半径及び直径などを知ることができる。(中2段階Bア(ア)㊦)</p> <p>(思判表力) 図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、構成の仕方を考察して、図形の性質を見いだすとともに、その性質を基に既習の図形を捉え直すことができる。(中2段階Bア(イ)㊦)</p> <p>(学・人) 図形や数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさを理解し、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を身に付ける。(中2段階Bウ)</p>	<p>(知・技) 円について、中心、半径及び直径などを知ることができた。</p> <p>(思・判・表) 円と球の性質について考え、自分の意見を発表することができた。</p> <p>(主学) 図形について学んだことを生活の場面で生かそうとしている。</p>	円	<p>【円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中心、半径、直径の性質 ・コンパスの使い方 <p>【円と球】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・球の性質 <p>【面積】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・面積の単位(cm²、m²、km²) ・長方形、正方形の面積公式 <p>【角度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・回転角 ・角の単位「度」 ・分度器、三角定規の使い方 	<p>国語「語彙を広げよう」</p> <p>理科「月と星」</p> <p>社会「世界の人々のからし」</p> <p>保健体育「球技」</p>

	12月	7	<p>(知及技) 変化の様子を表や式を用いて表したり、変化の特徴を読み取ったりすることができる。(中2段階Cア(ア)㉔)</p> <p>簡単な場合について、ある二つの数量の関係と別の二つの数量の関係を比べる場合に割合を用いる場合があることを知ることができる。(中2段階Cイ(ア)㉔)</p> <p>(思判表力) 伴って変わる二つの数量の關係に着目し、表や式を用いて変化の特徴を考察することができる。(中2段階Cア(イ)㉔)</p> <p>日常生活における数量の關係に着目し、図や式を用いて、二つの数量の關係を考察することができる。(中2段階Cイ(イ)㉔)</p> <p>(学・人) 数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさを理解し、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を身に付ける。(中2段階Cウ)</p>	<p>(知・技) 変化の様子を表や式を用いて表したり、変化の特徴を読み取ったりすることができる。</p> <p>簡単な場合について、ある二つの数量の關係と別の二つの数量の關係とを比べる場合に割合を用いる場合があることを知ることができる。</p> <p>(思・判・表) 伴って変わる二つの数量の關係に着目し、表や式を用いて変化の特徴を考察することができる。</p> <p>日常生活における数量の關係に着目し、図や式を用いて、二つの数量の關係を考察することができる。</p> <p>(主学) 2つの量の変わり方について学んだことを生活の場面で生かそうとしている。</p>	2つの量の変わり方	<p>【2つの量の変わり方①～②】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・変わり方を調べましょう①～② ・変わり方を比べましょう 	<p>国語「語彙を広げよう」</p> <p>理科「雨水の行方と地面の様子」「水や空気と温度」</p> <p>職業・家庭「材料と加工」</p> <p>社会「世界の人々のくらし」</p>
	1月	8	<p>(知及技) データを二つの観点から分類及び整理し、折れ線グラフで表したり、読み取ったりすることができる。(中2段階Dア(ア)㉔)</p> <p>表や棒グラフ、折れ線グラフの意味やその用い方を理解することができる。(中2段階Dア(ア)㉔)</p> <p>(思判表力) 身の回りの事象に関するデータを整理する観点に着目し、表や棒グラフを用いながら、読み取ったり、考察したり、結論を表現したりすることができる。(中2段階Dア(イ)㉔)</p> <p>目的に応じたデータを集めて分類及び整理し、データの特徴や傾向を見つけて、適切なグラフを用いて表現したり、考察したりすることができる。(中2段階Dア(イ)㉔)</p> <p>(学・人) データの活用に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさを理解し、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を身に付ける。(中2段階Dウ)</p>	<p>(知・技) データを二つの観点から分類及び整理し、折れ線グラフで表したり、読み取ったりすることができる。</p> <p>表や棒グラフ、折れ線グラフの意味やその用い方を理解することができる。</p> <p>(思・判・表) 調べたことを表や折れ線グラフに表して発表することができる。</p> <p>(主学) 折れ線グラフについて学んだことを生活の場面で生かそうとしている。</p>	折れ線グラフ	<p>【折れ線グラフ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・折れ線グラフの読み方 ・折れ線グラフの書き方 ・調べたことを表や折れ線グラフに表す 	<p>国語「語彙を広げよう」</p> <p>社会「世界の人々のくらし」</p> <p>職業・家庭「消費生活」</p>
3学期	2月	12	<p>(知及技) 数量の関係を式に表したり、式と図を関係付けたりすることができる。(中2段階Aキ(ア)㉔)</p> <p>□などを用いて数量の関係を式に表すことができることを知ることができる。(中2段階Aキ(ア)㉔)</p> <p>□などに数を当てはめて調べることを知ることができる。(中2段階Aキ(ア)㉔)</p> <p>(思判表力) 数量の關係に着目し、事柄や關係を式や図を用いて簡潔に表したり、式と図を関連付けて式を読んだりすることができる。(中2段階Aキ(イ)㉔)</p> <p>(学・人) 数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさに気づき、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を身に付ける。(中2段階Aウ)</p>	<p>(知・技) 数量の関係を式に表したり、式と図を関係付けたりすることができる。</p> <p>□などを用いて数量の関係を式に表すことができることを知ることができる。</p> <p>□などに数を当てはめて調べることを知ることができる。</p> <p>(思・判・表) 分からないことや求めたいことを□を使って式に表すことができた。</p> <p>(主学) □を使った式と図で学習したことを生活の場面で生かそうとしている。</p>	□を使った式	<p>【□を使った式と図】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・□を含む式 ・変化の決まりを式や図で表す 	<p>国語「語彙を広げよう」</p> <p>理科「水や空気と温度」</p>
	3月	6	<p>(知及技) これまで学習してきた問題について、式の意味や計算の仕方を振り返り、計算することができる。(中1段階A(ア))</p> <p>(思判表力) 学習してきたことを振り返り、自分の考えを説明したり発表することができる。(中1段階A(イ))</p> <p>(学・人) 学んだことを振り返り、生活の場面で生かすことができる。(中1段階A(ウ))</p>	<p>(知・技) これまで学習してきた問題について、式の意味や計算の仕方を振り返り、計算することができる。</p> <p>(思・判・表) 学習してきたことを振り返り、自分の考えを説明したり発表することができた。</p> <p>(主学) 学んだことを振り返り、生活の場面で生かそうとしている。</p>	学習のまとめ	<p>【学習のまとめ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間の学習振り返り 	<p>国語「語彙を広げよう」</p> <p>理科「雨水の行方と地面の様子」「月と星」「水や空気と温度」</p> <p>社会「世界の人々のくらし」</p> <p>職業・家庭「食生活」「消費生活」「材料と加工」</p>
留意点 引継等							

評価方法	<p>評価の観点も含めて評価方法とします。</p> <p>・三観点の確認 ・授業(実技、実習を含む)に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度 ・提出物の状況 ・単元テスト ・小テスト ・ポートフォリオ ・その他教科に応じた評価方法</p>
------	---

令和7年 中学部 3年 (Ⅱ課程A) 理科 年間指導計画(シラバス)

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
2/70	3学年 20名		沖縄の理科4年

			(知及技)知識及び技能	自然の事物・現象についての基本的な理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けるようにする。(中2段階)			
年間目標			(思判表力)思考力、判断力、表現力等	観察、実験などを行い、疑問を持つ力と予想や仮説を立てる力を養う。(中2段階)			
			(学・人)学びに向かう力、人間性	自然を愛する心情を養うとともに、学んだことを主体的に日常生活や社会生活などに生かそうとする態度を養う。(中2段階)			
学期	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1 学期	4月	5	(知及技)動物の活動は、暖かい季節、寒い季節によって違いがあることを理解している。(中2段階Aイ(ア)㉔) (思判表力)身近な動物の活動や植物の成長の変化について調べる中で、見いだした疑問について、既習の内容や生活経験を基に予想し、表現することができる。(中2段階Aイ(イ)) (学・人)身近な生物について関心をもつことができる。(中2段階Aイ)	(知・技)動物の活動は、暖かい季節、寒い季節によって違いがあることを理解しようとしている。 (思・判・表)身近な動物の活動や植物の成長の変化について調べる中で、見いだした疑問について、既習の内容や生活経験を基に予想し、表現しようとしている。 (主学)身近な生物について関心をもとうとしている。	・季節と生物	・昆虫の種類によりすみかや食べ物が違うことを覚える。	国語「新しい仲間、教師と学ぼう」 美術「自然とわたし」 体育「体づくり運動」
	5月	5	(知及技)水は、高いところから低いところへ流れて集まることを理解している。(中2段階Bア(ア)㉔) (思判表力)雨水の流れ方やしみ込み方と地面の傾きや土の粒の大きさとの関係について調べる中で、見いだした疑問について、既習の内容や生活経験を基に予想し、表現することができる。(中2段階Bア(イ)) (学・人)雨水の行方や地面の様子について関心をもつことができる。(中2段階Bア)	(知・技)水は、高いところから低いところへ流れて集まることを理解しようとしている。 (思・判・表)雨水の流れ方やしみ込み方と地面の傾きや土の粒の大きさとの関係について調べる中で、見いだした疑問について、既習の内容や生活経験を基に予想し、表現しようとしている。 (主学)雨水の行方や地面の様子について関心をもとうとしている。	・雨水の行方と地面の様子	・水の流れ方やしみこみ方を確認する。	美術「自然とわたし」 体育「水泳」
	6月	7	(知及技)天気によって1日の気温の変化の仕方に違いがあることを理解することができる。(中2段階Bイ(ア)㉔) (思判表力)天気の様子や水の状態変化と気温や水の行方との関係について調べる中で、見いだした疑問について、既習の内容や生活経験を基に予想し、表現することができる。(中2段階Bイ(ア)㉔) (学・人)日常の天気に関心をもつことができる。(中2段階Bイ)	(知・技)天気によって1日の気温の変化の仕方に違いがあることを理解しようとしている。 (思・判・表)天気の様子や水の状態変化と気温や水の行方との関係について調べる中で、見いだした疑問について、既習の内容や生活経験を基に予想し、表現しようとしている。 (主学)日常の天気に関心をもとうとしている。	・天気の様子	・かげと太陽の関係を学ぶ。	体育「水泳」 外国語「行きたい国について調べて発表しよう」
	7月	6	(知及技)動物の活動は、暖かい季節、寒い季節によって違いがあることを理解している。(中2段階Aイ(ア)㉔) (思判表力)身近な動物の活動や植物の成長の変化について調べる中で、見いだした疑問について、既習の内容や生活経験を基に予想し、表現することができる。(中2段階Aイ(イ)) (学・人)身近な生物について関心をもつことができる。(中2段階Aイ)	(知・技)動物の活動は、暖かい季節、寒い季節によって違いがあることを理解しようとしている。 (思・判・表)身近な動物の活動や植物の成長の変化について調べる中で、見いだした疑問について、既習の内容や生活経験を基に予想し、表現しようとしている。 (主学)身近な生物について関心をもとうとしている。	・季節と生物	・昆虫の種類によりすみかや食べ物が違うことを覚える。	国語「季節の挨拶(暑中見舞い)」 音楽「沖縄・郷土の音楽」

2 学 期	9月	7	(知及技)月は日によって形が変わって見え、1日のうちでも時刻によって位置が変わることを理解している。(中2段階Bウ(ア)㊟) (思判表力)月の位置の変化と時間の経過との関係について調べる中で、見いだした疑問について、既習の内容や生活経験を基に予想し、表現することができる。(中2段階Bウ(イ)) (学・人)月の様子や変化について関心をもつことができる。(中2段階Bウ)	(知・技)月は日によって形が変わって見え、1日のうちでも時刻によって位置が変わることを理解しようとしている。 (思・判・表)月の位置の変化と時間の経過との関係について調べる中で、見いだした疑問について、既習の内容や生活経験を基に予想し、表現しようとしている。(主学)月の様子や変化について関心をもとうとしている。	・月と星	・月は日によって形が変わることを確認しようとする。 ・空には、明るさの違う星があることを理解しようとする。	国語「夏休みの思い出」 数学「小数」
	10月	7	(知及技)月は日によって形が変わって見え、1日のうちでも時刻によって位置が変わることを理解している。(中2段階Bウ(ア)㊟) (思判表力)月の位置の変化と時間の経過との関係について調べる中で、見いだした疑問について、既習の内容や生活経験を基に予想し、表現することができる。(中2段階Bウ(イ)) (学・人)月の様子や変化について関心をもつことができる。(中2段階Bウ)	(知・技)月は日によって形が変わって見え、1日のうちでも時刻によって位置が変わることを理解しようとしている。 (思・判・表)月の位置の変化と時間の経過との関係について調べる中で、見いだした疑問について、既習の内容や生活経験を基に予想し、表現しようとしている。(主学)月の様子や変化について関心をもとうとしている。	・月と星	・月は日によって形が変わることを確認しようとする。 ・空には、明るさの違う星があることを理解しようとする。	数学「小数」
	11月	7	(知及技)水や空気は、温めたり冷やしたりすると、その体積が変わることを理解することができる。(中2段階Cア(ア)㊟) (思判表力)水や空気の体積や状態の変化について調べる中で、見いだした疑問について、既習の内容や生活経験を基に予想し、表現することができる。(中2段階Cア(イ)) (学・人)水や空気の性質について関心をもつことができる。(中2段階Cア)	(知・技)水や空気は、温めたり冷やしたりすると、その体積が変わることを理解しようとしている。 (思・判・表)水や空気の体積や状態の変化について調べる中で、見いだした疑問について、既習の内容や生活経験を基に予想し、表現しようとしている。(主学)水や空気の性質について関心をもとうとしている。	・水や空気と温度	・温度計を活用して、温度を測り、比較を行う。	特活「修学旅行」
	12月	7	(知及技)水や空気は、温めたり冷やしたりすると、その体積が変わることを理解している。(中2段階Cア(ア)㊟) (思判表力)水や空気の体積や状態の変化について調べる中で、見いだした疑問について、既習の内容や生活経験を基に予想し、表現することができる。(中2段階Cア(イ)) (学・人)水や空気の性質について関心をもつことができる。(中2段階Cア)	(知・技)水や空気は、温めたり冷やしたりすると、その体積が変わることを理解しようとしている。 (思・判・表)水や空気の体積や状態の変化について調べる中で、見いだした疑問について、既習の内容や生活経験を基に予想し、表現しようとしている。(主学)水や空気の性質について関心をもとうとしている。	・水や空気と温度	・温度計を活用して温度を測り、比較を行う。	音楽「冬の音楽を楽しもう」
3 学 期	1月	7	(知及技)人の体には骨と筋肉があることについて理解している。(中2段階Aア(ア)㊟) (思判表力)人や他の動物の骨や筋肉のつくりと働きについて調べる中で、見いだした疑問について、既習の内容や生活経験を基に予想し、表現することができる。(中2段階Aア(イ)) (学・人)人の体の構造について関心をもつことができる。(中2段階Aア)	(知・技)人の体には骨と筋肉があることについて理解しようとしている。 (思・判・表)人や他の動物の骨や筋肉のつくりと働きについて調べる中で、見いだした疑問について、既習の内容や生活経験を基に予想し、表現しようとしている。(主学)人の体の構造について関心をもとうとしている。	・人の体のつくりと運動	・人体模型の観察を通して人体の簡単な名称が分かる。	体育「球技」
	2月	7	(知及技)人の体には骨と筋肉があることについて理解している。(中2段階Aア(ア)㊟) (思判表力)人や他の動物の骨や筋肉のつくりと働きについて調べる中で、見いだした疑問について、既習の内容や生活経験を基に予想し、表現することができる。(中2段階Aア(イ)) (学・人)人の体の構造について関心をもつことができる。(中2段階Aア)	(知・技)人の体には骨と筋肉があることについて理解しようとしている。 (思・判・表)人や他の動物の骨や筋肉のつくりと働きについて調べる中で、見いだした疑問について、既習の内容や生活経験を基に予想し、表現しようとしている。(主学)人の体の構造について関心をもとうとしている。	・人の体のつくりと運動	・人体模型の観察を通して人体の簡単な名称が分かる。	体育「球技」
	3月	5	(知及技)1年間の学習について振り返ることができる。 (思判表力)学習した内容を表現することができる。 (学・人)学習した内容に関心をもつことができる。	(知・技)1年間の学習について振り返ろうとしている。 (思・判・表)学習した内容を表現しようとしている。 (主学)学習した内容に関心をもとうとしている。	・1年間のまとめ	・これまでの学習内容の復習。	全教科「1年間のまとめ」

留意点 引継等		
評価方法	評価の観点も含めて評価方法とします。 ・三観点の確認 ・授業に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度	

令和7年 中学部 3年（Ⅱ課程A） 音楽科 年間指導計画(シラバス)

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
2/70	3学年 20名		音楽☆☆☆☆

年間目標			(知及技)知識及び技能	曲名や曲想と音楽のつくりについて気付き、感じたことを表現するために必要な技能を身に付けることができるようにする。(中2段階)			
			(思判表力)思考力、判断力、表現力等	感じたことを表現したり曲や演奏の美しさを見いだしながら音楽の楽しさを味わって聴くことができるようにする。(中2段階)			
			(学・人)学びに向かう力、人間性	音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに、身の回りの様々な音楽に親しむ態度を養い、豊かな情操を培う。(中2段階)			
学期	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の 活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1 学期	4月	6	(知及技)曲想と歌詞の表す情景やイメージとの関わりに気付くことができる。(中1段階Aア(イ)㉔) (思判表力)曲の雰囲気に合いそうな表現を工夫し、歌唱表現に対する思いや意図を持つことができる。(中1段階Aア(ア)㉕) (学・人)歌詞を味わいながら、友達への優しさを共感して歌うことができる。(中1段階Aウ) (知及技)曲想とリズムや速度、旋律の特徴との関わりに気づくことができる。(中1段階Bア(イ)) (思判表力)曲や演奏の楽しさを見いだして聴くことができる。(中1段階Bア(ア)) (学・人)明るく軽快な曲想を感じ取り曲のよさを見いだすことができる。(中1段階Bウ)	(知・技)曲想と歌詞の表す情景やイメージとの関わりに気付こうとしている。 (思・判・表)曲の雰囲気に合いそうな表現を工夫し、歌唱表現に対する思いや意図を持つようとしている。 (主学)歌詞を味わいながら、友達への優しさを共感して歌おうとしている。 (知・技)曲想とリズムや速度、旋律の特徴との関わりに気づこうとしている。 (思・判・表)曲や演奏の楽しさを見いだして聴こうとしている。 (主学)明るく軽快な曲想を感じ取り曲のよさを見いだそうとしている。	・みんなで歌おうⅠ ・いろいろな音楽を聴こう	・歌詞を味わいながら、友達への優しさを共感して歌えるようにする。 ・明るく軽快な曲想を感じ取り、旋律を楽しめるようにする。	国語「新しい仲間と学ぼう」 美術「鑑賞」
	5月	6	(知及技)示範を見て表現したり、曲の速度やリズム、曲想に合わせて表現することができる。(中1段階Aエ(ウ)㉗) (思判表力)リズムの特徴や曲の雰囲気を感じ取り、思いや意図を持って体を動かすことができる。(中1段階Aエ(ア)) (学・人)リズムに合わせて楽器を演奏する楽しさを味わうことができる。(中1段階Aウ)	(知・技)示範を見て表現したり、曲の速度やリズム、曲想に合わせて表現しようとしている。 (思・判・表)リズムの特徴や曲の雰囲気を感じ取り、思いや意図を持って体を動かそうとしている。 (主学)リズムに合わせて楽器を演奏する楽しさを味わおうとしている。	・リズムに合わせて表現しよう	・リズムに合わせて楽器を演奏する楽しさを味わう。	体育「ダンス」 数学「30までの整数(数唱)」 「身の回りにある物の形」
	6月	6	(知及技)歌詞に込められた意味を知ることができる。(中1段階Aア(イ)㉔) (思判表力)歌唱表現に対する思いや意図をもつことができる。(中1段階Aア(ア)) (学・人)平和への願いを込めて歌うことができる。(中1段階Aウ)	(知・技)歌詞に込められた意味を知ろうとしている。 (思・判・表)歌唱表現に対する思いや意図をもとうとしている。 (主学)平和への願いを込めて歌おうとしている。	・平和学習のうた	・沖縄戦から命の尊さを学び、平和への願いを込めて歌えるようにする。	国語「平和の本を読もう」 社会「平和について(慰霊の日)」 美術「平和への願い」
	7月	6	(知及技)簡単な楽譜を見てリズムや速度を意識して演奏することができる。(中1段階Aイ(ウ)㉙) (思判表力)曲の雰囲気に合いそうな表現を工夫し、器楽表現に対する思いをもつことができる。(中1段階Aイ(ア)) (学・人)美しい和音の響きを味わうことができる。(中1段階Aウ) (知及技)歌詞やリズム、音の高さ等意識して歌う技能を身に付ける。(中2段階Aア(ウ)㉚) (思判表力)曲の特徴にふさわしい表現を工夫することができる。(中2段階Aア(ア)) (学・人)歌詞の意味を理解して、表情豊かに歌うことができる。(中1段階Aウ)	(知・技)簡単な楽譜を見てリズムや速度を意識して演奏しようとしている。 (思・判・表)曲の雰囲気に合いそうな表現を工夫し、器楽表現に対する思いをもとうとしている。 (主学)美しい和音の響きを味わおうとしている。 (知・技)歌詞やリズム、音の高さ等意識して歌う技能を身に付けようとしている。 (思・判・表)曲の特徴にふさわしい表現を工夫しようとしている。 (主学)歌詞の意味を理解して、表情豊かに歌おうとしている。	・響き合いを楽しもう ・みんなで歌おうⅡ	・ゆったりしたメロディーが流れる中で楽器を取り入れ、美しい和音の響きを味わえるようにする。 ・歌詞の意味を理解して表情豊かに歌えるようにする。	国語「お話キャラバン隊」 「読書を楽しもう」

2 学 期	9月	6	(知及技)郷土の音楽や楽器についての知識を身につける。(中1段階Aイ(イ)㊦) (思判表力)友達楽器の演奏を聴いて、自分の考えを持つことができる。(中1段階Aイ(ア)) (学・人)郷土の音楽や楽器に親しみを持って楽しんで演奏することができる。(中1段階Aウ)	(知・技)郷土の音楽や楽器についての知識を身につけようとしている。 (思・判・表)友達楽器の演奏を聴いて、自分の考えを持つようとしている。 (主学)郷土の音楽や楽器に興味を持って楽しんで演奏している。	・沖縄、郷土の音楽	・三線の基本的な奏法を身に付けながら演奏を楽しめるようにする。	国語「読書を楽しもう」 「島くうば」 社会「エイサーを演舞しよう」 美術「地域の伝統工芸」 体育「エイサー、空手、琉球舞踊」
	10月	8	(知及技)音色や響きに気を付けて、打楽器や旋律楽器にを使って演奏する技能を身に付ける。(中1段階Aイ(ウ)㊦) (思判表力)曲の雰囲気合いに合うような表現を工夫し、器楽表現に対する思いをもつことができる。(中1段階Aイ(ア)) (学・人)仲間と協力して演奏を仕上げていくことができる。(中1段階Aウ)	(知・技)音色や響きに気を付けて、打楽器や旋律楽器にを使って演奏する技能を身に付けようとしている。 (思・判・表)曲の雰囲気合いに合うような表現を工夫し、器楽表現に対する思いをもって演奏している。 (主学)仲間と協力して演奏を仕上げていくとしている。	・発表会に向けて合奏をしようⅠ	・自分の音と友達の音との重なりを感じ取れるようにする。 ・友達の音を意識しながら演奏することで、音の重なりや響きを感じ取れるようにする。	美術「表現(美術展に向けて)」
	11月	8	(知及技)発想を生かした表現、思いや意図に合った表現をするために音楽の仕組みを生かして音楽を作ることができる。(中1段階Aウ(ウ)㊦) (思判表力)音を音楽へと構成することについて思いや意図を持つことができる。(中1段階Aウ(ア)㊦) (学・人)仲間と協力しながら音楽劇をする楽しさを味わうことができる。(中1段階Aウ)	(知・技)発想を生かした表現、思いや意図に合った表現をするために音楽の仕組みを生かして音楽を作ろうとしている。 (思・判・表)音を音楽へと構成することについて思いや意図を持つようとしている。 (主学)音楽を聴いて、ストーリーを考え、自分の言葉で表現しようとしている。	・お話の音楽を作ろう	・音楽を聴いて、ストーリーを思い浮かべる。	美術「表現(美術展に向けて)」 国語「お話キャラバン隊をしよう」 体育「陸上競技・特体連に向けて」
	12月	6	(知及技)旋律楽器や伴奏楽器の基本的な意識して、音色や響きに気を付けて演奏する技能を身につける。(中2段階Aイ(ウ)㊦) (思判表力)旋律楽器や伴奏楽器に関する知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲の雰囲気合いに合うような表現を工夫することができる。(中1段階Aイ(ア)) (学・人)2部合奏の響きを味わいながら旋律楽器や伴奏楽器を演奏することができる。(中1段階Aウ)	(知・技)旋律楽器や伴奏楽器の基本的な意識して、音色や響きに気を付けて演奏する技能を身につけようとしている。 (思・判・表)旋律楽器や伴奏楽器に関する知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲想にふさわしい表現を工夫しようとしている。 (主学)2部合奏の響きを味わいながら旋律楽器や伴奏楽器を演奏することができる。	・冬の音楽を楽しもう	・2部合奏の響きを味わいながら旋律楽器や伴奏楽器を演奏できるようにする。	国語「季節の言葉」 理科「季節と身の回りの生き物」 美術「豊かな生活～信念に向けて」 英語「Enjoy Christmas」
3 学 期	1月	6	(知及技)教師や友達の楽器の音を聴いてリズムや速度を合わせて演奏する技能を身に付ける。(中2段階Aイ(ウ)㊦) (思判表力)鍵盤楽器や打楽器に関する知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲想にふさわしい表現を工夫することができる。(中2段階Aイ(ア)) (学・人)仲間と協力して演奏を仕上げていくことができる。(中2段階Aウ)	(知・技)教師や友達の楽器の音を聴いてリズムや速度を合わせて演奏する技能を身に付けることができる。 (思・判・表)鍵盤楽器や打楽器に関する知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲想にふさわしい表現を工夫しようとしている。 (主学)仲間と協力して演奏を仕上げていくことができる。	・合奏をしようⅡ ・物語と音楽	・鍵盤楽器や打楽器を用いて演奏できるようにする。 ・それぞれの曲の特徴を身体表現して、曲の構成を理解できるようにする。	美術「表現」「鑑賞」～美術展に向けて
	2月	6	(知及技)呼吸及び発音の仕方に気をつけて歌う技能を身につける。(中2段階Aア(ウ)) (思判表力)曲想を感じ取り、曲の雰囲気合いに合った歌い方を考えて歌うことができる。(中2段階Aア(ア)) (学・人)歌詞の内容をつかみ、明るく歌うことができる。(中2段階Aウ)	(知・技)呼吸及び発音の仕方に気をつけて歌う技能を身につけようとしている。 (思・判・表)曲想を感じ取り、曲の雰囲気合いに合った歌い方を考えて歌うことができる。 (主学)歌詞の内容をつかみ、明るく歌おうとしている。	・春のうた	・歌詞の内容をつかみ、明るく歌う。	国語「季節の言葉」 理科「季節と身の回りの生き物」「水や空気と温度」

	3月	6	<p>(知及技)曲想と歌詞の表す情景やイメージとの関わりを理解することができる。(中2段階Aア(イ)㊦))</p> <p>(思判表力)曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、歌唱表現に対する思いや意図をもつことができる。(中2段階Aア(ア))</p> <p>(学・人)友達と気持ちを合わせて歌うことができる。(中2段階Aウ)</p> <p>(知及技)各学期で取り組んできた活動を振り返ることができる。</p> <p>(思判表力)振り返った活動の感想を考えることができる。</p> <p>(学・人)自分たちの活動を振り返って、発表する。</p>	<p>(知・技)曲想と歌詞の表す情景やイメージとの関わりを理解しようとしている。</p> <p>(思・判・表)曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、歌唱表現に対する思いや意図をもとうとしている。</p> <p>(主学)友達と気持ちを合わせて歌うことができる。</p> <p>(知・技)各学期で取り組んできた活動を振り返ることができる。</p> <p>(思・判・表)振り返った活動の感想を考えようとしている。</p> <p>(主学)自分たちの活動を振り返って、発表しようとしている。</p>	<p>・卒業のうた</p> <p>・1年間のまとめ</p>	<p>・卒業式に向けた歌を歌う。</p> <p>・単元の振り返りプリントや授業の様子動画を1年の振り返りをおこなう。</p>	<p>美術「憧れの自分に変身」「卒業式に向けて」</p> <p>全教科「1年間のまとめ」</p>
留意点・引継等							
評価方法			<p>評価の観点も含めて評価方法とします。</p> <p>・三観点の確認 ・授業(実技、実習を含む)に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度</p>				

令和7年 中学部 3年（Ⅱ課程A） 美術科 年間指導計画(シラバス)

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
2/70	20名		日文

年間目標	(知及技)知識及び技能	・材料や用具の扱い方を身に付けるとともに、多様な表し方を工夫する技能を身に付けるようにする。(中2段階)					
	(思判表力)思考力、判断力、表現力等	・造形的なよさや面白さ、美しさ、表したいことや表し方などについて考え、経験したことや想像したこと、材料などを基に、発想し構想するとともに、自分たちの作品や美術作品などに親しみ自分の見方や感じ方を深めることができる。(中2段階)					
	(学・人)学びに向かう力、人間性	・主体的に美術の活動に取り組み、創作活動の喜びを味わい、心豊かな生活を営む態度を養う。(中2段階)					
学期	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1学期	4月	4	(知及技)造形的な視点について理解し、材料や用具の扱い方などを身に付けるとともに、多様な表し方を工夫する技能を身に付けることができる。(中2段階ア) (思判表力)造形的なよさや面白さ、美しさ、表したいことや表し方などについて考え、経験したことや想像したこと、材料などを基に、発想し構想するとともに、自分たちの作品や美術作品などに親しみ自分の見方や感じ方を深めることができる。(中2段階イ) (学・人)楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を営む態度を養う。(中1段階ウ)	(知・技)教師の説明やスライドを見て1年間の授業の流れを知ろうとしている。 (思・判・表)道具の使い方や片付けのルールを理解し、自ら行動しようとしている。 (主学)材料や用具を選択し、主体的に名前カードを制作しようとしている。 【評価資料】活動の様子、発言、作品、ワークシート	・オリエンテーション 【うつくしい！】 「1.2年の振り返り」	・説明を聞いて一年間の授業の見通しを持つ。 (知・技に関する活動) ・道具の使用方法や片付けのルールを確認する。 (思・判・表に関する活動) ・好きな材料や用具を選び、自分の名札を制作する。 (主学に関する活動)	国語「新しい仲間と学ぼう」 社会「授業の進め方について」 道徳「家族の一員として、自分の良さを見つけて」
	5月	8	(知及技)使用する材料や道具の扱い方を理解し、安全に使用している。 (思判表力)身近な地域の良さを考え、他者へ伝えるために効果的な方法を考え、工夫して表そうとしている。自他の作品に興味を持ち、鑑賞しようとしている。 (主学)デザインで表現することに関心を持ち、意欲的に制作に取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子 発言 作品 ワークシート	(知識・技能) (知)材料の形や色彩、質感などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、何かに見立てたりするなど全体のイメージで捉えることを理解している。(技)用具などの生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しを持って表している。 (思考・判断・表現) (発)身の回りの材料を見つめ感じ取った形や色彩、質感の特徴や美しさなどを基に主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。 (鑑)造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 (主学) (態表)美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく身の回りの材料の特徴や美しさなどを基に見立てるなどして構想を練ったり、意図に応じて工夫して表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。	絵画や彫刻など p.20-21 材料に命を吹き込む	題材の目標 材料の形や色彩、質感などからイメージを広げて主題を生み出し、材料の組み合わせや方を用いて工夫して立体で表す。 主な学習内容 ○木や石、日用品などの形や色彩、質感などの特徴から主題を生み出す。 ○主題を基に、全体と部分との関係を考えるなどして構想を練る。 ○用具などの特性を生かして、意図に応じて工夫して表す。 ○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫について話し合う。	道徳「自分の生活を見つめて」
	6月	8	(知及技)造形的な視点について理解し、材料や用具の扱い方などを身に付けるとともに、多様な表し方を工夫する技能を身に付けることができる。(中2段階ア) (思判表力)造形的なよさや面白さ、美しさ、表したいことや表し方などについて考え、経験したことや想像したこと、材料などを基に、発想し構想するとともに、自分たちの作品や美術作品などに親しみ自分の見方や感じ方を深めることができる。(中2段階イ) (学・人)主体的に美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を高め、心豊かな生活を営む態度を養う。(中2段階ウ)	(知識・技能) (知)文字や文字が意味するものの形や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、全体のイメージで捉えることを理解している。 (技)絵の具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しを持って表している。 (思考・判断・表現) (発)文字の意味やイメージを基に、伝える相手や場面などから主題を生み出し、分かりやすさと形や色彩などとの調和を考え、表現する構想を練っている。 (鑑)文字の意味と分かりやすさとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどして、見方や感じ方を広げている。 (主学) (態表)美術の創造活動の喜びを味わい、楽しく意味や美しさなどを生かして文字をデザインするなど伝達のデザインの目的や機能を考えて構想を練ったり、意図に応じて工夫し見通しを持って表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。	デザイン p.40-43 文字が生み出すイメージ	題材の目標 イメージや伝えたい内容が相手に分かりやすく伝わるよう、形や色彩、構成を考え、材料や用具などを工夫して文字をデザインする。 主な学習内容 ○身近なところにあるデザインされた文字を鑑賞し、形や色彩から受ける印象やその違いについて考える。 ○文字の意味やイメージを基に、伝える相手や場面などから主題を生み出し、分かりやすさと形や色彩などとの調和を考えてデザインする。 ○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫について話し合う。	道徳「ねばりつよく頑張る、自分の生活を見つめて」

			7月	6	(知及技)造形的な視点について理解し、材料や用具の扱い方などを身に付けるとともに、多様な表し方を工夫する技能を身に付けることができる。(中2段階ア) (思判表力)造形的なよさや面白さ、美しさ、表したいことや表し方などについて考え、経験したことや想像したこと、材料などを基に、発想し構想するとともに、自分たちの作品や美術作品などに親しみ自分の見方や感じ方を深めることができる。(中3段階イ) (学・人)主体的に美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を高め、心豊かな生活を営む態度を養う。	(知識・技能) (知)具体物や文字などの形や色彩などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴などを基に、全体のイメージで捉えることを理解している。 (技)絵の具の生かし方などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しを持って表している。 (思考・判断・表現) (発)伝える内容やイメージを基に、伝える相手や場面などから主題を生み出し、分かりやすさと形や色彩などとの調和を考え、表現する構想を練っている。 (鑑)伝えたい内容と分かりやすさの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどとして、見方や感じ方を広げている。 (主学) (態表)美術の創造活動の喜びを味わい楽しく分かりやすく印象に残るマークをデザインするなど伝達のデザインの目的や機能を考えて構想を練ったり、意図に応じて工夫し見通しを持って表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。	デザイン p.44~45 形や色で伝えるシンボルマーク	題材の目標 伝えたい内容やイメージを基に、象徴するものや形や色彩の効果を考え、材料や用具などを工夫してマークをデザインする。 主な学習内容 ○身の回りのシンボルマークを鑑賞し、形や色彩から受ける印象やその違い、工夫について話し合う。 ○伝えたい内容やイメージを基に、伝える相手や場面などから主題を生み出し、分かりやすさと形や色彩などとの調和を考えてデザインする。 ○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫について話し合う。	道徳「ねばりつよく頑張る、自分の生活を見つめて」 社会「修学旅行に向けて①那覇空港の場所を地図で調べよう空港の役割、施設の様子を学ぼう」
			9月	8	(知及技)材料などから、表したいことを思いつくことができる(小2段階A表現ア(ア)) (思判表力)表したいことを思い付いて制作ができる (小2段階(1)イ) (学・人)進んで表したり見たりする活動に取り組むことができる(小2段階(3)ウ)	(知識・技能) (知)木の質感や特性、形や色彩などが感情にもたらす効果や、ぬくもりなどを全体のイメージで捉えることを理解している。 (技)木の加工方法などを身に付け、意図に応じて工夫し、制作の順序などを考えながら見通しを持って表している。 (思考・判断・表現) (発)木の特性や美しさなどを基に、使う場面や使う人の気持ちなどから主題を生み出し、使いやすさと美しさなどとの調和を考え、表現する構想を練っている。 (鑑)木のよさや使いやすさとの調和のとれた洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考えるなどとして、見方や感じ方を広げている。 (主学) 美術の創造活動の喜びを味わい楽しく木のよさや使いやすさなどを考えて構想を練ったり、意図に応じて工夫し見通しを持って表したりする表現の学習活動に取り組もうとしている。	工芸 p.48~49 暮らしの中の木の工芸	題材の目標 木肌の持つ温かさや優しい感触を生かし、用途や機能と美しさなどを考え、木の生かし方や用具などを工夫して制作する。 主な学習内容 ○木の持つ温かさや木肌の美しさを味わう。 ○使いやすさと美しさを兼ね備えたデザインを構想する。 ○木の特性を理解して、加工方法や用具などを適切に考えながら見通しを持って制作する。 ○互いの作品を鑑賞し合い、表現の意図や工夫について話し合う。	道徳「自分を見つめて」 選択「木工制作で使用する道具の扱い方」
2学期			10月		(知及技)造形的な視点について理解し、材料や用具の扱い方などを身に付けるとともに、多様な表し方を工夫する技能を身に付けることができる。(中2段階ア) (思判表力)造形的なよさや面白さ、美しさ、表したいことや表し方などについて考え、経験したことや想像したこと、材料などを基に、発想し構想するとともに、自分たちの作品や美術作品などに親しみ自分の見方や感じ方を深めることができる。(中2段階イ) (学・人)主体的に美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を高め、心豊かな生活を営む態度を養う。(中2段階ウ)	(知・技)版画の特徴、彫刻刀やニードルなどの使い方が分かり、安全に使用して制作しようとしている。 (思・判・表)道具や材料を基に、イメージしたことを版画で表現しようとしている。自他の作品に興味を持ち、鑑賞しようとしている。 (主学)版画で表すことに関心を持ち、意欲的に制作に取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子 発言 作品 ワークシート	版画 【空想の世界へようこそ】 「木版画」 「ドライポイント」	・版画の特徴、彫刻刀やニードルなどの使い方を知り、安全に使用して制作する。(知・技に関する活動) ・イメージを膨らませ、空想を版で表す。作品を鑑賞し、版表現の良さや美しさを感じ取る。(思・判・表に関する活動) ・自分のイメージを版画で表すことに関心を持ち、意欲的に取り組む。(主学に関する活動)	道徳「自分を見つめて」 選択「木工制作で使用する道具の扱い方」
			11月 12月		(知及技)造形的な視点について理解し、材料や用具の扱い方などを身に付けるとともに、多様な表し方を工夫する技能を身に付けることができる。(中2段階ア) (思判表力)造形的なよさや面白さ、美しさ、表したいことや表し方などについて考え、経験したことや想像したこと、材料などを基に、発想し構想するとともに、自分たちの作品や美術作品などに親しみ自分の見方や感じ方を深めることができる。(中2段階イ) (学・人)主体的に美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を高め、心豊かな生活を営む態度を養う。(中2段階ウ)	(知・技)教師の説明を聞いて、撮影機器の扱い方や、コマ撮り動画の仕組みについて理解しようとしている。 (思・判・表)静止画が動いて見える面白さを感じ、自分なりに考え、表し方を工夫して撮影している。自他の作品を鑑賞して、映像で表現する面白さ感じ取ろうとしている。 (学・人)映像で表すことに関心を持ち、意欲的に制作に取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子 発言 作品 ワークシート	デザイン 【映像を撮影する】 【映像で広がる世界】 「コマ撮り動画」	・撮影機器の扱い方や機能について知り、約束を守って正しく使用する。(知・技に関する活動) ・静止画が動いて見える面白さを感じ、自分なりに考え、表し方を工夫して撮影する。自他の作品を鑑賞して、映像で表現する面白さや、表現の工夫を感じ取る。(思・判・表に関する活動) ・映像で表すことに関心を持ち、意欲的に取り組む。(主学に関する活動)	職業「情報機器(PCやiPad)の活用、デジタル作品作り」 制作の振り返り デジタル作品の発表

3 学 期	1月	6	(知及技)造形的な視点について理解し、材料や用具の扱い方などを身に付けるとともに、多様な表し方を工夫する技能を身に付けることができる。(中2段階ア) (思判表力)造形的なよさや面白さ、美しさ、表したいことや表し方などについて考え、経験したことや想像したこと、材料などを基に、発想し構想するとともに、自分たちの作品や美術作品などに親しみ自分の見方や感じ方を深めることができる。(中2段階イ) (学・人)主体的に美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を高め、心豊かな生活を営む態度を養う。(中2段階ウ)	(知・技)教師の説明を聞いて、材料の扱い方や道具の使い方を知らうとしている。 (思・判・表)参考作品を見て、色や、模様、形など表し方を自分なりに考え、記念に残る作品を制作しようとしている。自他の作品に興味を持ち、鑑賞しようとしている。 (主学)陶芸や染色に関心を持ち、意欲的に制作に取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子 発言 作品 ワークシート	工芸 【卒業記念作品制作】 「染色」 「陶芸」	・土粘土の扱い方や染色の方法を知り、道具を安全に使用して制作する。 (知・技に関する活動) ・染色や陶芸の持つよさや美しさを感じ、卒業を迎える自分に向け、思い出に残る作品を制作する。(思・判・表に関する活動) ・陶芸や染色で表すことに関心を持ち、意欲的に取り組む。(主学に関する活動)	道徳「ねばりつよく頑張る、自分の席活を見つめて」
	2月	6	(知及技)造形的な視点について理解し、材料や用具の扱い方などを身に付けるとともに、多様な表し方を工夫する技能を身に付けることができる。(中2段階ア) (思判表力)造形的なよさや面白さ、美しさ、表したいことや表し方などについて考え、経験したことや想像したこと、材料などを基に、発想し構想するとともに、自分たちの作品や美術作品などに親しみ自分の見方や感じ方を深めることができる。(中2段階イ) (学・人)主体的に美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を高め、心豊かな生活を営む態度を養う。(中2段階ウ)	(知・技)教師の説明を聞いて共同制作のねらいや自らの役割、制作工程について知らうとしている。 (思・判・表)卒業式壁画のテーマに沿って表したい物を考え、色や形を選択して制作しようとしている。完成した壁画に興味を持ち、鑑賞しようとしている。 (主学)友達と協力して制作することを楽しみ、意欲的に壁画制作に取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子、発言、作品、ワークシート	共同制作 「卒業壁画制作」	・共同制作のねらいや自らの役割について知り、皆で制作工程を確認して完成までの見通しを持つ。(知・技に関する活動) ・壁画にふさわしい色や形について考え、制作に取り組む。制作した壁画を舞台に設置して皆で鑑賞し、共同制作の楽しさや達成感を味わう。(思・判・表に関する活動) ・友達と協力して壁画を制作することに関心を持ち、意欲的に制作に取り組む。(主学に関する活動)	道徳「ねばりつよく頑張る、自分の席活を見つめて」
	3月	2	(知及技)造形的な視点について理解し、材料や用具の扱い方などを身に付けるとともに、多様な表し方を工夫する技能を身に付けることができる。(中2段階ア) (思判表力)造形的なよさや面白さ、美しさ、表したいことや表し方などについて考え、経験したことや想像したこと、材料などを基に、発想し構想するとともに、自分たちの作品や美術作品などに親しみ自分の見方や感じ方を深めることができる。(中2段階イ) (学・人)主体的に美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を高め、心豊かな生活を営む態度を養う。(中2段階ウ)	(知・技)教師の説明を聞いて作品集の制作手順や道具の扱い方について知らうとしている。これまで学んだことを生かし丁寧に製本しようとしている。 (思・判・表)これまでに学んだことを生かして作品集をデザインしようとしている。完成した作品集に興味を持ち、一年間を振り返ろうとしようとしている。 (主学)作品集を制作することに関心をもち、意欲的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子、発言、作品、ワークシート	まとめ 「作品集制作」 「一年間を振り返って」	・作品集の制作手順や道具の扱い方を知り、丁寧に製本する。(知・技に関する活動) ・作品集の題字、氏名の配置、台紙や背表紙の色について考えデザインする。これまで制作した作品をまとめ、一年間を振り返る。(思・判・表に関する活動) ・これまで制作した作品を大切にまとめる。(主学に関する活動)	道徳「ねばりつよく頑張る、自分の席活を見つめて」
年 間 を 通 し て			(知及技)形や色彩、材料や光などの特徴について理解することができる。(共通事項 中2段階ア(ア)) (思判表力)表し方や材料による特徴の違いなどを捉え、自分の見方や感じ方を深めることができる。 (鑑賞 中2段階イ) (学・人)進んで表現や鑑賞の活動に取り組む 喜びを味わうことができる(小3段階ウ)	(知・技)形や色彩、材料や光などの特徴について知らうとしている。 (思・判・表)表し方や材料による特徴の違いなどに気づき、自分の見方や感じ方を深めようとしている。 (主学)進んで表現や鑑賞の活動に取り組む 喜びを味わおうとしている。	鑑賞 ・びじゅチューン 「心安らぐ場をつくる」 ・作品鑑賞会 ・名画鑑賞 「ゲルニカ」「最後の晩餐」 ・伝統工芸品 ・平和学習 ・校内展示作品	・自分たちの作品や日常生活の中にあるものなどの形や色、表し方の面白さなどについて知る。 (知・技に関する活動) ・表し方や材料による印象の違いなどに気づき、自分の見方や感じたことを表現する。 (思・判・表に関する活動) ・進んで表現や鑑賞の活動に取り組む 喜びを味わうことができる。(主学に関する活動)	道徳「自分の良さを見つけて、のばす」
			(知及技) ・造形的な視点について気付き、材料や用具の扱い方に親しむとともに、表し方を工夫する技能を身に付けるようにする。(中1段階)	(知及技) ・造形的な視点について気付き、材料や用具の扱い方に親しむとともに、表し方を工夫する技能を身に付けようとしている。	表現全般 ・描画材 ・材料 ・道具 ・技法	・様々な表現活動を通して、様々な道具や材料に触れ、表現の違いに気付くことができるようにする。 ・様々な表現技法に触れ、表現の違いに気付き、自分の好きな表現がみつけれられるようにする。 ・様々な活動に伴う、道具の違いに気付き、道後の安全な使用方法などを体感し、安全に使えるようにする。	道徳「自分の良さを見つけて、のばす」
留意点 引継等			表現全般を通して、知識技能を高める。 描画(絵に表す活動) 作る(立体に表す活動、工作に表す活動) 鑑賞(造形遊びをする活動、版画、鑑賞する活動)				
評価方法			評価の観点も含めて評価方法とします。 ・三観点の確認 ・授業(実技、実習を含む)に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度 ・提出物の状況 ・実技テスト				

令和7年 中学部 3年（Ⅱ課程A） 保健体育科 年間指導計画(シラバス)

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
3/105	3学年 20名		なし

年間目標			(知及技) 知識及び技能	各種の運動の楽しさや喜びを味わい、その特性に応じた行い方及び体の発育・発達やけがの防止、病気の予防などの仕方について理解し、基本的な動きや技能を身につけるようにする。(中2段階)			
			(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	各種の運動や健康な生活における自分やグループの課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝える力を養う。(中2段階)			
			(学・人) 学びに向かう力、人間性	各種の運動に積極的に取り組み、きまりや簡単なスポーツのルールなどを守り、友達と助け合ったり、場や用具の安全に留意したりし、自己の最善を尽くして運動する態度を養う。(中2段階)			
学期	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の 活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1 学期	4月	9	(知及技) 体を動かす楽しさや心地よさを味わい、友達と関わったり、動きを持続する能力を高める。(中2段階Aア) (思判表力) 自分やグループの課題を見付け友達と考えたり工夫したりする。(中2段階Aイ) (学・人) きまりを守り、友達と助け合ったり安全に留意したりする。(中2段階Aウ)	(知・技) 体を動かす楽しさや心地よさを味わい、友達と関わったり、動きを持続する能力を高めようとする。 (思・判・表) 自分やグループの課題を見付け友達と考えたり工夫したりしようとしている。 (主学) きまりを守り、友達と助け合ったり安全に留意したりしようとしている。	・体づくり運動 体ほぐし運動 集合・整列	・体ほぐし運動 ・体の動きを高める運動 ・大平ストレッチ ・集団行動 集合・整列、前ならえ、回れ右、方向変換	理科「人の体のつくりと運動」 道徳「礼儀作法」
	5月	9	(知及技) 機械・器具を使った運動の楽しさに触れ、基本的な動きや技を身につける。(中1段階Bア) (思判表力) 自分の課題を身につけ、活動を考えたり工夫したりする。(中1段階Bイ) (学・人) 運動に進んで取り組み、最後まで楽しく運動をすること。(中1段階Bウ)	(知・技) 機械・器具を使った運動の楽しさに触れ、基本的な動きや技を身につける。 (思・判・表) 自分の課題を身につけ、活動を考えたり工夫したりする。 (主学) 運動に進んで取り組み、最後まで楽しく運動をしようとする。	・器械運動 ・新体力テスト	・マット運動 ・平均台運動 ・跳び箱運動 ・サーキット運動 ・新体力テスト 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横跳び、50m走など	国語「新しい仲間と学ぼう」 道徳「自律」 数学「長さ」 社会「授業の進め方・約束」
			(知及技) 体の発育や発達やケガの防止などの仕方について理解し、基本的な知識を身につける。(中2段階Hア) (思判表力) 自分やグループの健康・安全についての課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝える。(中2段階Hイ)	(知・技) 体の発育や発達やケガの防止などの仕方について理解し、基本的な知識を身につけようとしている。 (思・判・表) 自分やグループの健康・安全についての課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えようとしている。	・保健 けがの防止	・けがの防止	
	6月	9	(知及技) 水泳運動の楽しさや喜びを味わい、その行い方を理解し、基本的な技能を身につける。(中2段階Dア) (思判表力) 自分の課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝える。(中2段階Dイ) (学・人) 運動に積極的に取り組み、きまりなどを守り、友達と助け合ったり、場や用具の安全に留意し、自己の力を発揮して運動をする。(中2段階Dウ)	(知・技) 水泳運動の楽しさや喜びを味わい、その行い方を理解し、基本的な技能を身につけようとしている。 (思・判・表) 自分の課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えようとしている。 (主学) 運動に積極的に取り組み、きまりなどを守り、友達と助け合ったり、場や用具の安全に留意し、自己の力を発揮して運動をしようとしている。	・水泳 ・保健 プライベートゾーン	・伏し浮き ・様々な潜り方 ・け伸び ・パタ足	理科「水や空気と温度」 道徳「健康安全」 数学「長さ」 社会「授業の進め方・約束」
	7月	9				・補助具を使った泳ぎ ・呼吸をしながらの泳ぎ	

2 学 期	9月	9	(知及技)武道の楽しさや喜びに触れ、その行い方や伝統的な考え方を理解し、基本動作や基本となる技を用いて、簡易な攻防を展開すること。(中2段階Fア) (思判表力)自分やグループの課題を見つけ、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えること。(中2段階Fイ) (学・人)武道に積極的に取り組み、きまりや伝統的な行動の仕方を守り、友達と助け合ったり場や用具の安全に留意したりし、自己の力を発揮して運動すること。(中2段階Fウ)	(知・技)武道の楽しさや喜びに触れ、その行い方や伝統的な考え方を理解し、基本動作や基本となる技を用いて、簡易な攻防を展開しようとしている。 (思・判・表)自分やグループの課題を見つけ、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えようとしている。 (主学)武道に積極的に取り組み、きまりや伝統的な行動の仕方を守り、友達と助け合ったり場や用具の安全に留意したりし、自己の力を発揮して運動しようとしている。	・空手(基本技、形)	・空手の基本技 ・蹴り、基本技の通し練習 ・簡易的な技の構成、形の紹介 ・普及形 I ・演技発表	音楽「リズムに合わせて表現しよう」 美術「イメージを広げて表現しよう」
	10月	12	(知及技)陸上運動の楽しさや喜びを味わい、その行い方を理解し、基本的な技能を身につけること。(中2段階Cア) (思判表力)自分やグループの課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えること。(中2段階Cイ) (学・人)運動に積極的に取り組み、決まりを守り、友達と助け合ったり場や用具の安全に留意したりし、自己の力を発揮して運動すること。(中2段階Cウ)	(知・技)陸上運動の楽しさや喜びを味わい、その行い方を理解し、基本的な技能を身につけようとしている。 (思・判・表)自分やグループの課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えようとしている。 (主学)運動に積極的に取り組み、決まりを守り、友達と助け合ったり場や用具の安全に留意したりし、自己の力を発揮して運動をしようとしている。	・陸上運動	・短距離走、リレー ・跳ぶ運動	数学「折れ線・グラフ」
	11月	12				・短距離走、リレー、 ・長距離走	特活「校内陸上」「特体連」 数学「数の計算」 道徳「向上心」 特活「校内持久走大会」
	12月	9	(知及技)体の発育や発達やケガの防止などの仕方について理解し、基本的な知識を身につける。(中2段階Hア) (思判表力)自分やグループの健康・安全についての課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝える。(中2段階Hイ)	(知・技)体の発育や発達やケガの防止などの仕方について理解し、基本的な知識を身につけようとしている。 (思・判・表)自分やグループの健康・安全についての課題を見付け、その解決のために友達と考えたり、工夫したりしたことを他者に伝えようとしている。	保健分野 ・健康な生活と疾病の予防 ・心身の機能の発達と心の健康	・体の発育・発達 ・病気の予防	数学「折れ線・グラフ」 職業・家庭「食生活」
3 学 期	1月	9	(知及技)球技の楽しさや喜びを味わい、その行い方を理解し、基本的な技能を身につけ、簡易化されたゲームを行う。(中2段階Eア) (思判表力)自分やチームの課題を見付け、その解決のために友達と考えたり工夫したりしたことを他者に伝える。(中2段階Eイ)	(知・技)球技の楽しさや喜びを味わい、その行い方を理解し、基本的な技能を身につけ、簡易化されたゲームを行なおうとしている。(思・判・表)自分やチームの課題を見付け、その解決のために友達と考えたり工夫したりしたことを他者に伝えようとしている。 (主学)球技に積極的に取り組み、きまりや簡単なルールを守り、友達と助け合ったり、場や用具の安全に留意し、自己の力を発揮して運動をしようとしている。	・球技 ・1年間のまとめ	・フットベースボール ・風船バレー ・サッカー ・ポッチャ等	数学「数の計算」 道徳「向上心」 特活「特体連」 数学「数の計算」 道徳「向上心」
	2月	9	(学・人)球技に積極的に取り組み、きまりや簡単なルールを守り、友達と助け合ったり、場や用具の安全に留意し、自己の力を発揮して運動をする。(中2段階Eウ)				
	3月	9					
留意点 引継等							
評価方法			評価の観点も含めて評価方法とします。 ・三観点の確認 ・提出物の状況 ・授業(実技、実習を含む)に対する取組姿勢 ・記録測定 ・実技テスト ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度				

令和7年 中学部 3年（Ⅱ課程A） 職業・家庭科(職業分野) 年間指導計画(シラバス)

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
1／35	3学年 9名		職業・家庭(職業)のしい職業科

年間目標							
(知及技) 知識及び技能			<ul style="list-style-type: none"> 生活や職業に対する関心を高め、将来の家庭生活や職業生活に関わる基礎的な知識や技能を身につけるようにする。(1段階) 働くことに対する関心を高め、将来の職業生活に係る基礎的な知識や技能を身につけるようにする(2段階) 				
(思判表力) 思考力、判断力、表現力等			<ul style="list-style-type: none"> 将来の家庭生活や職業生活に必要な事柄を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価・改善し、自分の考えを表現するなどして、課題を解決する力を養う。(1段階) 将来の職業生活に必要な事柄を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践し、学習したことを振り返り、考えたことを表現するなど、課題を解決する力を養う(2段階) 				
(学・人) 学びに向かう力、人間性			<ul style="list-style-type: none"> よりよい家庭生活や将来の職業生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を養う。(1段階) 将来の職業生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を養う(2段階) 				
学期	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1 学期	4 月 5 月	3	(知及技) 働く目的を理解することができる。(2段階Aア(7)) (思判表力) 実習時に自分の役割を考えることができる。(2段階Aア(イ)) (学・人) 働く目的や実習時の役割を進んで知ろうとすることができる。	(知・技) 働く目的を理解しようとしている。 (思・判・表) 提示された役割を理解して実習を進めようとしている。 (主学) 働く目的や実習時の役割を進んで知ろうとする。	・働くこと オリエンテーション 自分の将来を考えよう 働く目的を選んでみよう 役割を意識して軽作業をしよう	・職業科で取り扱う内容を確認して学習の見通しを立てる。 将来したいことを考え、実現の手段として働くことがあることを知る。 働く目的を考え、自分が大切だと思う目的を選んでいく。 役割分担のある軽作業を通して、実習の練習を行う。	社「働く人と私たちの暮らし」 道「向上心、素直な心」 道「勤労の役割」
	6 月	4	(知及技) 校内の清掃する場所の清掃手順がわかる。(1段階Aア(7)) (思判表力) 清掃時に自分の役割を考えることができる。(1段階Aア(イ)) (学・人) 自分の清掃担当を最後までやりきろうとする。(1段階Aア(ウ))	(知・技) 清掃する場所を理解しようとしている。 (思・判・表) 提示された役割を理解して清掃を進めようとしている。 (主学) 自分の清掃担当を最後までやりきろうとしている。	・校内をきれいにしよう	・ほうきとモップ、ワイパーを使つての清掃活動 廊下 階段 ワークスペース ・清掃用具の手入れ ・清掃ロッカーの整理 ・トイレ清掃	道徳「社会への奉仕」 道徳「自分たちの学校」 道徳「みんなのためのきまり」 社会「働く人と私たちの暮らし」
	7 月	3	(知及技) コンピュータの基本的な操作に慣れることができる。(2段階Bア) (思判表力) コンピュータの操作方法を確認しながら、デジタル作品を制作することができる。(2段階Bイ) (学・人) コンピュータに関心を持ち、進んで操作することができる。 (知及技) 校内の清掃する場所の清掃手順がわかる。(1段階Aア(7)) (思判表力) 清掃時に自分の役割を考えることができる。(1段階Aア(イ)) (学・人) 自分の清掃担当を最後までやりきろうとする。(1段階Aア(ウ))	(知及技) コンピュータの基本的な操作に慣れようとしている。 (思・判・表) コンピュータの操作方法を覚えて、指定された操作をしようとしている。 (主学) コンピュータに関心を持ち、進んで操作しようとしている。 (知・技) 清掃する場所を理解しようとしている。 (思・判・表) 提示された役割を理解して清掃を進めようとしている。 (主学) 自分の清掃担当を最後までやりきろうとしている。	・情報機器の活用 文字入力、マウス操作、タッチ操作の練習 デジタル作品づくり ・校内をきれいにしよう ・1学期の振り返り	・コンピュータの情報機器の基礎的な操作の仕方を知り、操作方法を確認しながらデジタル作品を制作していく。 ・ほうきとモップ、ワイパーを使つての清掃活動 廊下 階段 ワークスペース ・清掃用具の手入れ ・清掃ロッカーの整理 ・トイレ清掃	

9月	4	(知及技)身近な職業の仕事内容を調べて、理解する。(2段階Cア) (思判表力)身近な職業について調べ発表することができる。(2段階Cイ) (学・人)身近な職業について関心を持ち、自ら調べることができる。	(知・技)身近な職業の仕事内容について調べ、理解しようとしている。 (思・判・表)身近な職業について調べ発表しようとしている。 (主学)身近な職業について関心を持ち、自ら調べようとしている。	・働くこと オリエンテーション 自分の将来を考えよう 働く目的を選んでみよう 役割を意識して軽作業をしよう	・学習内容を知り、見通しを持つ。将来の職業生活を意識して、身近な職業について調べ、まとめ他者へ発表する。	社「働く人と私たちの暮らし」
10月	4	(知及技)コンピュータの基本的な操作に慣れることができる。(2段階Bア) (思判表力)コンピュータの操作方法を確認しながら、デジタル作品を制作することができる。(2段階Bイ) (学・人)コンピュータに関心を持ち、進んで操作することができる。	(知及技)コンピュータの基本的な操作に慣れようとしている。 (思・判・表)コンピュータの操作方法を覚えて、指定された操作をしようとしている。 (主学)コンピュータに関心を持ち、進んで操作しようとしている。	・情報機器の活用 文字入力、マウス操作、タッチ操作の練習 デジタル作品づくり	・コンピュータの情報機器の基礎的な操作の仕方を知り、操作方法を確認しながらデジタル作品を制作していく。	
11月	4	(知及技)コンピュータの操作方法を覚えて、指定された操作を行うことができる。 (思判表力)作品の工夫点や制作時の操作について発表することができる。 (学・人)コンピュータに関心を持ち、進んで操作することができる。	(知及技)コンピュータの操作方法を覚えて、指定された操作を行おうとしている。 (思・判・表)作品の工夫点や制作時の操作について発表しようとしている。 (主学)コンピュータに関心を持ち、進んで操作しようとしている。	・情報機器の活用 文字入力、マウス操作、タッチ操作の練習 デジタル作品づくり 制作の振り返り デジタル作品の発表	・コンピュータの基本的な操作を覚え、デジタル作品を制作する。 制作実習で体験したことや工夫したことを発表する。	国「接続詞の使い方」
12月	3	(知及技)校内の清掃する場所の清掃手順がわかる。(1段階Aア(ア)) (思判表力)清掃時に自分の役割を考えることができる。(1段階Aア(イ)) (学・人)自分の清掃担当を最後までやりきろうとする。(1段階Aア(ウ))	(知・技)清掃する場所を理解しようとしている。 (思・判・表)提示された役割を理解して清掃を進めようとしている。 (主学)自分の清掃担当を最後までやりきろうとしている。	・校内をきれいにしよう ・2学期の振り返り	・ほうきとモップ、ワイパーを使つての清掃活動 廊下 階段 ワークスペース ・清掃用具の手入れ ・清掃ロッカーの整理 ・トイレ清掃	道徳「社会への奉仕」 道徳「自分たちの学校」 道徳「みんなのためのきまり」 社会「働く人と私たちの暮らし」
1月	3	(知及技)コンピュータの操作方法を覚えて、指定された操作を行うことができる。 (思判表力)作品の工夫点や制作時の操作について発表することができる。 (学・人)コンピュータに関心を持ち、進んで操作することができる。	(知及技)コンピュータの操作方法を覚えて、指定された操作を行おうとしている。 (思・判・表)作品の工夫点や制作時の操作について発表しようとしている。 (主学)コンピュータに関心を持ち、進んで操作しようとしている。	・情報機器(PCやiPad)の活用 デジタル作品づくり 制作の振り返り デジタル作品の発表	・PCやiPadを活用し展示祭で使用するポスターや掲示物を作成する。	

3 学 期	2月	4	(知及技) 校内の清掃する場所の清掃手順がわかる。(1段階Aア(ア)) (思判表力) 清掃時に自分の役割を考えることができる。(1段階Aア(イ)) (学・人) 自分の清掃担当を最後までやりきろうとする。(1段階Aア(ウ))	(知・技) 清掃する場所を理解しようとしている。 (思・判・表) 提示された役割を理解して清掃を進めようとしている。 (主学) 自分の清掃担当を最後までやりきろうとしている。	・校内をきれいにしよう	・ほうきとモップ、ワイパーを使つての清掃活動 廊下 階段 ワークスペース ・清掃用具の手入れ ・清掃ロッカーの整理 ・トイレ清掃	道徳「社会への奉仕」 道徳「自分たちの学校」 道徳「みんなのためのきまり」 社会「働く人と私たちの暮らし」
	3月	3	(知及技) 校内の清掃する場所の清掃手順がわかる。(1段階Aア(ア)) (思判表力) 清掃時に自分の役割を考えることができる。(1段階Aア(イ)) (学・人) 自分の清掃担当を最後までやりきろうとする。(1段階Aア(ウ))	(知・技) 清掃する場所を理解しようとしている。 (思・判・表) 提示された役割を理解して清掃を進めようとしている。 (主学) 自分の清掃担当を最後までやりきろうとしている。	・校内をきれいにしよう ・1年間の振り返り	・ほうきとモップ、ワイパーを使つての清掃活動 廊下 階段 ワークスペース ・清掃用具の手入れ ・清掃ロッカーの整理 ・トイレ清掃	道徳「社会への奉仕」 道徳「自分たちの学校」 道徳「みんなのためのきまり」 社会「働く人と私たちの暮らし」
留意点 引継等							
評価方法			評価の観点も含めて評価方法とします。 ・三観点の確認 ・授業(実技、実習を含む)に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度 ・提出物の状況 ・その他教科に応じた評価方法				

令和7年 中学部 3年 (Ⅱ課程A) 職業・家庭科(家庭分野) 年間指導計画(シラバス)

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
1／35	3学年 20名		職業・家庭 たのしい家庭科

年間目標		(知及技) 知識及び技能	<ul style="list-style-type: none"> 生活や職業に対する関心を高め、将来の家庭生活や職業生活に関わる基礎的な知識や技能を身につけるようにする。(1段階) 働くことに対する関心を高め、将来の職業生活に係る基礎的な知識や技能を身に付けるようにする(2段階) 				
		(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	<ul style="list-style-type: none"> 将来の家庭生活や職業生活に必要な事柄を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価・改善し、自分の考えを表現するなどして、課題を解決する力を養う。(1段階) 将来の職業生活に必要な事柄を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践し、学習したことを振り返り、考えたことを表現するなど、課題を解決する力を養う(2段階) 				
		(学・人) 学びに向かう力、人間性	<ul style="list-style-type: none"> よりよい家庭生活や将来の職業生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を養う。(1段階) 将来の職業生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を養う(2段階) 				
学期	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1学期 (2学期)	4月 (10月)	5	〔家族・家庭生活〕 (知及技) 乳幼児がどのように成長していくかを知り、自分が成長したことがわかる。(中1段階Aエ) (思判表力) 学習内容を自分の経験に照らし合わせて考えることができる。(中1段階Aエ) (学・人) 学習を通して感じたことを適切に表現できる。(中1段階Aエ)	(知・技) 乳幼児がどのように成長していくかを知り、自分が成長したこと知ろうとする。 (思・判・表) 学習内容を自分の経験に照らし合わせて考えようとしている。 (主学) 学習を通して感じたことを適切に表現しようとしている。	・家族・家庭生活 オリエンテーション ・家族・家庭生活 幼児の生活と家族	・家庭科学習内容について ・小さな子どもと遊ぼう ・自分の成長を振り返ろう ・子どもの成長について知ろう	国語「新しい仲間、教師と学ぼう」 社会「授業の進め方、約束について学ぼう」 道徳「家族の一員として、自分の良さを見つけて」 理科「人の体のつくりと運動」
	5月 6月 (10月 11月)	7	(知及技) 裁縫用具の名前を知り、用具を安全に使用できる。手縫いの基本、ミシンの直線縫いができる。(中1段階Aウ) (思判表力) 布等の材料を自分で選び小物を製作することができる。(中1段階Aウ) (学・人) 小物製作に興味・関心を持ち、意欲的に取り組むことができる。(中1段階Aウ)	(知・技) 裁縫用具の名前を知り、用具を安全に使用しようとしている。手縫いの基本、ミシンの直線縫いをしようとしている。 (思判表力) 布等の材料を自分で選び小物を製作しようとしている。 (主・学) 小物製作に興味・関心を持ち、意欲的に取り組もうとしている。	・家族・家庭生活 家庭生活における余暇	・布小物を製作しよう	道徳「ねばりづよくがんばる、自分の生活を見つめて」
	6月 7月 (11月 12月)	9	〔消費生活・環境〕 (知及技) ・お店によって値段が異なることに気づき、調べて買うことで上手な買い物ができることを知る。 ・環境に配慮した物の使い方について知ることができる。(中1段階Cイ) (思判表力) ・通信販売について、その注意点を知り、購入前に安全かどうか相談することができる。 ・物を大切に使うことができる。(中1段階Cア) (学・人) ・購入したい物にふさわしいお店の選択や購入の仕方について楽しみながら取り組むことができる。 ・環境に配慮した生活を考えることができる。(中1段階Cイ)	〔消費生活・環境〕 (知・技) ・同じ商品でも、場所によって値段が違う場合があることを知ろうとしている。 ・環境に配慮した物の使い方について知ろうとしている。 (思・判・表) ・物を購入する際には、家族に相談できる力を身につけようとしている。 ・物を大切に使うことができる。 (主学) ・楽しみながら、自分に合った正しい買い物をしようとしている。 ・環境に配慮した生活を考えようとしている。	・衣食住の生活 ・消費生活 ・環境	・上手な買い物をしよう ・かぎりある資源を有効活用しよう ・環境に配慮した物の使い方	国語「文章読解」 理科「季節と生物」 道徳「社会への奉仕、みんなのためのきまり」

2 学 期	6 ～ 7 月 (1 2 ～ 1 月)	8	<p>(知・技) 調理器具を安全に使い、調理ができる。(中1段階Bイ)</p> <p>(思・判・表) 調理方法を知り、係分担を考慮することができる。(中1段階Bイ)</p> <p>(学・人) 簡単な調理に関心を持ち、調理ができる。(中1段階Bイ)</p>	<p>(知・技) 調理器具を安全に使い、調理しようとする。</p> <p>(思・判・表) 調理方法を知り、係分担を考慮しようとしている。</p> <p>(主学) 簡単な調理に関心を持ち、調理しようとする。</p>	・衣食住の生活 食生活 調理をしよう	・調理実習 ボークたまご タコライス 加工食品	道徳「自分の生活を見つめて」
3 学 期	9 月 (2 ～ 3 月)	6	<p>[衣食住の生活] (知・技) ・身だしなみを整える方法を知ることができる。生活場面に応じた服装を知ることができる。(中1段階Bウ) ・さまざまな職業や生活があることを知ることができる。(中1段階Aア)</p> <p>(思・判・表) ・身だしなみを整える方法をどのように生活に生かすかを考えることができる。(中1段階Bウ) ・将来の自分の姿について、学習資料などを参考にしながら具体的なイメージを考えることができる。(中1段階Aア)</p> <p>(学・人) ・身だしなみを整えることに関心を持ち、進んで取り組むことができる。(中1段階Bウ) ・将来の自分の姿を考えるプロセスとしてキャリアマップの作成や発表などに進んで取り組もうとする。(中1段階A)</p>	<p>(知・技) ・身だしなみを整える方法を知ろうとしている。生活場面に応じた服装を知ろうとしている。 ・さまざまな職業や生活があることを知ろうとしている。</p> <p>(思・判・表) ・身だしなみを整える方法をどのように生活に生かすかを考えようとしている。 ・将来の自分の姿について、学習資料などを参考にしながら具体的なイメージを考えようとしている。</p> <p>(主学) ・身だしなみを整えることに関心を持ち、進んで取り組もうとしている。 ・将来の自分の姿を考えるプロセスとしてキャリアマップの作成や発表などに進んで取り組もうとしている。</p>	・衣生活 ・家族・家庭生活 自分の将来	・おしゃれをしよう ・いろいろな服装をしよう ・自分の将来を考えよう ・キャリアマップ作成	国語「みんなに伝えよう、高校入試に向けて」、「文章読解」 社会「なぜ働くの？」 道徳「社会への奉仕、自分のよさを見つけてのぼす、自分の生活を見つめ直して」
留意点 引継等		※授業は2時間連続授業となり、職業との前後期。前期：4～9月、後期：10～3月。 ①前期：家庭、後期：職業クラス ②前期：職業、後期：家庭クラスの2展開とする。					
評価方法		評価の観点も含めて評価方法とします。 ・三観点の確認 ・授業(実技、実習を含む)に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度 ・提出物の状況 ・その他教科に応じた評価方法					

令和7年 中学部 3年（Ⅱ課程A） 選択教科(農業) 年間指導計画(シラバス)

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
3/105	3学年 9名		たのしい職業科

年間目標			(知及技) 知識及び技能	・生活や職業に対する関心を高め、将来の家庭生活や職業生活に関わる基礎的な知識や技能を身につけるようにする。(1段階) ・働くことに対する関心を高め、将来の職業生活に係る基礎的な知識や技能を身に付けるようにする(2段階)			
			(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	・将来の家庭生活や職業生活に必要な事柄を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価・改善し、自分の考えを表現するなどして、課題を解決する力を養う。(1段階) ・将来の職業生活に必要な事柄を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践し、学習したことを振り返り、考えたことを表現するなど、課題を解決する力を養う(2段階)			
			(学・人) 学びに向かう力、人間性	・よりよい家庭生活や将来の職業生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を養う。(1段階) ・将来の職業生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を養う(2段階)			
学期	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1 学期	4月	3	(知及技) 働く目的を理解することができる。(2段階Aア(7)) (思判表力) 実習での取り組みを理解し、将来に向けてやりたいことを話すことができる。(2段階Aア(イ)) (学・人) 将来の職業生活と農業を結び付けて考えることができる。(2段階Aア(ウ))	(知・技) 働く目的を理解しようとしている。 (思・判・表) 実習での取り組みを理解し、将来に向けてやりたいことを話そうとしている。 (主学) 将来の職業生活と農業を結び付けて自分なりに考えようとしている。	・オリエンテーション ・あいさつをしよう ・働くために ・報告・連絡・相談 ・作業場所の確認	・選択教科で取り扱う内容を確認し、学習の見通しを立てる。 ・将来したいことを考え、実現の手段として働くことがあることを知る。 ・役割分担のある作業を通して、実習の練習を行う。	道徳「社会への奉仕」 道徳「みんなのためのきまり」 社会「働く人と私たちの暮らし」
	5月	15	(知及技) 農作物の名前、実習内容や手順、使用する道具の名前を覚えることができる。(2段階Aア(イ)) (思判表力) 実習の手順を把握し、指示された作業を終えたら報告することができる。(2段階Aイ(イ)㉔) (学・人) 実習における各作業において自分なりに工夫して効率的に取り組むことができる。	(知・技) 農作物の名前、実習内容や手順、使用する道具の名前を覚えるようとしている。 (思・判・表) 実習の手順を把握し、指示された作業を終えたら報告しようとしている。 (主学) 実習における各作業において自分なりに工夫し、効率的に取り組もうとしている。	・生物育成 単元2「農作物をつくろう(販売品の育成)」	・自分の農作業を覚えよう ・農作業を分業して、自分の役割を意識しながら実習を行っていく。 ・販売学習	理科「季節と生き物」 道徳「生命尊重」 美術「自然環境デザイン～校内～」
	6月	10	(知及技) 農作物の名前、実習内容や手順、使用する道具の名前を覚えることができる。(2段階Aア(イ)) (思判表力) 実習の手順を把握し、指示された作業を終えたら報告することができる。(2段階Aイ(イ)㉔) (学・人) 実習における各作業において自分なりに工夫して効率的に取り組むことができる。	(知・技) 農作物の名前、実習内容や手順、使用する道具の名前を覚えるようとしている。 (思・判・表) 実習の手順を把握し、指示された作業を終えたら報告しようとしている。 (主学) 実習における各作業において自分なりに工夫し、効率的に取り組もうとしている。	・生物育成 単元2「農作物をつくろう(販売品の育成)」	・自分の農作業を覚えよう ・農作業を分業して、自分の役割を意識しながら実習を行っていく。 ・販売学習	理科「季節と生き物」 道徳「生命尊重」 美術「自然環境デザイン～校内～」
	7月	10	(知及技) 農作物の名前、実習内容や手順、使用する道具の名前を覚えることができる。(2段階Aア(イ)) (思判表力) 実習の手順を把握し、指示された作業を終えたら報告することができる。(2段階Aイ(イ)㉔) (学・人) 実習における各作業において自分なりに工夫して効率的に取り組むことができる。	(知・技) 農作物の名前、実習内容や手順、使用する道具の名前を覚えるようとしている。 (思・判・表) 実習の手順を把握し、指示された作業を終えたら報告しようとしている。 (主学) 実習における各作業において自分なりに工夫し、効率的に取り組もうとしている。	・生物育成 単元2「農作物をつくろう(販売品の育成)」 ・1学期振り返り	・自分の農作業を覚えよう ・農作業を分業して、自分の役割を意識しながら実習を行っていく。 ・販売学習	理「季節と生き物」 道「生命尊重」 美「自然環境デザイン～校内～」

2 学 期	9月	10	(知及技)農作物の名前、実習内容や手順、使用する道具の名前を覚えることができる。(2段階Aア(イ)) (思判表力)実習の手順を把握し、指示された作業を終えたら報告することができる。(2段階Aイ(イ)㊟) (学・人)実習における各作業において自分なりに工夫して効率的に取り組むことができる。	(知・技)農作物の名前、実習内容や手順、使用する道具の名前を覚えることができる。 (思・判・表)実習の手順を把握し、指示された作業を終えたら報告しようとしている。 (主学)実習における各作業において自分なりに工夫し、効率的に取り組もうとしている。	・生物育成 単元2「農作物をつくろう(販売品の育成)」 展示祭に向けて冬野菜(農作物)の育成	・自分の農作業を覚えよう ・農作業を分業して、自分の役割を意識しながら実習を行っていく。 ・販売学習	理科「季節と生き物」 道徳「生命尊重」 美術「自然環境デザイン～校内～」
	10月	10	(知及技)農作物の名前、実習内容や手順、使用する道具の名前を覚えることができる。(2段階Aア(イ)) (思判表力)実習の手順を把握し、指示された作業を終えたら報告することができる。(2段階Aイ(イ)㊟) (学・人)実習における各作業において自分なりに工夫して効率的に取り組むことができる。	(知・技)農作物の名前、実習内容や手順、使用する道具の名前を覚えることができる。 (思・判・表)実習の手順を把握し、指示された作業を終えたら報告しようとしている。 (主学)実習における各作業において自分なりに工夫し、効率的に取り組もうとしている。	・生物育成 単元2「農作物をつくろう(販売品の育成)」 展示祭に向けて冬野菜(農作物)の育成	・自分の農作業を覚えよう ・農作業を分業して、自分の役割を意識しながら実習を行っていく。 ・野菜の検品や仕分け袋詰めができるように実習を行う ・販売学習	理科「季節と生き物」 道徳「生命尊重」 美術「自然環境デザイン～校内～」
	11月	9	(知及技)農作物の名前、実習内容や手順、使用する道具の名前を覚えることができる。(2段階Aア(イ)) (思判表力)実習の手順を把握し、指示された作業を終えたら報告することができる。(2段階Aイ(イ)㊟) (学・人)実習における各作業において自分なりに工夫して効率的に取り組むことができる。	(知・技)農作物の名前、実習内容や手順、使用する道具の名前を覚えることができる。 (思・判・表)実習の手順を把握し、指示された作業を終えたら報告しようとしている。 (主学)実習における各作業において自分なりに工夫し、効率的に取り組もうとしている。	・生物育成 単元2「農作物をつくろう(販売品の育成)」 展示祭に向けて冬野菜(農作物)の育成	・自分の農作業を覚えよう ・農作業を分業して、自分の役割を意識しながら実習を行っていく。 ・野菜の検品や仕分け袋詰めができるように実習を行う ・販売学習	理「季節と生き物」 道「生命尊重」 美「自然環境デザイン～校内～」
	12月	9	(知及技)農作物の名前、実習内容や手順、使用する道具の名前を覚えることができる。(2段階Aア(イ)) (思判表力)実習の手順を把握し、指示された作業を終えたら報告することができる。(2段階Aイ(イ)㊟) (学・人)実習における各作業において自分なりに工夫して効率的に取り組むことができる。	(知・技)農作物の名前、実習内容や手順、使用する道具の名前を覚えることができる。 (思・判・表)実習の手順を把握し、指示された作業を終えたら報告しようとしている。 (主学)実習における各作業において自分なりに工夫し、効率的に取り組もうとしている。	・生物育成 単元2「農作物をつくろう(販売品の育成)」 校内実習、愛汗祭に向けて冬野菜(農作物)の育成	・自分の農作業を覚えよう ・農作業を分業して、自分の役割を意識しながら実習を行っていく。 ・野菜の検品や仕分け袋詰めができるように実習を行う ・販売学習	理科「季節と生き物」 道徳「生命尊重」 美術「自然環境デザイン～校内～」
3 学 期	1月	10	(知及技)農作物の名前、実習内容や手順、使用する道具の名前を覚えることができる。(2段階Aア(イ)) (思判表力)実習の手順を把握し、指示された作業を終えたら報告することができる。(2段階Aイ(イ)㊟) (学・人)実習における各作業において自分なりに工夫して効率的に取り組むことができる。	(知・技)農作物の名前、実習内容や手順、使用する道具の名前を覚えることができる。 (思・判・表)実習の手順を把握し、指示された作業を終えたら報告しようとしている。 (主学)実習における各作業において自分なりに工夫し、効率的に取り組もうとしている。	・生物育成 単元2「農作物をつくろう(販売品の育成)」 校内実習、愛汗祭に向けて冬野菜(農作物)の育成	・自分の農作業を覚えよう ・農作業を分業して、自分の役割を意識しながら実習を行っていく。 ・野菜の検品や仕分け袋詰めができるように実習を行う ・販売学習	理科「季節と生き物」 道徳「生命尊重」 美術「自然環境デザイン～校内～」
	2月	10	(知及技)農作物の名前、実習内容や手順、使用する道具の名前を覚えることができる。(2段階Aア(イ)) (思判表力)実習の手順を把握し、指示された作業を終えたら報告することができる。(2段階Aイ(イ)㊟) (学・人)実習における各作業において自分なりに工夫して効率的に取り組むことができる。	(知・技)農作物の名前、実習内容や手順、使用する道具の名前を覚えることができる。 (思・判・表)実習の手順を把握し、指示された作業を終えたら報告しようとしている。 (主学)実習における各作業において自分なりに工夫し、効率的に取り組もうとしている。	・生物育成 単元2「農作物をつくろう(販売品の育成)」 ・作業場の片付け、整理整頓	・自分の農作業を覚えよう ・農作業を分業して、自分の役割を意識しながら実習を行っていく。 ・野菜の検品や仕分け袋詰めができるように実習を行う ・販売学習	理「季節と生き物」 道「生命尊重」 美「自然環境デザイン～校内～」

3月	9	(知及技) 農作物の名前、実習内容や手順、使用する道具の名前を覚えることができる。(2段階Aア(イ)) (思判表力) 実習の手順を把握し、指示された作業を終えたら報告することができる。(2段階Aイ(イ)㊦) (学・人) 実習における各作業において自分なりに工夫して効率的に取り組むことができる。	(知・技) 農作物の名前、実習内容や手順、使用する道具の名前を覚えようとしている。 (思・判・表) 実習の手順を把握し、指示された作業を終えたら報告しようとしている。 (主学) 実習における各作業において自分なりに工夫し、効率的に取り組もうとしている。	・生物育成 単元2「農作物をつくろう (販売品の育成)」 ・作業場の片付け、整理 整頓 1年間の振り返りと次年度の取り組み	・自分の農作業を覚えよう 夏野菜(農作物)の育成	理科「季節と生き物」 道徳「生命尊重」 美術「自然環境デザイン～校内～」
留意点 引継等						
評価方法		評価の観点も含めて評価方法とします。 ・三観点の確認 ・授業(実技、実習を含む)に対する取組姿勢 ・理解度、習得度 ・その他教科に応じた評価方法				

単位数／配当時間	対象人数	担当者名	教科書／副教材
3/105	3学年 7名		なし

			(知及び技) 知識及び技能	・働くことについて関心を高め、将来の家庭生活や職業生活に関わる基礎的な知識や技能を身につけるようにする(中1段階)			
年間目標			(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	・将来の職業生活に必要な事柄を見いだして課題を設定、実践し報告する等、課題を解決する力を養う(中1段階)			
			(学・人) 学びに向かう力、人間性	・よりよい職業生活の実現に向けて、作業遂行のため工夫し考えようとする実践的な態度を養う(中1段階)			
学期	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1 学期	4月	3	(知及技) 働く目的を理解することができる。(2段階Aア(ア)) (思判表力) 実習時に自分の役割を考えることができる。(2段階Aア(イ)) (学・人) 働く目的や実習時の役割を進んで知ろうとすることができる。(知及技)	(知・技) 働く目的を理解しようとしている。 (思・判・表) 提示された役割を理解して実習を進めようとしている。 (主学) 働く目的や実習時の役割を進んで知ろうとする。 木材の基本的な加工技術を理解しようとしている。 (思・判・表) 実習上の安全面を考えて作業に取り組もうとしている。 (主学) 自ら進んで実習・自己評価を行おうとしている。	・オリエンテーション ・実習の身なりと心得 ・安全な作業を行うために	・身なりを整え、作業場でのルールを守る。 ・安全面を確認して製作実習に取り組んでいく。	道徳「みんなのためのきまり」
	5月	9	(知及技) 木材の基本的な加工技術を理解する。(2段階Aイ(ア)㊦) (思判表力) 工具の使用など安全に気をつけて作業ができる。(2段階Aイ(イ)㊦) (学・人) 自ら進んで実習・自己評価を行うことができる。(2段階Aア(ウ))	(知・技) 木材の基本的な加工技術を理解しようとしている。 (思・判・表) 実習上の安全面を考えて作業に取り組もうとしている。 (主学) 自ら進んで実習・自己評価を行おうとしている。	・木工製作で使用する道具の扱い方	・けがき、切断、穴あけ、接合、ヤスリがけ、塗装など基礎的木工を体験する。	数学「長さ」「単位」
	6月	12	(知及技) 木材の基本的な加工技術を理解する。(2段階Aイ(ア)㊦) (思判表力) 工具の使用など安全に気をつけて作業ができる。(2段階Aイ(イ)㊦) (学・人) 自ら進んで実習・自己評価を行うことができる。(2段階Aア(ウ))	(知・技) 木材の基本的な加工技術を理解しようとしている。 (思・判・表) 実習上の安全面を考えて作業に取り組もうとしている。 (主学) 自ら進んで実習・自己評価を行おうとしている。	・木工製作で使用する道具の扱い方	・けがき、切断、穴あけ、接合、ヤスリがけ、塗装など基礎的木工を体験する。 ・実習の記録作成及び自己評価をする。	数学「長さ」「単位」
	7月	9	(知及技) 複数種類の作業を進めることができる。(2段階Aイ(ア)㊦) (思判表力) 工具の使用など安全に気をつけて作業ができる。(2段階Aイ(イ)㊦) (学・人) 作業や実習に達成感を得ることができる。(2段階Aア(ウ))	(知・技) 40分間、作業に集中して丁寧に材料を加工しようとしている。 (思・判・表) 実習上の安全面を考えて工夫して作業に取り組もうとしている。 (主学) 自ら進んで実習・自己評価を行おうとしている。	・材料と加工 木工製品を作ろう(基本技能試しによる小物製作)	・けがき、切断、穴あけ、接合、ヤスリがけ、塗装など基礎的木工加工に取り組む。 ・実習の記録作成及び自己評価をする。	数学「長さ」「単位」
2 学期	9月	12	複数種類の作業を進めることができる。(2段階Aイ(ア)㊦) (思判表力) 工具の使用など安全に気をつけて作業ができる。(2段階Aイ(イ)㊦) (学・人) 作業や実習に達成感を得ることができる。(2段階Aア(ウ))	(知・技) 40分間、作業に集中して丁寧に材料を加工しようとしている。 (思・判・表) 実習上の安全面を考えて工夫して作業に取り組もうとしている。 (主学) 自ら進んで実習・自己評価を行おうとしている。	・材料と加工 木工製品を作ろう(基本技能試しによる小物製作) ・販売用の木工製作(マグネット等)	・けがき、切断、穴あけ、接合、ヤスリがけ、塗装など基礎的木工加工に取り組む。 ・実習の記録作成及び自己評価をする。	数学「長さ」「単位」「個数」

	10月	12	指定された作業および作業および部品個数を製作することができる。(2段階Aイ(ア)㊟)(思判表力)工具の使用など安全に気をつけて作業ができる。(2段階Aイ(イ)㊦)(学・人)作業や実習に達成感を得ることができる。(2段階Aア(ウ))	(知・技)指定された作業および部品個数で製作しようとしている。(思・判・表)工具の使用など安全に気をつけて作業に取り組もうとしている。(主学)自ら進んで実習・自己評価を行おうとしている。	・販売用の木工製作(マグネット等)	・けがき、切断、穴あけ、接合、ヤスリがけ、塗装など製品づくりに向け各作業分担し取り組む。 ・実習の記録作成及び自己評価をする。	数学「長さ」「単位」「個数」
	11月	15	指定された作業および作業および部品個数を製作することができる。(2段階Aイ(ア)㊟)(思判表力)工具の使用など安全に気をつけて作業ができる。(2段階Aイ(イ)㊦)(学・人)作業や実習に達成感を得ることができる。(2段階Aア(ウ))	(知・技)指定された作業および部品個数で製作しようとしている。(思・判・表)工具の使用など安全に気をつけて作業に取り組もうとしている。(主学)自ら進んで実習・自己評価を行おうとしている。	・販売用の木工製作(マグネット等)	・けがき、切断、穴あけ、接合、ヤスリがけ、塗装など製品づくりに向け各作業分担し取り組む。 ・実習の記録作成及び自己評価をする。	数学「長さ」「単位」「個数」
	12月	12	指定された作業および作業および部品個数を製作することができる。(2段階Aイ(ア)㊟)(思判表力)工具の使用など安全に気をつけて作業ができる。(2段階Aイ(イ)㊦)(学・人)作業や実習に達成感を得ることができる。(2段階Aア(ウ))	(知・技)指定された作業および部品個数で製作しようとしている。(思・判・表)工具の使用など安全に気をつけて作業に取り組もうとしている。(主学)自ら進んで実習・自己評価を行おうとしている。	・販売用の木工製作(マグネット等)	・けがき、切断、穴あけ、接合、ヤスリがけ、塗装など製品づくりに向け各作業分担し取り組む。 ・実習の記録作成及び自己評価をする。	数学「長さ」「単位」「個数」「値段」
3学期	1月	6	(知及技)校内の清掃する場所の清掃手順がわかる。(1段階Aア(ア)) (思判表力)清掃時に自分の役割を考慮することができる。(1段階Aア(イ)) (学・人)自分の清掃担当を最後までやりきろうとする。(1段階Aア(ウ))	(知・技)清掃する場所を理解しようとしている。(思・判・表)提示された役割を理解して清掃を進めようとしている。(主学)自分の清掃担当を最後までやりきろうとしている。	・販売用の木工製作(マグネット等)	・けがき、切断、穴あけ、接合、ヤスリがけ、塗装など製品づくりに向け各作業分担し取り組む。 ・実習の記録作成及び自己評価をする。	数学「長さ」「単位」「個数」「値段」
	2月	9	(知及技)校内の清掃する場所の清掃手順がわかる。(1段階Aア(ア)) (思判表力)清掃時に自分の役割を考慮することができる。(1段階Aア(イ)) (学・人)自分の清掃担当を最後までやりきろうとする。(1段階Aア(ウ))	(知・技)清掃する場所を理解しようとしている。(思・判・表)提示された役割を理解して清掃を進めようとしている。(主学)自分の清掃担当を最後までやりきろうとしている。	・作業場をきれいにしよう	・ほうきとモップを使っでの清掃活動 ・作業フロア、作業台、資材棚の清掃 ・清掃用具の手入れ ・材料、道具類の整理整頓	
	3月	6	(知及技)校内の清掃する場所の清掃手順がわかる。(1段階Aア(ア)) (思判表力)清掃時に自分の役割を考慮することができる。(1段階Aア(イ)) (学・人)自分の清掃担当を最後までやりきろうとする。(1段階Aア(ウ))	(知・技)清掃する場所を理解しようとしている。(思・判・表)提示された役割を理解して清掃を進めようとしている。(主学)自分の清掃担当を最後までやりきろうとしている。	・作業場をきれいにしよう ・1年間の振り返り	・ほうきとモップを使っでの清掃活動 ・作業フロア、作業台、資材棚の清掃 ・清掃用具の手入れ ・材料、道具類の整理整頓 ・作業の振り返りと発表	
留意点							
評価方法	評価の観点も含めて評価方法とします。☑授業に対する取組む姿勢、意欲、態度(挨拶・報告) ・その他教科に応じた評価方法						

令和7年 中学部 3年 (Ⅱ課程A) 選択教科:縫工実習 年間指導計画(シラバス)

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
3/105	3学年 6名		なし

		年間目標					
		(知及び技)知識及び技能		生活や職業に対して関心を持ち、将来の職業生活に係る基礎的な知識や技能を身につけるようにする。(中2段階)			
		(思判表力)思考力、判断力、表現力等		将来の職業生活に必要な事柄に触れ、課題や解決策に気づき、実践し、自分なりに解決しようとする力を養う。(中2段階)			
		(学・人)学びに向かう力、人間性		将来の職業生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を養う。(中2段階)			
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1 学 期	4月	6	(知乃技)働く目的を理解することができる。(2段階Aア(ア)) (思判表力)実習時に自分の役割を考えることができる。(2段階Aア(イ)) (学・人)働く目的や実習時の役割を進んで取り組むことができる。(2段階Aア(ウ))	(知・技)働く目的を理解しようとしている。 (思・判・表)提示された役割を理解して実習を進めようとしている。 (主学)働く目的や実習時の役割を進んで取り組むことができる。	・オリエンテーション ・あいさつをしよう ・働くために ・報告・連絡・相談 ・教室の使い方	・職業実習(縫工班)で取り扱う内容を確認して学習の見通しを立てる。 ・将来したいことを考え、実現の手段として働くことがあることを知る。 ・役割分担のある作業を通して、実習の練習を行う。	道徳「社会への奉仕」 道徳「みんなのためのきまり」 社会「働く人と私たちの暮らし」
	4月 5月	18	(知及技)用具を安全に使用することができる。(2段階Aイ(ア)エ) (思判表力)手縫いの基礎縫い、ミシンの直線縫いができる。(2段階Aイ(イ)イ) (学・人)興味・関心を持って手縫いの練習を行う事ができる。(2段階Aイ(イ)イ)	(知及技)用具を安全に使用しようとしている。 (思判表力)手縫いの基礎縫い、ミシンの直線縫いをしようとしている。 (学・人)興味・関心を持って手縫いの練習をしようとしている。	・基礎縫い	・用具の名前を知り、安全な使い方を知る。 ・基礎縫い(玉結び、玉どめ、なみ縫い、ミシン直線縫い、ボタン付け)を繰り返し行い、商品製作に取り組んでいけるようにする。	道徳「社会への奉仕」 道徳「みんなのためのきまり」 社会「働く人と私たちの暮らし」
	6月	14	(知及技)基礎縫い、ミシンの直線縫いの方法を知り、縫うことができる。(2段階Aイ(ア)エ) (思判表力)用具の扱い方に慣れて作業ができる。(2段階Aイ(ア)エ) (学・人)自ら進んで商品製作に取り組むことができる。(2段階Aイ(イ)イ)	(知及技)基礎縫い、ミシンの直線縫いの方法を知り、縫うことをしようとしている。 (思判表力)用具の扱い方に慣れて作業をしようとしている。 (学・人)自ら進んで商品製作に取り組もうとしている。	・小物製作	・布のしつけ縫いをする。 ・まち針を取り、針さしに刺す。 ・ミシンで直線縫いをする。 ・しつけ糸取りをする。 ・アイロンをかける。	道徳「社会への奉仕」 道徳「みんなのためのきまり」 社会「働く人と私たちの暮らし」
	7月	13	(知及技)基礎縫い、ミシンの直線縫いの方法を知り、縫うことができる。(2段階Aイ(ア)エ) (思判表力)用具の扱い方に慣れて作業ができる。(2段階Aイ(ア)エ) (学・人)自ら進んで商品製作に取り組むことができる。(2段階Aイ(イ)イ)	(知及技)基礎縫い、ミシンの直線縫いの方法を知り、縫うことをしようとしている。 (思判表力)用具の扱い方に慣れて作業をしようとしている。 (学・人)自ら進んで商品製作に取り組もうとしている。	・小物製作 ・1学期の振り返り	・布のしつけ縫いをする。 ・まち針を取り、針さしに刺す。 ・ミシンで直線縫いをする。 ・しつけ糸取りをする。 ・アイロンをかける。	道徳「社会への奉仕」 道徳「みんなのためのきまり」 社会「働く人と私たちの暮らし」

2 学 期	9月	13	(知及技)針やミシン等の用具の使い方に慣れ、自分の得意な作業を見つけることができる。(2段階Aイ(ア)オ) (思判表力)安全を意識し、報告・連絡・相談することができる。(2段階Aイ(イ)ア) (学・人)自ら進んで商品製作に取り組むことができる。(2段階Aイ(イ)イ)	(知及技)針やミシン等の用具の使い方に慣れ、自分の得意な作業を見つけようとしている。(思判表力)安全を意識し、報告・連絡・相談をしようとしている。(学・人)自ら進んで商品製作に取り組もうとしている。	・小物製作	・役割分担を決めよう ・布のしつけ縫いをする。 ・まち針を取り、針さしに刺す。 ・ミシンで直線縫いをする。 ・しつけ糸取りをする。 ・アイロンをかける。	道徳「社会への奉仕」 道徳「みんなのためのきまり」 社会「働く人と私たちの暮らし」
	10月	14	(知及技)針やミシン等の用具の使い方に慣れ、自分の得意な作業を見つけることができる。(2段階Aイ(ア)オ) (思判表力)安全を意識し、報告・連絡・相談することができる。(2段階Aイ(イ)ア) (学・人)自ら進んで商品製作に取り組むことができる。(2段階Aイ(イ)イ)	(知及技)針やミシン等の用具の使い方に慣れ、自分の得意な作業を見つけようとしている。(思判表力)安全を意識し、報告・連絡・相談をしようとしている。(学・人)自ら進んで商品製作に取り組もうとしている。	・小物製作	・布のしつけ縫いをする。 ・まち針を取り、針さしに刺す。 ・ミシンで直線縫いをする。 ・しつけ糸取りをする。 ・アイロンをかける。	道徳「社会への奉仕」 道徳「みんなのためのきまり」 社会「働く人と私たちの暮らし」
	11月	12	(知及技)針やミシン等の用具の使い方に慣れ、自分の得意な作業を見つけることができる。(2段階Aイ(ア)オ) (思判表力)安全を意識し、報告・連絡・相談することができる。(2段階Aイ(イ)ア) (学・人)自ら進んで商品製作に取り組むことができる。(2段階Aイ(イ)イ)	(知及技)針やミシン等の用具の使い方に慣れ、自分の得意な作業を見つけようとしている。(思判表力)安全を意識し、報告・連絡・相談をしようとしている。(学・人)自ら進んで商品製作に取り組もうとしている。	・小物製作	・布のしつけ縫いをする。 ・まち針を取り、針さしに刺す。 ・ミシンで直線縫いをする。 ・しつけ糸取りをする。 ・アイロンをかける。	道徳「社会への奉仕」 道徳「みんなのためのきまり」 社会「働く人と私たちの暮らし」
	12月	12	(知及技)針やミシン等の用具の使い方に慣れ、自分の得意な作業を見つけることができる。(2段階Aイ(ア)オ) (思判表力)安全を意識し、報告・連絡・相談することができる。(2段階Aイ(イ)ア) (学・人)自ら進んで商品製作に取り組むことができる。(2段階Aイ(イ)イ)	(知及技)針やミシン等の用具の使い方に慣れ、自分の得意な作業を見つけようとしている。(思判表力)安全を意識し、報告・連絡・相談をしようとしている。(学・人)自ら進んで商品製作に取り組もうとしている。	・小物製作 ・2学期の振り返り	・布のしつけ縫いをする。 ・まち針を取り、針さしに刺す。 ・ミシンで直線縫いをする。 ・しつけ糸取りをする。 ・アイロンをかける。	道徳「社会への奉仕」 道徳「みんなのためのきまり」 社会「働く人と私たちの暮らし」
	1月	13	(知及技)実習内容の見通しを持ち、自分の役割を考えることができる。(2段階Aア(イ)) (思判表力)職業生活を支える社会の仕組みがあることを理解することができる。(2段階Aイ(イ)イ) (学・人)職業生活を支える社会の仕組みを普段の生活で活かそうと考えることができる。(2段階Aイ(イ)イ)	(知・技)実習内容の見通しを持ち、自分の役割を考えようとしている。(思・判・表)職業生活を支える社会の仕組みがあることを理解しようとしている。(主学)職業生活を支える社会の仕組みを普段の生活で活かそうと考えようとしている。	・校内実習・愛汗祭に向けて取り組もう	・自分の役割を意識しながら実習を行っていく。 商品の種類と数 ラッピング 値札はり 接客練習 会計の練習 販売時の役割分担	道徳「社会への奉仕」 道徳「みんなのためのきまり」 社会「働く人と私たちの暮らし」

3 学 期	2月	13	(知及技)職業生活に必要な知識や技能について理解すること(2段階AI(ア)ア) (思判表力)校内実習での成果や自己の成長について発表することができる。(2段階CI) (学・人)実習を振り返り、自身の課題を意識して実習に取り組むことができる。(2段階AI(イ)ア)	(知及技)職業生活に必要な知識や技能について理解しようとしている(2段階AI(ア)㊟) (思判表力)校内実習での成果や自己の成長について発表しようとしている。(2段階CI) (学・人)実習を振り返り、自身の課題を意識して実習に取り組もうとしている。	・校内実習・愛汗祭を終えて	・校内実習の振り返り、実習の成果や自己の成長、課題、これから身に付けたい力などを確認して、他者へ発表していく。	道徳「社会への奉仕」 道徳「みんなのためのきまり」 社会「働く人と私たちの暮らし」
	3月	12	(知及技)基礎縫いの方法を活かし、縫うことができる。(2段階AI(ア)エ) (思判表力)もらってくれる人のことを考えながら、丁寧に作品作りができる。(2段階AI(ア)オ) (学・人)基礎縫いを理解し、作り方を見て自発的に活動に取り組むことができる。(2段階AI(イ)イ)	(知及技)基礎縫いの方法を活かし、縫うことができる。(思判表力)もらってくれる人のことを考えながら、丁寧に作品作りができる。 (学・人)基礎縫いを理解し、作り方を見て自発的に活動に取り組むことができる。	・小物製作(プレゼント作り) ・1年間の振り返り	・小物製作を通してプレゼントする人に感謝の気持ちを込めて製作できるように取り組ませる。 ・一年間を振り返って頑張ったことやできるようになったことを発表させる。	道徳「社会への奉仕」 道徳「みんなのためのきまり」 社会「働く人と私たちの暮らし」
留意点 引継等							
評価方法			評価の観点も含めて評価方法とします。 ・三観点の確認 ・授業(実技、実習を含む)に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度 ・その他教科に応じた評価方法				

令和7年 中学部 3年 (Ⅱ課程A) 英語科 年間指導計画(シラバス)

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
2/70	3学年 18名		ワークシート

年間目標	(知及技) 知識及び技能		英語の音声を聞き、真似て声を出したり、話したりしようとする態度を養う(中学部2段階)				
	(思判表力) 思考力、判断力、表現力等		自分のことについて表現したり、相手について尋ねようとする意欲を養う(中学部2段階)				
	(学・人) 学びに向かう力、人間性		外国語を通して、外国の文化などに触れながら、言語への関心を高め、コミュニケーションを図ろうとする態度を養う(中学部2段階)				
学期	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の 活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1 学期	4月	5	(知及技) 外国語のあいさつは日本語のあいさつとどこが違うのか気づく((1)ア(イ)) (思判表力) 外国語でのあいさつについて知り、ともだちと言いつづける((3)①ウ(ア)) (学・人) 外国語特有の音声やリズムを感じる (知及技) 自己紹介に必要な単語や表現を知ることができる((1)ア(ウ)) (思判表力) 自分の年齢や好みなどを簡単な語や基本的な表現を用いて表現する((2)イ(イ)) (学・人) 英語の音やリズムに親しみ、自分のことを紹介したり相手の話をよく聞いたりする	(知・技) 外国語のあいさつは日本語のあいさつとどこが違うのか気づく様子が見られる (思・判・表) 外国語でのあいさつについて知り、ともだちとやりとりをしようとする (主学) 外国語特有の音声やリズムを感じ取ろうとする (知・技) 自己紹介に必要な単語や表現を知ろうとする (思・判・表) 自分の年齢や好みなどを簡単な語や基本的な表現を用いて表現しようとする (主学) 英語の音やリズムに親しみ、自分のことを紹介したり相手の話をよく聞いたりしようとする	Unit 1 Hello, world ・世界のいろいろなことばであいさつをしよう ・英語で自己紹介をしよう	・I'm～. ・I like ～. ・My hobbies are～. *Hello song *自己紹介 *おともだちクイズ	国語(新しい仲間と学ぼう)
	5月	5	(知及技) 誕生日(日付)の表し方や、尋ね方、答え方を知り声に出して言う((1)ア(ウ)) (思判表力) 相手に誕生日を英語できいたり、尋ねた時に答えたりする((2)ア(ア)) (学・人) 周りの人の誕生日に興味を持ち、会話を通して情報を得る	(知・技) 誕生日(日付)の表し方や、尋ね方、答え方を知り声に出して言う((1)ア(ウ)) (思・判・表) 相手に誕生日を英語できいたり、尋ねた時に答えたりしようとする (主学) 周りの人の誕生日に興味を持ち、会話を通して情報を得ようとする	Unit 2 When is your birthday? ・自分の誕生日を伝えたり、相手の誕生日をたずねたりしよう	・When is your birthday? ・It's～. ・日付(月名、序数)	国語() 職・家(働くことの意味)
	6月	7	(知及技) すきなものを伝える表現や曜日、教科の表す単語を知る((1)ア(ウ)) (思判表力) いろいろな単語や基本的な表現を用いて自分の好きな曜日やものを表現する((2)ア) (学・人) 自分のすきなものを相手につたえる (知及技) 相手のすきなものを尋ねる表現やその質問への答え方を知る((1)イ(イ)) (思判表力) いろいろな単語や基本的な表現を用いて相手の好きなものを尋ねたり、聞かれた時に答えたりする((3)ウ(ウ)) (学・人) 相手のすきなものを尋ねたり、その返答を注意深く聞いたりする	(知・技) すきなものを伝える表現や曜日、教科の表す単語を知ろうとする (思・判・表) いろいろな単語や基本的な表現を用いて自分の好きな曜日やものを表現しようとする (主学) 自分のすきなものを相手につたえようとする (知・技) 相手のすきなものを尋ねる表現やその質問への答え方を知ろうとする (思・判・表) いろいろな単語や基本的な表現を用いて相手の好きなものを尋ねたり、聞かれた時に答えたりしようとする (主学) 相手のすきなものを尋ねたり、その返答を注意深く聞いたりしようとする	Unit 3 I like Mondays./ What do you like? ・自分の好きな曜日や好きなものを伝えよう ・相手の好きな曜日や好きなものをたずねてみよう	・I like～. ・What do you like? ・曜日 ・教科	国語(語彙を広げよう・教科名を書こう)
	7月	6	(知及技) 時間を尋ねる表現や、時刻の言い方を知る((1)ア(ウ)) (思判表力) 時間の尋ね方や伝え方に慣れ親しむ((2)ア) (学・人) 時間を知りたい場面を想定して、周りの人に英語で時間を尋ねたり、伝えたりする	(知・技) 時間を尋ねる表現や、時刻の言い方を知ろうとする (思・判・表) 時間の尋ね方や伝え方に慣れ親しもうとする (主学) 時間を知りたい場面を想定して、周りの人に英語で時間を尋ねたり、伝えたりしようとする	Unit 4 What time is it? ・時間をたずねたり、伝えたりしよう	・What time is it? ・It's～. ・曜日 ・数字(1から60まで) ・時間の言い方	国語(語彙を広げよう) 数学(時刻と時間)

2 学 期	9月	7	(知及技) アルファベットの大文字・小文字を知る((1)ア(イ)) (思判表力) 歌やリズムを通してアルファベットに親しみ、カードマッチングやなぞり書き・書き写しをする((3)①ア(ア)/エ(ア)) (学・人) 歌やリズムを通してアルファベットに関心を持つ (知及技) 例示を見ながら自分の名前を書き写す((1)ア(イ)) (思判表力) 自分の名前を表すアルファベットに気づく((3)オ(ア)) (学・人) 自分の名前をアルファベットではどう表すのか興味をもつ	(知・技) アルファベットの大文字・小文字を知ろうとする (思・判・表) 歌やリズムを通してアルファベットに親しみ、カードマッチングやなぞり書き・書き写しをしようとする (主学) 歌やリズムを通してアルファベットに関心を持って取り組もうとする (知・技) 例示を見ながら自分の名前を書き写そうとする (思・判・表) 自分の名前を表すアルファベットに気づいて関心を示す (主学) 自分の名前をアルファベットではどう表すのか興味をもって活動に取り組もうとする	Unit 6 Alphabet ・アルファベット(大文字・小文字)を理解し、自分の名前を書こう	・身の回りのアルファベット ・自分の名前(選ぶ・なぞる・書く) ・家族の名前(なぞる・書く)	国語(語彙を広げよう) 職・家(情報機器の活用)
	10月	7	(知及技) ハロウィンの歴史や起源について知る((1)イ(ア)) (思判表力) ハロウィンはどんな行事で、どんなことをするのかわかる((2)イ) (学・人) 外国の風習について知り、文化の違いを感じる (知及技) ハロウィンにはどんな活動をするのか知る((1)イ(ア)) (思判表力) ハロウィンの活動に工夫して取り組む((2)イ) (学・人) 文化の違いイベントに積極的に関わる	(知・技) ハロウィンの歴史や起源について知ろうとする (思・判・表) ハロウィンはどんな行事で、どんなことをするのかわかる((2)イ) (主学) 外国の風習について知り、文化の違いを感じようとする (知・技) ハロウィンにはどんな活動をするのか知ろうとする (思・判・表) ハロウィンの活動に工夫して取り組もうとする (主学) 文化の違いイベントに積極的に関わろうとする	Halloween Lessons ・ハロウィンについて知ろう ・ハロウィンの活動しよう	・ハロウィンの歴史 ・ハロウィンにちなんだ単語 ・ワードサーチ ・お面作り	国語(語彙を広げよう)
	11月	7	(知及技) ほしいものを探したり、伝えたりする基本的な表現を知る((1)ア(ウ)) (思判表力) 知っている単語や簡単な後、基本的な表現を用いてほしいものをたずねたり、伝えたりする((3)①ウ(イ)) (学・人) 相手にていねいにたずねたり、しっかりと答えをきいたりしてやりとりをする (知及技) 自分が行きたい国についての情報を調べ、英語にする((1)ア(ウ)) (思判表力) 発表原稿をもとに、まとめた情報を英語で発表する(2～4文程度)((3)①イ(ア)) (学・人) みんなに聞こえる声で発表する	(知・技) ほしいものを探したり、伝えたりする基本的な表現を知ろうとする (思・判・表) 知っている単語や簡単な後、基本的な表現を用いてほしいものをたずねたり、伝えたりしようとする (主学) 相手にていねいにたずねたり、しっかりと答えをきいたりしてやりとりをしようとする (知・技) 自分が行きたい国についての情報を調べ、英語にしようとする (思・判・表) 発表原稿をもとに、まとめた情報を英語で発表するための準備をしている(2～4文程度) (主学) みんなに聞こえる声で発表しようとしている	Unit 7 what do you want? / I want to go to Italy. ・ほしいものをたずねたり、その質問に答えたりしよう ・行きたい国について調べて発表しよう	・what do you want? ・I want ～. ・I want to go to ～ ・You can see～. ・You can eat～. ・You can buy～. ・国名 ・国旗	職・家(情報機器の活用)
	12月	7	(知及技) クリスマスに関する単語や表現、歌などを知る((1)イ(ア)) (思判表力) クリスマスに合わせたメッセージや飾りを選ぶ((2)ア) (学・人) 目的にあわせたメッセージや飾りを選びながらカード作成に取り組む	(知・技) クリスマスに関する単語や表現、歌などを知ろうとする (思・判・表) クリスマスに合わせたメッセージや飾りを選ぶ((2)ア) (主学) 目的にあわせたメッセージや飾りを選びながらカード作成に取り組もうとする	Christmas class	・クリスマスに関する単語 ・クリスマスの歴史や背景 ・外国のクリスマス ・ワードサーチ ・クリスマスカード作り ・ストックキング作り	国語(語彙を広げよう) 社会(平和について) 美術(豊かな生活～新年に向けて～)
3 学 期	1月	7	(知及技) 英語や外国語での新年のあいさつをしあう((1)イ(ア)) (思判表力) ゆっくり話される簡単なあいさつに英語で応じる((3)①ウ(ア)) (学・人) 沖縄や外国のお正月を知ることによって異文化を感じ取る	(知・技) 英語や外国語での新年のあいさつをしようとする (思・判・表) ゆっくり話される簡単なあいさつに英語で応じようとする (主学) 沖縄や外国のお正月を知ることによって異文化を感じ取ろうとする	日本のお正月と外国のお正月 ・沖縄・日本のお正月について知ろう ・外国のお正月について知ろう	・新年のあいさつ(ALT) ・外国のお正月について ・いろいろな言葉で新年のあいさつ	国語(はがきを書こう) 社会(平和について)
	2月	7	(知及技) 学校内外の施設を英語でどう表現するか知る((1)ア(ウ)) (思判表力) 自分のお気に入りの場所を紹介する((3)イ(イ)) (学・人) いろいろなものや場所を表す英単語に興味を持って活動に取り組む	(知・技) 学校内外の施設を英語でどう表現するか知ろうとする (思・判・表) 自分のお気に入りの場所を紹介しようとしている (主学) いろいろなものや場所を表す英単語に興味を持って活動に取り組もうとしている	Unit 8 This is my favorite place. ・お気に入りの場所を紹介しよう	・This is my favorite place. ・Where is it? ・It's ～. ・校内の場所の名前	国語(語彙を広げよう)

令和7年 中学部 3年 (Ⅱ課程A) 道徳科 年間指導計画(シラバス)

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
1/35	3学年 9名	仲本賢一郎	

年間目標				よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。			
学期	月	時数	単元・題材目標 (ねらい)	単元・題材名(主題名)	単元・題材の活動内容 (内容項目)	教科等横断的視点 他教科との関連	
1 学期	4月	3	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳の時間はどんなことをするのかを知り、よく考えたり人の意見をしっかりと聞いてみたりしようという態度を養う ・礼儀の大切さやよさに気づき、誰に対しても真心を持って接していこうとする態度を養う 	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳びらき ・気持ちを伝えて 	B-(4)相互理解 B-(2) 礼儀		
	5月	3	<ul style="list-style-type: none"> ・家族が日々、愛情をもって育ててくれていることに気づき、自分も家族の一員であることを自覚し、家庭生活に積極的に関わろうとする態度を養う ・どんな状況の時でも、自分の役割を自覚し、奉仕や公共の精神をもち、主体的に働こうとする心情を育てる 	<ul style="list-style-type: none"> ・家族の一員として ・社会への奉仕 	C-(5)家族愛、家族生活の充実 C-(3)公共の精神		
	6月	3	<ul style="list-style-type: none"> ・日本と他国のきょうつうでんや相違点を見つけることを通して、他国に親しみをもとうとする態度を養う ・努力を続ける課程には、周りの人の支えがあることに気づき、強い意志をもって粘り強く取り組もうとする態度を養う 	<ul style="list-style-type: none"> ・世界とつながる日本 ・ねばり強くがんばる 	C-(9)国際理解、国際貢献 A-(4)希望と勇気、克己と強い意志		
	7月	3	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の命は、たくさんの人たちに守られ、かけがえのないものとして待ち望まれていたことに気づき、自他の命を大切にしようとする心情を育てる 	<ul style="list-style-type: none"> ・おかげさまの命 	D-(1)生命の尊さ		
2 学期	9月	3	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のことをよく知り、よいところを伸ばそうとする態度を養う ・学校のために進んで働くことの素晴らしさに気づき、学校の一員として、みんなで協力しあって楽しく充実した学校生活を構築していこうとする態度を養う 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のよさを見付けてのばす ・自分たちの学校 	A-(3)向上心、個性の伸長 C-(6)よりよい学校生活、集団生活の充実		
	10月	4	<ul style="list-style-type: none"> ・友達のよさをお互いに理解することで信頼感を高めることに気づき、友達同士助け合おうとする態度を養う ・広い心で自分と異なる人の立場を受け入れようとする態度を養う 	<ul style="list-style-type: none"> ・最高の仲間 ・ゆるす心の広さ ・友達の関係 	B-(3)友情、信頼 B-(4)相互理解、寛容		
	11月	4	<ul style="list-style-type: none"> ・相手の気持ちを考えることの大切さについて自覚を深め、進んで親切にしようとする心情を育てる ・いじめを許さないという意味をもち、正しいと思うことを主体的に判断し、自信をもって実行していこうとする態度を養う 	<ul style="list-style-type: none"> ・気持ちの通い合い ・正しいことは自信をもって 	B-(1)思いやり、感謝 A-(1)自主自律、自由と責任		

	12月	3	<ul style="list-style-type: none"> ・きまりやルールは、みんなが気持ちよく生活するためにあることを理解し、進んできまりを守ろうとする態度を養う ・自分たちの周りにある自然環境や動植物を愛し、大切にしようとする心情を育てる 	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなのためのきまり ・自然や動植物を大切に 	C-(1) 遵法精神、公德心 D-(2) 自然愛護	
3 学 期	1月	3	<ul style="list-style-type: none"> ・節度ある生活をし、お金や物の使い方 で自分のできることを考えて行動するた めの判断力を育てる ・差別を許さず、公正、公平な態度で、誰 にでも温かく接しようとするための判断力 を育てる 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の生活を見つめて ・村の仲間として 	A-(2) 節度、節制 C-(2) 公正、公平	
	2月	3	<ul style="list-style-type: none"> ・真の親切とは何か考える活動を通して、 相手の思いや状況に応じた親切を考え ていこうとする心情を育てる 	<ul style="list-style-type: none"> ・心と心のつながり ・人との距離感 	B-(1) 思いやり、感謝	
	3月	3	<ul style="list-style-type: none"> ・誰にでも長所や短所があり、自分の特 徴を知って長所を積極的に伸ばそうとす る心情を育てる ・自分の一年間を振り返り、学んだことを 今後の生活にいかそうとする心情を育て る 	<ul style="list-style-type: none"> ・かがやく自分 ・1年間の振り返り 	A-(3) 向上心、個性の伸長	
留意点 引継等						
評価方法		評価の観点も含めて評価方法とします。 <ul style="list-style-type: none"> ・授業に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲、態度 ・社会生活のマナーやルールの理解度、習得度 ・提出物の状況 				

令和7年 中学部 3年 (Ⅱ課程A) 特別活動 年間指導計画(シラバス)

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
1/35	3学年 20名		ワークシート

			(知及技)知識及び技能	多様な他者と協働する集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。			
年間目標			(思判表力)思考力、判断力、表現力等	集団や自己の生活、人間関係の課題を見いだし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようにする。			
			(学・人)学びに向かう力、人間性	自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、自己の生き方についての考えを深め、自己実現を図ろうとする態度を養う。			
学期	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1 学期	4月	3	(知及技)楽しい学級生活をつくるために他者と協働して取り組むことの意義を理解できる。話し合いの進め方に沿った意見の発表の仕方を理解し、活動の方法を身に付けることができる。 (思判表力)学校生活を楽しくするために、問題を発見し、話し合いの進め方に沿って合意形成を図り、仲よく助け合って実践することができる。 (学・人)楽しく豊かな学校生活をつくるために、多様な他者と互いのよさを生かして生徒会の活動に積極的に取り組むことができる。	(知・技)楽しい学級生活をつくるために他者と協働して取り組むことの意義を理解しようとしている。話し合いの進め方に沿った意見の発表の仕方を理解し、活動の方法を身に付けようとしている。 (思・判・表)学校生活を楽しくするために、問題を発見し、話し合いの進め方に沿って合意形成を図り、仲よく助け合って実践しようとしている。 (学・人)楽しく豊かな学校生活をつくるために、多様な他者と互いのよさを生かして生徒会の活動に積極的に取り組もうとしている。	・新しい学年、学級 ・学級長任命式 ・学年集会 ・火災避難訓練 ・新入生歓迎会	・学級や学校における生活をよりよくするためにどのようなことが考えられるか話し合い、合意形成したうえで学級目標を決める。 ・学級生活の充実のため、役割を自覚しながら仕事を分担して、協力し合う。 ・学年集会を通して学校生活の向上を図るため、学級としての提案や取り組みを話し合って決める。 ・生徒会行事の運営に主体的に協力する。	国語(新しい仲間と学ぼう) 道徳(礼儀作法) 道徳(勤労役割) 道徳(勤労役割・規律) 総合(他学級と交流)
	5月	3	(知及技)非常時から安全に身を守ることの意義を理解し、必要な行動の仕方を身に付けることができる。 (思判表力)自己の生活や学習への適応及び自己の成長に関する課題を見い出すことができる。 (学・人)学年における人間関係を形成し、他者と協働して日常生活の向上を図ることができる。	(知・技)非常時から安全に身を守ることの意義を理解し、必要な行動の仕方を身に付けようとしている。 (思・判・表)自己の生活や学習への適応及び自己の成長に関する課題を見い出そうとしている。 (主学)学年における人間関係を形成し、他者と協働して日常生活の向上を図ろうとしている。	・目標を立てよう ・交通安全学習 ・学年集会 ・児童生徒総会	・学期の目標を考える。 ・命の大切さ、道路の正しい歩き方、道路の横断の方法、信号機の見方等を学ぶ。 ・毎月の行事計画の確認や会の司会進行、歌やダンスをする。	道徳(規律) 国語(新しい仲間と学ぼう) 道徳(礼儀作法) 社会(交通安全) 道徳(生命尊重) 道徳(勤労役割・規律)
	6月	3	(知及技)校外における集団生活の在り方を理解し、必要な行動の仕方を身に付けることができる。 (思判表力)自他の健康や安全について他者と協力して、適切に判断し実践できる。 (学・人)校外で文化・社会に触れ、見通しをもったり振り返ったりしながら、学習活動の意義を考えることができる。	(知・技)校外における集団生活の在り方を理解し、必要な行動の仕方を身に付けようとしている。 (思・判・表)自他の健康や安全について他者と協力して、適切に判断し実践しようとしている。 (主学)校外で文化・社会に触れ、見通しをもったり振り返ったりしながら、学習活動の意義を考えようとしている。	・不審者対応避難訓練 ・平和学習(校外) ・学年集会	・教師の指示に従って避難の方法を確認し、安全に行動する。 ・バスに乗り、平和資料館を見学する。 ・毎月の行事計画の確認や会の司会進行、歌やダンスをする。	道徳(生命尊重) 社会(平和学習) 道徳(勤労役割・規律)

	7月	3	(知及技) 学年の諸問題を話し合って解決することや他者と協働して取り組むことの大切さを理解できる。 (思判表力) 学校生活の節目の場において先を見通したり、これまでの生活を振り返ったりしながら、新たな生活への自覚をもち、行動できる。 (学・人) 行事を節目として、見通しをもったり振り返ったりしながら、新たな生活への希望や意欲につなげることができる。	(知・技) 学年の諸問題を話し合って解決することや他者と協働して取り組むことの大切さを理解しようとしている。 (思・判・表) 学校生活の節目の場において先を見通したり、これまでの生活を振り返ったりしながら、新たな生活への自覚をもち、行動しようとしている。 (主学) 行事を節目として、見通しをもったり振り返ったりしながら、新たな生活への希望や意欲につなげようとしている。	・学年集会 ・1学期の振り返り ・終業式	・みんなで協力し司会や諸準備を行う。 ・1学期の目標や頑張ったことを振り返り、発表する。 ・学校生活に有意義な変化や折り返しを付け、新しい生活の展開への動機をもつ。	道徳(勤労役割・規律)
	9月	3	(知及技) 豊かな自然や文化・社会に親しむことの意義を理解できる。 (思判表力) 校外で文化・社会に触れ、見通しをもったり振り返ったりしながら、学習活動の意義を考えることができる。 (学・人) 校外における集団活動で身に付けたことを生かして社会における生活をより良くしようすることができる。	(知・技) 豊かな自然や文化・社会に親しむことの意義を理解しようとしている。 (思・判・表) 校外で文化・社会に触れ、見通しをもったり振り返ったりしながら、学習活動の意義を考えようとしている。 (主学) 校外における集団活動で身に付けたことを生かして社会における生活をより良くしようとしている。	・さあ2学期だ ・学級長任命式 ・修学旅行事前学習 ・空港見学(校外学習)	・2学期の目標を設定し、掲示物を作成する。 ・校長先生より、激励の言葉や任命状を受け取る。学部の生徒全員で激励する。 ・自分の所属する班を決め、友達と協力して取り組む。 ・施設の利用方法を知り、集団生活のマナーやルールに対する意識を高める。	道徳(規律) 道徳(勤労役割、規律) 社会(修学旅行に向けて)
2 学 期	10月	4	(知・技) 校外における集団生活の在り方、公衆道徳などについて理解し、必要な行動の仕方を身に付けることができる。 (思判表力) 修学旅行において学校生活や学習活動の成果を活用できるように考えて実践することができる。 (学・人) 日常とは異なる環境や集団生活において、自然や文化・社会に親しみ、新たな視点から学校生活や学習活動の意義を考えようとする態度を養うことができる。	(知・技) 校外における集団生活の在り方、公衆道徳などについて理解し、必要な行動の仕方を身に付けようとしている。 (思・判・表) 修学旅行において学校生活や学習活動の成果を活用できるように考えて実践しようとしている。 (主学) 日常とは異なる環境や集団生活において、自然や文化・社会に親しみ、新たな視点から学校生活や学習活動の意義を考えようとしている。	・修学旅行 ・学年集会	・県外へ旅行し、見聞を広め、自然や文化などに親しむとともに、よりよい人間関係を築くなどの集団生活の在り方や公衆道徳などについての体験を積む。 ・毎月の行事計画の確認や会の司会進行、歌やダンスをする。	社会(修学旅行に向けて) 道徳(規律、公共心) 道徳(勤労役割、規律)
	11月	4	(知及技) 災害等の非常時から身を守ることの意義を理解し、必要な行動の仕方を身に付ける。 (思判表力) 展示・発表する内容について考え、集団で協力して取り組むことができる。 (学・人) 学年の親睦を深め自分の役割に責任を持ち協力して会を進めることができる。	(知・技) 災害等の非常時から身を守ることの意義を理解し、必要な行動の仕方を身に付けようとしている。 (思・判・表) 展示、発表する内容について考え、集団で協力して取り組もうとしている。 (主学) 学年の親睦を深め自分の役割に責任を持ち協力して会を進めようとしている。	・展示祭(修学旅行報告会) ・地震津波避難訓練 ・学年集会	・教師の指示や放送を聞き、避難を行う。映像資料等を見て、地震・津波について知る。 ・展示祭に参加する。 ・毎月の行事計画の確認や会の司会進行、歌やダンスをする。	道徳(向上心) 社会(災害から身を守ろう) 道徳(勤労役割、規律)
	12月	3	(知及技) 学校生活の充実のために、役員選挙を通した組織作りの意義を理解し、そのために必要な合意形成の仕方を身に付ける。 (思判表力) 中学部における課題解決のために、選挙を通して意思決定することができる。 (学・人) 行事を節目として、見通しをもったり振り返ったりしながら、新たな生活への希望や意欲につなげることができる。	(知・技) 学校生活の充実のために、役員選挙を通した組織作りの意義を理解し、そのために必要な合意形成の仕方を身に付けようとしている。 (思・判・表) 中学部における課題解決のために、選挙を通して意思決定しようとしている。 (主学) 行事を節目として、見通しをもったり振り返ったりしながら、新たな生活への希望や意欲につなげようとしている。	・生徒会役員選挙 ・2学期振り返り会 ・終業式	・生徒会の活動内容、生徒会長選挙の流れを知り、選挙に参加する。 ・2学期の目標や頑張ったことを振り返り、発表する。 ・終業式に参加する。	道徳(勤労役割) 道徳(規律)

3 学 期	1月	3	(知及技)楽しい学級生活をつくるために他者と協働して取り組むことの意義を理解できる。話合いの進め方に沿った意見の発表の仕方を理解し、活動の方法を身に付けることができる。 (思判表力)自分らしい生き方の実現に向け、将来の進路についての課題を見い出そうとしている。 (学・人)勤労観や職業観を深め進んで体験的な活動を行うことができる。	(知・技)楽しい学級生活をつくるために他者と協働して取り組むことの意義を理解しようとしている。話合いの進め方に沿った意見の発表の仕方を理解し、活動の方法を身に付けようとしている。 (思・判・表)自分らしい生き方の実現に向け、将来の進路についての課題を見い出そうとしている。 (主学)勤労観や職業観を深め進んで体験的な活動しようとしている。	・学級長任命式 ・進路学習 ・愛汗祭の取り組み	・校長先生より、激励の言葉や任命状を受け取る。学部生徒全員で激励する。 ・高等入試に向けて面接についての知識を学び、実践に生かす。 ・一昨年の愛汗祭のビデオを視聴したり、今年度の取り組みについて説明を聞き、販売学習への意欲を高める。	道徳(規律) 道徳(勤労役割) 社会(愛汗祭に参加しよう) 道徳(生命尊重)
	2月	3	(知及技)現在の学習と将来の社会・職業生活とのつながりを考え、自分らしい生き方の実現を図るために、必要な知識及び技能を身に付けることができる。 (思判表力)中学部でのこれまでの振り返り、自分の成長について人との関わりから学んだことについて考え、感謝の気持ちを伝えることができる。 (学・人)卒業を祝い、他学年との親睦を深めることができる。	(知・技)現在の学習と将来の社会・職業生活とのつながりを考え、自分らしい生き方の実現を図るために、必要な知識及び技能を身に付けようとしている。 (思・判・表)中学部でのこれまでの振り返り、自分の成長について人との関わりから学んだことについて考え、感謝の気持ちを伝えようとしている。 (主学)卒業を祝い、他学年との親睦を深めようとしている。	・高校入試に向けて ・3年生を送る会 ・学年集会	・面接練習や試験の準備に取り組む。 ・高等部への決意を発表する。ゲームやダンスで親睦を深める。 ・毎月の行事計画の確認や会の司会進行、歌やダンスをする。	社会(選挙に参加しよう) 道徳(規律) 総合(進路学習) 道徳(規律) 道徳(勤労役割・規律)
	3月	3	(知及技)儀式的行事の意義や、その場にふさわしい参加の仕方について理解できる。 (思判表力)学校生活の節目の場において先を見通したり、これまでの生活を振り返ったりしながら、新たな生活への自覚を高め、行動をしている。 (学・人)行事を節目として、見通しをもったり振り返ったりしながら、新たな生活への希望や意欲につなげることができる。	(知・技)儀式的行事の意義や、その場にふさわしい参加の仕方について理解しようとしている。 (思・判・表)学校生活の節目の場において先を見通したり、これまでの生活を振り返ったりしながら、新たな生活への自覚を高め、行動をしている。 (主学)行事を節目として、見通しをもったり振り返ったりしながら、新たな生活への希望や意欲につなげようとしている。	・3学期の振り返り(校外学習) ・学年集会 ・1年間のまとめ ・卒業式	・みんなで協力し司会や諸準備を行う。 ・毎月の行事計画の確認や会の司会進行、歌やダンスをする。 ・楽しかったことや頑張ったことを発表できる。 ・3年間を振り返り、感謝の気持ちを持ち、卒業証書を受け取る。	道徳(勤労役割) 道徳(規律) 国語・社会(1年のまとめ) 道徳(感謝の気持ち)
	留意点 引継等						
評価方法		評価の観点も含めて評価方法とします。 ・三観点の確認 ・提出物の状況 ・授業(実技、実習を含む)に対する取組姿勢 ・ポートフォリオ ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度					

令和7年 中学部 3年 (Ⅱ課程A) 総合的な学習の時間 年間指導計画(シラバス)

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
1/35	3学年 20名		ワークシート

		(知及技) 知識及び技能		探求的な見方・考え方を働かせ、課題の解決に必要な知識及び技能を身につける。			
年間目標		(思判表力) 思考力、判断力、表現力等		実社会や実生活の中から問いを見いだし、その解決に向けて見通しをもって調べ、集めた情報をまとめ・表現することができる。			
		(学・人) 学びに向かう力、人間性		探求的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いの良さを生かしながら、社会に参画する態度を養う。			
学期	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1学期	4月	3	(知及技) 必要な情報を調べる力を身に付ける。 (思判表力) 考えたことをまとめ、伝えたり、表現したりできる。 (学・人) 交流を通して親睦を深め、お互いを理解し合う。	(知・技) 必要な情報を調べる力を身に付けようとしている。 (思・判・表) 調べた情報をまとめ、伝えたり、表現しようとしている。 (主学) 交流を通して親睦を深め、お互いを理解しようとしている。	他学級との交流 学年集会	・新しい環境や新しい人間関係の幅を広げる。	職業・家庭「自分の成長と家族」
	5月	3	(知及技) いろいろな職業を調べることができる。 (思判表力) 考えたことをまとめ、伝えたり、表現したりできる。 (学・人) 将来の職業に興味関心を広げることができる。	(知・技) いろいろな職業を調べようとしている。 (思・判・表) 考えたことをまとめ、伝えたり、表現しようとしている。 (主学) 将来の職業に興味関心を広げようとしている。	進路学習	・情報を収集する方法について学習し、職業について調べる。また、調べたことについてまとめたり、伝えたりする。	
	6月	3	(知及技) 必要な情報を調べる力を身に付ける。 (思判表力) 調べた情報をまとめ、伝えたり、表現したりできる。 (学・人) 慰霊の日について学習し、平和への意識を高める。	(知・技) 必要な情報を調べる力を身に付けようとしている。 (思・判・表) 調べた情報をまとめ、伝えたり、表現したりしようとしている。 (主学) 慰霊の日について学習し、平和への意識を高めようとしている。	平和学習	・戦争の資料鑑賞や講話を通して、みんなで考え話し合う。また、自分の感想を書いたり絵で表現する。	国語「平和の本を讀もう」 社会「平和について」 美術「平和への願い」
	7月	3	(知及技) いろいろな職業を調べることができる。 (思判表力) 考えたことをまとめ、伝えたり、表現したりできる。 (学・人) 将来の職業に興味関心を広げることができる。	(知・技) いろいろな職業を調べようとしている。 (思・判・表) 考えたことをまとめ、伝えたり、表現しようとしている。 (主学) 将来の職業に興味関心を広げようとしている。	進路学習	・情報を収集する方法について学習し、職業について調べる。また、調べたことについてまとめたり、伝えたりする。	
	9月	3	(知及技) 地域社会の様子に関心を持ち、公共施設の利用方法、マナーについて理解する。 (思判表力) 調べた情報をまとめ、伝えたり、表現したりできる。 (学・人) 集団行動や校外でのルールやマナーを身につけ、生活経験を広げる。	(知・技) 地域社会の様子に関心を持ち、公共施設の利用方法、マナーについて理解しようとしている。 (思・判・表) 調べた情報をまとめ、伝えたり、表現したりしようとしている。 (主学) 集団行動や校外でのルールやマナーを身につけ、生活経験を広げる。	社会見学 事前事後学習	・施設の利用方法を知り、集団生活のマナーやルールに対する意識を高める。	社会「交流しよう」 特活「交流学習」

2 学 期	10月	4	(知及技)宿泊施設や公共交通機関の利用方法、マナーについて理解する。 (思判表力)調べた情報をまとめ、伝えたり、表現したりできる。 (学・人)集団行動や校外でのルールやマナーを身につけ、生活経験を広げる。	(知・技)宿泊施設や公共交通機関の利用方法、マナーについて理解しようとしている。 (思・判・表)調べた情報をまとめ、伝えたり、表現しようとしている。 (主学)集団行動や校外でのルールやマナーを身につけ、生活経験を広げる。	修学旅行に向けて 事前事後学習	・施設の利用方法を知り、集団生活のマナーやルールに対する意識を高める。	社会「公共施設の利用」 職業家庭「住生活」 数学「計算」 特活「社会見学」
	11月	4	(知及技)必要な情報を調べる力を身に付ける。 (思判表力)調べた情報をまとめ、伝えたり、表現したりできる。 (学・人)自分が学んでいる学校について興味関心を持つことができる。 (知及技)卒業後の進学、就職について知り、理解する。	(知・技)必要な情報を調べる力を身に付けようとしている。 (思判表力)調べた情報をまとめ、伝えたり、表現しようとしている。 (主学)自分が学んでいる学校について興味関心を持とうとしている (知・技)卒業後の進学、就職について知り、理解しようとしている。	開校60周年記念式典に向けて 進路学習 校内実習見学	・ビデオレターを使って、学校紹介、自己紹介、授業の紹介をする。 ・目標に沿って時間を守り諸活動に取り組む。高等部の校内実習を見学し、高等部への進学意識や勤労意識を高める。	職業・家庭「自分の成長と家族」
	12月	3	(知及技)いろいろな職業を調べることができる。 (思判表力)考えたことをまとめ、伝えたり、表現したりできる。 (学・人)将来の職業に興味関心を広げることができる。	(知及技)いろいろな職業を調べようとしている。 (思判表力)考えたことをまとめ、伝えたり、表現しようとしている。 (学・人)将来の職業に興味関心を広げようとしている。	進路学習	・情報を収集する方法について学習し、職業について調べる。また、調べたことについてまとめたり、伝えたりする。	
3 学 期	1月	3	(知及技)職業生活に必要な知識や技能について理解する (思判表力)校内実習での成果や自己の成長について発表することができる。 (学・人)最後まで頑張る態度を養い、働く楽しさや勤労意欲を高める。	(知・技)職業生活に必要な知識や技能について理解しようとしている。 (思・判・表)校内実習での成果や自己の成長について発表しようとしている。 (主学)最後まで頑張る態度を養い、働く楽しさや勤労意欲を高めようとしている。	校内実習、愛汗祭に向けた取り組み	・生徒の実態に即した作業内容を設定する。異学年や班の仲間と日課に沿って、協力して一連の作業に取り組む。 ・学年や班の仲間と日課に沿って一連の作業や発表練習に取り組む。	職業・家庭「校内実習に向けて」 特活「校内実習・愛汗祭の取り組み」
	2月	3	(知及技)地域社会の様子に関心を持ち、公共施設の利用方法、マナーについて理解する。 (思判表力)調べた情報をまとめ、伝えたり、表現したりできる。 (学・人)集団行動や校外でのルールやマナーを身につけ、生活経験を広げる。	(知・技)地域社会の様子に関心を持ち、公共施設の利用方法、マナーについて理解しようとしている。 (思・判・表)調べた情報をまとめ、伝えたり、表現したりしようとしている。 (主学)集団行動や校外でのルールやマナーを身につけ、生活経験を広げる。	社会見学 事前事後学習	・施設の利用方法を知り、集団生活のマナーやルールに対する意識を高める。	社会「選挙に参加しよう」 職業・家庭「自分の成長と家族」

	3月	3	(知及技)卒業後の進学、就職について知り、理解する。 (思判表力)1年間の振り返り、発表することができる。 (学・人)卒業後への見通しをもち、期待と意欲の向上が見られる。	(知・技)卒業後の進学、就職について知り、理解しようとしている。 (思・判・表)1年間の振り返り、発表しようとしている。 (主学)卒業後への見通しをもち、期待と意欲の向上が見られる。	進路学習 キャリアパスポート 1年間のまとめ	・目標に沿って時間を守り諸活動に取り組む。また、進級を意識し、自分の役割を考えて行動する。 ・楽しかったことや頑張りたいことを感想文にまとめて発表する。	社会1年間のまとめ」 職業・家庭「1年間の振り返り」 国語「1年間のまとめ」
留意点 引継等							
評価方法			評価の観点も含めて評価方法とします。 ・三観点の確認 ・授業(実技、実習を含む)に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度 ・提出物の状況 ・ポートフォリオ				

令和7年 中学部 3年(Ⅱ課程B) 国語科 年間指導計画(シラバス)

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
3/105	3学年 7名		こくご☆☆

			(知及技)知識及び技能	日常生活や社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができる。(小3段階)			
年間目標			(思判表力)思考力、判断力、表現力等	日常生活や社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。(小3段階)			
			(学・人)学びに向かう力、人間性	言葉が持つ良さに気付くとともに、言語感覚を養い、国語を大切にしてその能力の向上を図る態度を養う。(小3段階)			
学期	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1学期	4月	8	(知及技)長音、拗音、促音、撥音の正しい読み方や書き方ができる。(中1段階アウ) (思判表力)自分の名前や物の名前を平仮名や片仮名をなぞったり、書いたりすることができる。(小2段階 Bイ) (学・人)音声や身振りなどで相手に伝えようしたり、他者の発表を集中して聞こうとする態度を養う。	(知・技)長音、拗音、促音、撥音の読み方や書き方を知り、正しく使おうとしている。 (思・判・表)自分の名前や物の名前を平仮名や片仮名をなぞったり、書いたりしようとしている。 (主学)音声や身振りなどで相手に伝えようしたり、他者の発表を集中して聞こうとしている。	・自己紹介 ・先生の名前や教科の名前 ・身近にある物の名前や数え方① ・学校生活や係活動 教科書☆☆ P6「がっこうせいかつ」 P28「なまねあんだ①」 P52「あつめてみよう①」 P48「かいてみよう」 P76「ひらがなをよんでみよう」 P92「ひらがなをかいてみよう」 ・なまえ、じこしょうかい	・自己紹介カードを作成し発表する。 ・先生の名前や教科名を読み書きする。 ・身近にある物の名前や数え方をひらがなやかタカナなどで読み書きする。 ・学校生活のイラストを見て何をしているのか、何の係活動しているのか考える。	外国語「友達に英語で自己紹介しよう」
	5月	9	(知及技)出来事や経験したことを伝え合う体験を通して、いろいろな語句や文の表現に触れることができる。(小3段階 ウイ) (思判表力)見聞きたり、経験したことを思い浮かべ、簡単な語句や短い文を書くことができる。(小3段階 Bウ) (学・人)思いや考えを身振りや音声などで伝えたり受け止めたりしようとする態度を養う。	(知・技)出来事や経験したことを伝え合う体験を通して、いろいろな語句や文の表現に触れようとしている。 (思・判・表)見聞きたり、経験したことを思い浮かべ、簡単な語句や短い文を書くようとしている。 (主学)思いや考えを身振りや音声などで伝えたり受け止めたりしようとしている。	・ゴールデンウィークの思い出 ・お母さんありがとう ・何しているのかな ・身近にある物の名前や数え方② P12「おはなしでできるかな」 P28「なまねあんだ②」 P52「あつめてみよう②」 P92「ひらがなをかいてみよう」 ・えにつき ・カード	・いつ、だれと、どこに行ったかを振り返り、楽しかったことなどをプリントにまとめて発表する。 ・母の日に向けて感謝の気持ちを込めたカードを作成する。 ・イラストを見て何をしているのか考えて発表する。 ・身近にある物の名前や数え方をひらがなやかタカナなどで読み書きする。	理科「身の回りの生物」 美術「語彙を広げよう～画材や色の名前」
	6月	10	(知及技)姿勢や筆記具の持ち方を正しくし、平仮名や片仮名の文字の形に注意しながら丁寧に書くことができる。(小3段階 ウウ) (思判表力)イラストを見て場面を想像したり、経験したことを思い浮かべ感情を表現することができる。(小3段階 AU) (学・人)平和に関する本を読んだり、詩を書くことで、平和について考える意識を育む。	(知・技)姿勢や筆記具の持ち方を正しくし、平仮名や片仮名の文字の形に注意しながら丁寧に書くようとしている。 (思・判・表)イラストを見て場面を想像したり、経験したことを思い浮かべ感情を表現しようとしている。 (主学)平和に関する本を読んだり、詩を書くことで、平和について考えようとしている。	・どんな気持ちかな ・お父さんありがとう ・平和について考えよう 「慰霊の日に向けて」 「平和って何？」 P20「どんなきもちかな」 P92「ひらがなをかいてみよう」 ・カード	・言葉やイラストを見てどんな気持ちか考える。 ・父の日に向けて感謝の気持ちを込めたカードを作成する。 ・平和に関する絵本や動画を見聞きし、感想をまとめて発表する。平和メッセージを書く。	社会「平和学習」 音楽「平和の歌」 美術「平和を感じよう」
	7月	9	(知及技)姿勢や口形に気を付けて、平仮名や片仮名で書かれた文字や文章を読むことができる。(小3段階 アイウカ) (思判表力)暑中見舞いで伝えたいことを考え、内容をまとめて書くことができる。(中1段階 Bアイウ) (学・人)相手の健康を気遣い暑中見舞い葉書を書くようとする態度を養う。	(知・技)姿勢や口形に気を付けて、平仮名や片仮名で書かれた文字や文章を読むようとしている。 (思・判・表)暑中見舞いで伝えたいことを考え、内容をまとめて書くようとしている。 (主学)相手の健康を気遣い暑中見舞い葉書を書くようとしている。	・季節の便り(暑中見舞い) ・身近にある物の名前や数え方③ P28「なまねあんだ③」 P52「あつめてみよう③」 P92「ひらがなをかいてみよう」 ・てがみ	・葉書の基本的な書き方を学び暑中見舞い葉書を作成する。 ・身近にある物の名前や数え方をひらがなやかタカナなどで読み書きする。	美術「はがきにかこう」 社会「路線バスを活用しよう」

2 学 期	9月	11	(知及技)図書室のマナーを守り読み聞かせなどに親しむことで、いろいろな本に興味を持つことができる。(小3段階 ウ(エ)) (思判表力)おすすめ本の内容を簡潔に整理し、感想をまとめ発表する。(小3段階 Bアイウ C アエ) (学・人)身近な島くとうばを学び、簡単な島くとうばを使おうとする態度を育む。	(知・技)図書室のマナーを守り読み聞かせなどに親しむことで、いろいろな本に興味を持つとしている。 (思・判・表)おすすめ本の内容を簡潔に整理し、感想をまとめ発表しようとしている。 (主学)身近な島くとうばを学び、簡単な島くとうばを使おうとしている。	・夏休みの思い出 ・おすすめ本の紹介をしよう① (読書月間の取り組み) ・しまくとうばに親しもう	・夏休みの思い出(日記等)を発表する。 ・図書室のマナーを守りいろいろな本に触れる。本の紹介カードを作成したり感想文を書く。 ・沖縄方言で挨拶や身近な方言に触れる。「うちなーかぞえた」を聞いて生き物の名称や数え方を学ぶ。	社会「沖縄の伝統文化を体験しよう」 美術「沖縄の伝統文化を学ぼう」
	10月	11	(知及技)姿勢や口形に気を付けて、平仮名や片仮名で書かれた文字や文章を読むことができる。(小3段階 ア(イウカ)) (思判表力)登場人物になったつもりで、音読したり演じたりすることができる。(小3段階 Cアイエ) (学・人)身の回りにある物の名前や数え方を考え、発表したり文字で書き表そうとする態度を養う。	(知・技)姿勢や口形に気を付けて、平仮名や片仮名で書かれた文字や文章を読むものとしている。 (思・判・表)登場人物になったつもりで、音読したり演じたりしようとしている。 (主学)身の回りにある物の名前や数え方を考え、発表したり文字で書き表そうとしている。	・おすすめの本を紹介しよう② ・お話発表 ・身近にある物の名前や数え方④ P24「おおきなだいこん」 P70「うさぎとかめ」 P28「なまえなあんだ④」 P52「あつめてみよう④」	・おすすめの本の紹介カードや感想文を発表する。 ・グループで役割を決めて昔話などを発表する。 ・身近にある物の名前や数え方をひらがなやカタカナなどで読み書きする。	音楽「楽器を演奏しよう」
	11月	11	(知及技)言葉には、意味による語句のまとまりがあり、助詞の使い方によって意味が変わることを知ることができる。(小3段階 ア(エオ)) (思判表力)日常生活でよく使われている表示などの特徴に気付き、読もうとしたり、表された意味に応じた行動をすることができる。(小2段階 Cウ) (学・人)身の周りにある表示が何を意味するかを伝えようとする態度を育む。	(知・技)言葉には、意味による語句のまとまりがあり、助詞の使い方によって意味が変わることを知ろうとしている。 (思・判・表)日常生活でよく使われている表示などの特徴に気付き、読もうとしたり、表された意味に応じた行動をしようとしている。 (主学)身の周りにある表示が何を意味するかを伝えようとしている。	・いろいろなことば①(類義語・対義語、助詞の使い方) ・何のしるし?何のイラスト? P46「しるしをみつつけよう」 P58「くわしくはなそう」	・様々なカードを用いて、マッチングをしたり、類義語や対義語を学ぶ。 ・助詞カードを用いて、文章を組み立てる。 ・学校内外にある様々なマークやイラストを見て、名称や役割等を考える。	外国語「食べ物」
	12月	9	(知及技)物や状況に応じた様々なオノマトペを知り、使うことで言葉の響きやリズムに親しむことができる。(小3段階 ア(ウエ)) (思判表力)新年の挨拶などで伝えたいことを考え、内容をまとめて書くことができる。(中1段階 Bアイウ) (学・人)状況や目的に適したオノマトペや言葉を考えようとする態度を育む。	(知・技)物や状況に応じた様々なオノマトペを知り、使うことで言葉の響きやリズムに親しもうとしている。 (思・判・表)新年の挨拶などで伝えたいことを考え、内容をまとめて書こうとしている。 (主学)状況や目的に適したオノマトペや言葉を考えようとしている。	・季節の便り(年賀状) ・いろいろな音(動物の鳴き声、オノマトペなど) P92「ひらがなをかいてみよう」 ・てがみ	・葉書の基本的な書き方を学び暑中見舞い葉書を作成する。 ・人や動物が発する音(擬声語)や事物や事象の音(擬音語)、状態や身振りなどの様子を例えた音(擬態語)を考える。	美術「はがきにかこう」 社会「地域について調べよう」
	1月	9	(知及技)十二支に関する絵本や歌を見聞かして、言葉の響きやリズムに親しむことができる。(小3段階 ウ(ア)) (思判表力)見聞かしたり、経験したことを思い浮かべ、簡単な語句や短い文を書くことができる。(小3段階 Bウ) (学・人)身の回りにある物の名前や数え方を考え、発表したり文字で書き表そうとする態度を養う。	(知・技)十二支に関する絵本や歌を見聞かして、言葉の響きやリズムに親しもうとしている。 (思・判・表)見聞かしたり、経験したことを思い浮かべ、簡単な語句や短い文を書くものとしている。 (主学)身の回りにある物の名前や数え方を考え、発表したり文字で書き表そうとしている。	・新年の挨拶、お正月の風習いろいろ ・今年の干支(十二支) ・いろいろなことば②(類義語・対義語、助詞の使い方)	・新年の挨拶を交わし、抱負を発表する。お正月としての風習や食べもの、遊びなどを挙げ、日本の伝統文化に触れる。 ・十二支に関する絵本や歌を見聞かし、今年の干支や自身の干支を知る。 ・様々なカードを用いて、マッチングをしたり、類義語や対義語を学ぶ。 ・助詞カードを用いて、文章を組み立てる。	美術「正月遊び」 外国語「日本のお正月と外国のお正月」

3 学 期	2月	9	(知及技)日常生活で使う助数詞について学び、正しい使い方ができる。(中1段階 ア(ウエ)) (思判表力)校内実習や愛汗祭の感想をまとめて発表することができる。(中1段階 Aアイウ Bアイウエ) (学・人)愛汗祭や校内実習で学んだことを振り返ろうとする態度を養う。	(知・技)日常生活で使う助数詞について学び、正しい使い方をしようとしている。 (思・判・表)校内実習や愛汗祭の感想をまとめて発表しようとしている。 (主学)愛汗祭や校内実習で学んだことを振り返ろうとしている。	・愛汗祭(校内実習)の思い出 ・身近にある物の名前や数え方⑤ P28「なまえなあんだ⑤」 P52「あつめてみよう⑤」	・校内実習の取り組みや愛汗祭で頑張ったことや感想をまとめ発表する。 ・身近にある物の名前や数え方をひらがなやカタカナなどで読み書きする。	職業・家庭「ものづくり2」
	3月	9	(知及技)お世話になった人に感謝の言葉を丁寧に伝えることができる。(中1段階 ア(ウエカ)ウ(ウ)) (思判表力)1年間の学習を振り返り、平仮名や片仮名で書いたり、姿勢や声の大きさに気を付けて話すことができる。(小2段階 Aイウオ Bアイウ) (学・人)1年間の学習活動を踏まえ、自身の成長や反省を振り返ろうとする態度を養う。	(知・技)お世話になった人に感謝の言葉を丁寧に伝えようとしている。 (思・判・表)1年間の学習を振り返り、平仮名や片仮名で書いたり、姿勢や声の大きさに気を付けて話そうとしている。 (主学)1年間の学習活動を踏まえ、自身の成長や反省を振り返ろうとしている。	・お礼の言葉(カード作り) ・1年の振り返りをしよう P92「ひらがなをかいてみよう」 ・てがみ ・カード	・誰に、どのようなお礼の手紙を書くのか考える。 ・1年間に取り組んだプリントを中心に振り返り学習をする。 ・写真等を参考に活動内容を再確認し、感想をまとめ発表する。	音楽「卒業の歌」
留意点 引継等							
評価方法			評価の観点も含めて評価方法とします。 ・三観点の確認 ・授業に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度 ・提出物の状況				

令和7年 中学部 3年(Ⅱ課程B) 社会科 年間指導計画(シラバス)

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
2/70	3学年 7名		ワークシート

年間目標			(知及技)知識及び技能	活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わりに基づくとともに、生活に必要な習慣や技能を身に付けるようにする。(小生活科3段階)			
			(思判表力)思考力、判断力、表現力等	自分自身や身の回りの生活のことや、身近な人々、社会及び自然と自分との関わりについて理解し、考えたことを表現できるようにする。(小生活科3段階)			
			(学・人)学びに向かう力、人間性	自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもって学んだり、生活を豊かにしようとしたりする態度を養う。(小生活科3段階)			
学期	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1 学期	4月	6	(知及技)学習の進め方を知る。 (小生活3段階ケ(ア)) (思判表力)自己紹介をする。(小生活3段階ケ(イ)) (学・人)自からすすんで学習に向かう習慣を身につける。(小生活3段階ケ(イ)) (知及技)感染症について知る。 (小生活3段階イ(ア)) (思判表力)感染を予防する方法を身につける。(小生活3段階イ(イ)) (学・人)日常生活の中で、感染対策をする。(小生活3段階イ(イ))	(知・技)学習の進め方を知ろうとしている。 (思・判・表)自己紹介をしようとしている。 (主学)自らすすんで学習に向かう習慣を身につけようとしている。 (知・技)感染症について知ろうとしている。 (思・判・表)感染を予防する方法を身につけようとしている。 (主学)生活の中で、感染対策をしようとしている。	「社会科の学習をしよう」 ・学習の進め方を確認 ・約束の確認 ・係を決めよう 「コロナ学習」 ・コロナウィルスについて ・感染対策 ・手洗いをしよう	・新しい仲間や先生、学習場所の確認 ・自己プロフィールの記入及び発表 ・学習時の約束の確認 ・係決めの話し合い ・コロナウィルス感染時の症状、感染しやすい場面 ・感染しない予防法 ・手洗いチェッカーで手洗い方法を学ぼう	国語「新しい仲間と学ぼう」 道徳「規律」「勤労役割」 体育「けがの防止・病気の防止」 道徳「生命尊重」「健康安全」
	5月	6	(知及技)道路を歩く際の交通ルールを知る。(小生活3段階イ(ア)) (思判表力)安全な横断歩道の渡り方について考えることができる。(小生活3段階イ(ア)) (学・人)信号や左右確認をして横断歩道を渡ることができる。(小生活3段階イ(イ)) (知及技)公共施設の利用方法について知る。(小生活3段階コ(ア)) (思判表力)公共施設のマナーについて考える。(小生活3段階コ(イ)) (学・人)マナーを守って公共施設を利用することができる。(小生活3段階コ(イ))	(知・技)道路を歩く際の交通ルールを知ろうとしている。 (思・判・表)安全な横断歩道の渡り方について考えようとしている。 (主学)信号や左右確認をして横断歩道を渡ろうとしている。 (知・技)公共施設の利用方法について知ろうとしている。 (思・判・表)公共施設のマナーについて考えようとしている。 (主学)マナーを守って公共施設を利用しようとしている。	「安全について考えよう」 ・交通ルールについて ・横断歩道の渡り方 ・横断歩道を渡ろう 「公共施設の利用」 ・公共施設の利用方法 ・利用時のマナー ・公共施設の見学	・交通安全教室 ・横断歩道のよい渡り方、悪い渡り方 ・横断歩道を渡ろう(校外) ・公共施設の利用方法 ・公共施設の見学マナー ・歴史資料館見学(校外)	理科「光や音の性質」 道徳「健康安全」 特別活動「交通安全学習」 道徳「礼儀作法」「規律」「公共心」 特活「修学旅行」 総合「社会見学」
	6月	6	(知及技)戦争と平和の意味を知る。(小生活3段階オ(ア)) (思判表力)身近な平和について考えることができる。(小生活3段階オ(イ)) (学・人)友達と適切な関わり方ができる。(小生活3段階オ(イ))	(知・技)戦争と平和の意味を知ろうとしている。 (思・判・表)身近な平和について考えようとしている。 (主学)友達と適切に関わろうとしている。	「平和学習」 ・戦争と平和 ・身近な平和 ・友達との関わり方	・戦争って何？ ・平和って何？ ・日常生活を振り返って ・友達と仲良くしよう	国語「平和の本の読み聞かせ」 音楽「平和学習の歌」 美術「平和を感じよう」 道徳「平和の尊さ」「生命尊重」 総合「平和学習」
	7月	6	(知及技)路線バスの乗り方を知る。(小生活3段階コ(ア)) (思判表力)路線バスに乗る際のマナーを考えることができる。(小生活3段階コ(イ)) (学・人)マナーよく路線バスに乗ることができる。(小生活3段階コ(イ))	(知・技)路線バスの乗り方を知ろうとしている。 (思・判・表)路線バスに乗る際のマナーを考えようとしている。 (主学)マナーよく路線バスに乗ろうとしている。	「公共交通機関」 ・路線バス	・路線バスの乗り方、マナー ・路線バスに乗ろう(校外学習)	国語「語彙を広げよう」 数学「時刻と時間」 特別活動「交通安全学習」

2 学 期	9月	6	(知及技)沖縄の伝統芸「エイサー」について知る。(小生活3段階カ(ア)) (思判表力)エイサーの曲に合わせて踊ることができる。(小生活3段階カ(イ)) (学・人)エイサーの衣装や道具を選んで身に付けることができる。(小生活3段階カ(イ))	(知・技)沖縄の伝統芸能「エイサー」について知ろうとしている。 (思・判・表)エイサーの曲に合わせて踊ろうとしている。 (主学)エイサーの衣装や道具を選んで身に付けようとしている。	「沖縄の伝統芸能」 ・エイサー	・エイサーの意味 ・エイサーの衣装や道具について ・エイサーの衣装を着て踊ってみよう	国語「島くとうばに触れよう」 音楽「沖縄・郷土の音楽」 美術「沖縄の伝統文化を学ぼう」 保健体育体育「ダンス・エイサー」
	10月	8	(知及技)九州地方の県名や見学地の名称を知る。(小生活3段階コ(ア)) (思判表力)集団行動のルールや見学地でのマナーについて考えることができる。(小生活3段階ケ(イ)) (学・人)修学旅行のしおり記入に意欲的に取り組むことができる。(小生活3段階ウ(ア))	(知・技)九州地方の県名や見学地の名称を知ろうとしている。 (思・判・表)集団行動のルールや見学地でのマナーについて考えようとしている。 (主学)修学旅行のしおり記入に意欲的に取り組もうとしている。	「修学旅行に向けて」 ・九州地方について学ぼう ・見学地について学ぼう ・ルールやマナーについて	・九州地方の県名、特徴 ・見学地の名称、場所 ・見学地でのマナー ・集団行動のルール	理科「身の回りの生物」 総合「修学旅行に向けて」
	11月	8	(知及技)どんな災害があるか、それによってどのような被害がおこるかを知る。(小生活3段階イ(ア)) (思判表力)災害がおきたときに、どのように避難すればよいかを考える。(小生活3段階イ(イ)) (学・人)地震津波避難訓練時に、放送や教師の指示に従って行動することができる。(小生活3段階イ(イ))	(知・技)どんな災害があるか、それによってどのような被害がおこるかを知ろうとしている。 (思・判・表)災害がおきたときに、どのように避難すればよいかを考えようとしている。 (主学)地震津波避難訓練時に、放送や教師の指示に従って行動しようとしている。	「災害から身を守ろう」 ・自然災害について ・避難方法と避難場所	・地震、津波、洪水 ・避難場所と経路の確認 ・地震津波避難訓練	道徳「自然」 特別活動「地震津波避難訓練」
	12月	6	(知及技)選挙において投票の仕方を知る。(小生活3段階カ(ア)、コ(ア)) (思判表力)候補者の中から投票する人を選ぶことができる。(小生活3段階カ(イ)、コ(イ)) (学・人)生徒会役員選挙において、投票することができる。(小生活3段階カ(イ)、コ(イ)) (知及技)学校周辺にはどのような公共施設があるか知る。(小生活3段階コ(ア)) (思判表力)地図の中から公共施設のマークを探すことができる。(小生活3段階コ(イ)) (学・人)マナーを守って公共施設を利用することができる。(小生活3段階コ(イ))	(知・技)選挙において投票の仕方を知る。 (思・判・表)候補者の中から投票する人を選ぶことができる。 (主学)生徒会役員選挙において、投票しようとしている。 (知・技)学校周辺にはどのような公共施設があるか知ろうとしている。 (思・判・表)地図の中から公共施設のマークを探そうとしている。 (主学)マナーを守って公共施設を利用しようとしている。	「生徒会選挙に参加しよう」 ・投票しよう 「地域について調べよう」 ・学校周辺の公共施設 ・公共施設の役割 ・美術館へ行こう ・郵便局へ行こう	・投票の仕方 ・立会演説会への参加 ・投票活動 ・地図を使って公共施設を調べよう ・公共施設の役割 ・美術館でのマナー ・年賀状の出し方 ・郵便局へ行こう(校外学習)	特活「生徒会選挙」 国語「はがきを書こう」 「年賀状を書こう」 道徳「公共心」「規律」

3 学 期	1月	6	(知及技)遊び方やルールを知る。 (小生活3段階エ(ア)) (思判表力)ルールを守って、楽しく参加することができる。(小生活3段階エ(イ)) (学・人)遊具の準備や片付けを、友達と協力して行うことができる。 (小生活3段階エ(イ)) (知及技)商品の、生産から販売までの流れを知る。(小生活3段階キ(ア)) (思判表力)買う人のことを考えながら、どのように工夫すればよいかを考えることができる。(小生活3段階キ(イ)、ク(ア)) (学・人)販売活動においての自分の役割を果たすことができる。(小生活3段階キ(イ)、ク(イ))	(知・技)遊び方やルールを知ろうとしている。 (思・判・表)ルールを守って、楽しく参加しようとしている。 (主学)遊具の準備や片付けを、友達と協力して行おうとしている。 (知・技)商品の、生産から販売までの流れを知ろうとしている。 (思・判・表)買う人のことを考えながら、どのように工夫すればよいかを考えようとしている。 (主学)販売活動においての自分の役割を果たそうとしている。	「昔の遊びを体験しよう」 ・正月遊び 「生産・販売活動に参加しよう」 ・愛汗祭に向けて	・カルタをしよう ・福笑いをしよう ・風揚げに挑戦しよう ・商品ができるまで ・商品がお店に運ばれるまで ・販売	国語・美術(正月遊び)、道徳(公共心) 数学(かいものをしましょう)、道徳(勤労役割)、特活・総合(校内実習、愛汗祭に向けた取り組み)
	2月	6	(知及技)入試での挨拶の仕方やマナーを知る。(小生活3段階ケ(ア)) (思判表力)適切な言葉遣いで話することができる。(小生活3段階ケ(イ)) (学・人)模擬面接で、質問に対して答えることができる。(小生活3段階ケ(イ))	(知・技)入試での挨拶の仕方やマナーを知ろうとしている。 (思・判・表)適切な言葉遣いで話そうとしている。 (主学)模擬面接で、質問に対して答えようとしている。	「高校入試に向けて」 ・高等部合格に向けて	・入試のようす ・入試のマナー ・あいさつの仕方 ・模擬面接	総合「進路学習」
	3月	6	(知及技)一年間の学習内容を振り返る。(小生活3段階カ(ア)) (思判表力)楽しかった学習を発表することができる。(小生活3段階カ(イ)) (学・人)3年生になって頑張りたいことを発表することができる。(小生活3段階カ(イ))	(知・技)一年間の学習内容を振り返ろうとしている。 (思・判・表)楽しかった学習を発表しようとしている。 (主学)3年生になって頑張りたいことを発表しようとしている。	「一年間のまとめ」 ・一年間を振り返ろう	・一年間の学習の振り返り ・感想発表、次年度への意気込み	特活「1年間のまとめ」
留意点 引継等							
評価方法			評価の観点も含めて評価方法とします。 ・三観点の確認 ・授業(座学、実習を含む)に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度 ・提出物の状況 ・その他教科に応じた評価方法:校外学習におけるルールやマナーの理解度				

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
3/105	3学年 7名		数学☆☆☆

			(知及技)知識及び技能	数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解し、事象を数理的に処理する技能を身に付けるようにする。			
年間目標			(思判表力)思考力、判断力、表現力等	日常の事象を数理的に捉え見通しをもち筋道を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見いだし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。			
			(学・人)学びに向かう力、人間性	数学的活動の楽しさや数学のよさに気付き、学習を振り返ってよりよく問題を解決しようとする態度、数学で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。			
学期	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1 学期	4月	7	(知及技)20までの数について、数詞を唱えたり、個数を数えたり書き表したり、数の大きさを比べたりすることができる。(小学部3段階Aのアの㊟) (思判表力)数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考えることができる。(小学部3段階Aのアの㊟) (学・人)数学的活動の楽しさや数学のよさに気付き、学習を振り返ってよりよく問題を解決しようとする態度、数学で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。(小学部3段階)	(知・技)20までの数について、数詞を唱えたり、個数を数えたり書き表したり、数の大きさを比べようとしている。 (思・判・表)数のまとまりに着目し、10といくつなど数の表し方について考えようとしている。 (主学)数えるなどの数学的活動に取り組み、数学の良さや学んだことを生活や学習に生かそうとしている。	100までの数の数え方、表し方、構成①	・10までの数を数える ・10といくつ ・20までの数の大小 ・100までの数の表し方(十のくらい、一のくらい)	保健体育「からだづくり運動」
	5月	10	(知及技)数を2ずつや5ずつ、10ずつのまとまりとして数えることができる。(小学部3段階Aのアの㊟) (思判表力)数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考えることができる。(小学部3段階Aのアの㊟) (学・人)数学的活動の楽しさや数学のよさに気付き、学習を振り返ってよりよく問題を解決しようとする態度、数学で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。(小学部3段階)	(知・技)数を2つずつや5ずつ、10ずつのまとまりとして数えようとしている。 (思・判・表)数のまとまりに着目し、2つずつや5ずつ数えるなど数の数え方について考えようとしている。 (主学)数えるなどの数学的活動に取り組み、数学の良さや学んだことを生活や学習に生かそうとしている。	100までの数の数え方、表し方、構成②	・100までの数の順番 ・2ずつ数える ・5ずつ数える ・10ずつ数える ・同じ数に分けましょう	保健体育「からだづくり運動」
	6月	10	(知及技)加法が用いられる場面を式に表したり、その計算をすることができる。(小学部3段階Aのイの㊟) (思判表力)日常の事象における数量の関係に着目し、計算の意味や計算の仕方について考えることができる。(小学部3段階Aのイの㊟) (学・人)数学的活動の楽しさや数学のよさに気付き、学習を振り返ってよりよく問題を解決しようとする態度、数学で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。(小学部3段階)	(知・技)加法が用いられる場面を式に表したり、その計算をしようとしている。 (思・判・表)日常の事象における数量の関係に着目し、加法の意味や計算の仕方について考えようとしている。 (主学)具体物の操作などの数学的活動に取り組み、数学の良さや学んだことを生活や学習に生かそうとしている。	20までの数の足し算	・あわせていくつ ・ふえるといくつ ・足し算の式を作りましょう ・10までの足し算を計算しましょう ・20までの数の足し算を計算しましょう。	理科「物と重さ」
	7月	10	(知及技)減法が用いられる場面を式に表したり、その計算をすることができる。(小学部3段階Aのイの㊟) (思判表力)日常の事象における数量の関係に着目し、計算の意味や計算の仕方について考えることができる。(小学部3段階Aのイの㊟) (学・人)数学的活動の楽しさや数学のよさに気付き、学習を振り返ってよりよく問題を解決しようとする態度、数学で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。(小学部3段階)	(知・技)減法が用いられる場面を式に表したり、その計算をしようとしている。 (思・判・表)日常の事象における数量の関係に着目し、減法の意味や計算の仕方について考えようとしている。 (主学)具体物の操作などの数学的活動に取り組み、数学の良さや学んだことを生活や学習に生かそうとしている。	20までの数の引き算	・のこりはいくつ ・ちがいはいくつ ・引き算の式を作りましょう ・式を作って計算しましょう	理科「物と重さ」
	9月	10	(知及技)具体物を用いて形を作ったり分解したりすることができる。(小学部3段階Bのアの㊟) (思判表力)身の回りにあるものの形の観察などをして、ものの形を認識したり、形の特徴を捉えたりすることができる。(小学部3段階Bのアの㊟) (学・人)数学的活動の楽しさや数学のよさに気付き、学習を振り返ってよりよく問題を解決しようとする態度、数学で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。(小学部3段階)	(知・技)具体物を用いて形を作ったり分解しようとしている。 (思・判・表)身の回りにあるものの形の観察などをして、ものの形を認識したり、形の特徴を捉えようとしている。 (主学)形遊びなどの数学的活動に取り組み、数学の良さや学んだことを生活や学習に生かそうとしている。	形①	・形遊び ・しかくを作ってみましょう ・さんかくを作ってみましょう ・しかくやさんかくを使った形作り ・角を探しましょう ・角の大きさ	美術「基本の形と色」

2 学期	10月	10	(知及技)前後、左右、上下など方向や位置に関する言葉を用いて物の位置を表すことができる。(小学部3段階Bのアの㊟) (思判表力)身の回りにあるものの形の観察などをして、ものの形を認識したり、形の特徴を捉えたりすることができる。(小学部3段階Bのアの㊟) (学・人)数学的活動の楽しさや数学のよさに気づき、学習を振り返ってよりよく問題を解決しようとする態度、数学で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。(小学部3段階)	(知・技)前後、左右、上下など方向や位置に関する言葉を用いて物の位置を表そうとしている。 (思・判・表)身の回りにあるものの形の観察などをして、ものの形を認識したり、形の特徴を捉えようとしている。 (主学)方向に関する言葉を使うなどの数学的活動に取り組み、数学の良さや学んだことを生活や学習に生かそうとしている。	形㉔	・前と後ろ ・上と下 ・中と外 ・右と左	美術「基本の形と色」
	11月	10	(知及技)長さを直接比べる方法について理解し、比較することができる。(小学部3段階Cのアの㊟) (思判表力)身の周りのものの長さについて、その単位に着目して大小を比較したり、表現したりすることができる。(小学部3段階Cのアの㊟) (学・人)数学的活動の楽しさや数学のよさに気づき、学習を振り返ってよりよく問題を解決しようとする態度、数学で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。(小学部3段階)	(知・技)長さを直接比べる方法について理解し、比較しようとしている。 (思・判・表)身の周りのものの長さについて、その単位に着目して大小を比較したり、表現しようとしている。 (主学)長さ比べなどの数学的活動に取り組み、数学の良さや学んだことを生活や学習に生かそうとしている。	身の回りにあるものの量①	・長さ比べ ・長さを測ってみよう	理科「風やゴムの力の働き」
	12月	10	(知及技)かさや太さなどの量を直接比べる方法について理解し、比べることができる。(小学部3段階Cのアの㊟) (思判表力)身の周りのものの広さ、かさについて、その単位に着目して大小を比較したり、表現したりすることができる。(小学部3段階Cのアの㊟) (学・人)数学的活動の楽しさや数学のよさに気づき、学習を振り返ってよりよく問題を解決しようとする態度、数学で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。(小学部3段階)	(知・技)かさや太さなどの量を直接比べる方法について理解し、比べようとしている。 (思・判・表)身の周りのものの広さ、かさについて、その単位に着目して大小を比較したり、表現したりしようとしている。 (主学)かさ比べなどの数学的活動に取り組み、数学の良さや学んだことを生活や学習に生かそうとしている。	身の回りにあるものの量②	・かさを比べましよう ・太さを比べましよう ・ひろい、せまい ・とおい、ちかい	理科「物と重さ」
3 学期	1月	10	(知及技)数を10のまとまりとして数えたり、10のまとまりと端数に分けて数えたり書き表したりすることができる。(小学部3段階Aのアのエ) (思判表力)数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、学習や生活で生かすことができる。(小学部3段階Aのアの㊟) (学・人)数学的活動の楽しさや数学のよさに気づき、学習を振り返ってよりよく問題を解決しようとする態度、数学で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。(小学部3段階)	(知・技)数を10のまとまりとして数えたり、10のまとまりと端数に分けて数えたり書き表したりしようとしている。 (思・判・表)数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、学習や生活で生かそうとしている。 (主学)お金を数えるなどの数学的活動に取り組み、数学の良さや学んだことを生活や学習に生かそうとしている。	お金	・お金を出してみよう ・買い物をましよう	社会「修学旅行に向けて」
	2月	10	(知及技)日常生活のなかで時刻を読むことができる。(小学部3段階Cのイの㊟) (思判表力)時刻の読み方を日常生活に生かして、時刻と生活を結びつけて表現することができる。(小学部3段階Cのイの㊟) (学・人)数学的活動の楽しさや数学のよさに気づき、学習を振り返ってよりよく問題を解決しようとする態度、数学で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。(小学部3段階)	(知・技)日常生活のなかで時刻を読むようとしている。 (思・判・表)時刻の読み方を日常生活に生かして、時刻と生活を結びつけて表現しようとしている。 (主学)時計を読むなどの数学的活動に取り組み、数学の良さや学んだことを生活や学習に生かそうとしている。	時刻と時間	・長い針、短い針 ・時計を読んでもみよう ・午前、午後 ・朝、昼、夜 ・昨日、今日 ・日にちと曜日 ・カレンダーのしくみ ・予定をかこう	社会「修学旅行に向けて」 総合「愛汗祭」
	3月	8	(知及技)ものとのの対応やものの個数について、簡単な絵や図に表して整理したり、それらを読んだりすることができる。(小学部3段階Dのアの㊟) (思判表力)個数の把握や比較のために簡単な絵や図、記号に置き換えて簡潔に表現することができる。(小学部3段階Dのアの㊟) (学・人)数学的活動の楽しさや数学のよさに気づき、学習を振り返ってよりよく問題を解決しようとする態度、数学で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。(小学部3段階)	(知・技)ものとのの対応やものの個数について、簡単な絵や図に表して整理したり、それらを読んだりしようとしている。 (思・判・表)個数の把握や比較のために簡単な絵や図、記号に置き換えて簡潔に表現しようとしている。 (主学)表に記入するなどの数学的活動に取り組み、数学の良さや学んだことを生活や学習に生かそうとしている。	表	・表を作りましよう	総合「校内実習」
留意点 引継等							
評価方法			評価の観点も含めて評価方法とします。 ・三観点の確認 ・小テスト ・授業(実技、実習を含む)に対する取組姿勢 ・ポートフォリオ ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度 ・その他教科に応じた評価方法				

令和7年 中学部 3年(Ⅱ課程B) 理科 年間指導計画(シラバス)

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
2/70	3学年 7名		ワークシート

			(知及技)知識及び技能	自然の事物・現象についての基本的な理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を身に付けるようにする。(中1段階)			
年間目標			(思判表力)思考力、判断力、表現力等	観察、実験などを行い、疑問を持つ力と予想や仮説を立てる力を養う。(中1段階)			
			(学・人)学びに向かう力、人間性	自然を愛する心情を養うとともに、学んだことを主体的に日常生活や社会生活などに生かそうとする態度を養う。(中1段階)			
学期	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の 活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1 学期	4月	6	(知及技)生物は、色、形、大きさなど姿に違いがあることを理解している。(中1段階Aア(ア)㊦) (思判表力)身の回りの生物について調べる中で、差異点や共通点に気づき、生物の姿について疑問をもち、表現することができる。(中1段階Aア(イ)) (学・人)生物に対して、関心をもつことができる(中1段階Aア)	(知・技)生物の色、形、大きさなど姿に違いがあることを理解しようとしている。 (思・判・表)身の回りの生物について調べる中で、差異点や共通点に気づき、生物の姿について疑問をもち、表現しようとしている。 (主学)生物に対して、関心をもとうとしている。	・身の回りの生物	・虫眼鏡の使い方や注意点を覚える。 ・生き物の観察の仕方 や記録の仕方を覚える。	国語「新しい仲間と学ぼう」 職業「生物育成」
	5月	6	(知及技)日陰は太陽を遮るとできることを理解している。(中1段階Bア(ア)㊦) (思判表力)日なたと日陰の様子について調べる中で、差異点や共通点に気づき、太陽と地面の様子との関係についての疑問をもち、表現することができる。(中1段階Bア(イ)) (学・人)太陽と地面の様子などの日常の気象の様子に関心をもつことができる。(中1段階Bア)	(知・技)日陰は太陽を遮るとできることを理解しようとしている。 (思・判・表)日なたと日陰の様子について調べる中で、差異点や共通点に気づき、太陽と地面の様子との関係についての疑問をもち、表現しようとしている。 (主学)太陽と地面の様子などの日常の気象の様子に関心をもとうとしている。	・太陽と地面の様子	・温度計を活用して、日なたと日陰の温度を測り、比較を行う。	国語「語彙を広げよう」 体育「体づくり運動」
	6月	7	(知及技)日陰は太陽を遮るとできることを理解している。(中1段階Bア(ア)㊦) (思判表力)日なたと日陰の様子について調べる中で、差異点や共通点に気づき、太陽と地面の様子との関係についての疑問をもち、表現することができる。(中1段階Bア(イ)) (学・人)太陽と地面の様子などの日常の気象の様子に関心をもつことができる。(中1段階Bア)	(知・技)日陰は太陽を遮るとできることを理解しようとしている。 (思・判・表)日なたと日陰の様子について調べる中で、差異点や共通点に気づき、太陽と地面の様子との関係についての疑問をもち、表現しようとしている。 (主学)太陽と地面の様子などの日常の気象の様子に関心をもとうとしている。	・太陽と地面の様子	・温度計を活用して、日なたと日陰の温度を測り、比較を行う。	数学「計算のきまり」 体育「水泳」
	7月	6	(知及技)生物は、色、形、大きさなど姿に違いがあることを理解している。(中1段階Aア(ア)㊦) (思判表力)身の回りの生物について調べる中で、差異点や共通点に気づき、生物の姿について疑問をもち、表現することができる。(中1段階Aア(イ)) (学・人)生物に対して、関心をもつことができる(中1段階Aア)	(知・技)生物の色、形、大きさなど姿に違いがあることを理解しようとしている。 (思・判・表)身の回りの生物について調べる中で、差異点や共通点に気づき、生物の姿について疑問をもち、表現しようとしている。 (主学)生物に対して、関心をもとうとしている。	・身の回りの生物	・虫眼鏡の使い方や注意点を覚える。 ・生き物の観察の仕方 や記録の仕方を覚える。	国語「はがきを書こう」 数学「重さ」 体育「水泳」

2 学 期	9月	7	(知及技)物は、形が変わっても重さは変わらないことを理解している。(中1段階Cア(ア)㊟) (思判表力)物の形や体積と重さの関係について調べる中で、差異点や共通点に気づき、物の物質についての疑問をもち、表現することができる。(中1段階Cア(イ)) (学・人)物体に重さがあることに興味をもつことができる。(中1段階Cア)	(知・技)物は、形が変わっても重さは変わらないことを理解しようとしている。 (思・判・表)物の形や体積と重さの関係について調べる中で、差異点や共通点に気づき、物の物質についての疑問をもち、表現しようとしている。 (主学)物体に重さがあることに興味をもとうとしている。	・物と重さ	・色々なものの重さを計る。 ・粘土を形を変えて計る。	国語「夏休みの思い出」 音楽「楽器を演奏しよう」
	10月	7	(知及技)電気を通す物と通さない物があることを理解している。(中1段階Cオ(ア)㊟) (思判表力)乾電池と豆電球をつないだときの様子について調べる中で、差異点や共通点に気づき、電気の回路についての疑問をもち表現することができる。(中1段階Cオ(イ)) (学・人)日常生活における電気を使っている物体に関心をもつことができる。(中1段階Cオ)	(知・技)電気を通す物と通さない物があることを理解しようとしている。 (思・判・表)乾電池と豆電球をつないだときの様子について調べる中で、差異点や共通点に気づき、電気の回路についての疑問をもち表現しようとしている。 (主学)日常生活における電気を使っている物体に関心をもとうとしている。	・電気の通り道	・電気を通す物質に色々なものをつないで電気を通すものと通さないものがあることが分かる。	
	11月	7	(知及技)日光は直進することを理解している。(中1段階Cウ(ア)㊟) (思判表力)光を当てたときの明るさや暖かさの様子、音を出したときの震え方の様子について調べる中で、差異点や共通点に気づき、光や音の性質について疑問をもち表現することができる。(中1段階Cウ(イ)) (学・人)光や音について関心をもつことができる。(中1段階Cウ)	(知・技)日光は直進することを理解しようとしている。 (思・判・表)光を当てたときの明るさや暖かさの様子、音を出したときの震え方の様子について調べる中で、差異点や共通点に気づき、光や音の性質について疑問をもち表現しようとしている。 (主学)光や音について関心をもとうとしている。	・光や音の性質	・ライトを活用して、光は真っ直ぐ進むことを理解する。 ・虫めがねで光が集まる部分を小さくすると明るくあたたかくなることを理解する。	国語「語彙を広げよう」 美術「鑑賞しよう」
	12月	7	(知及技)磁石に引きつけられる物と引きつけられない物を理解している。(中1段階Cエ(ア)㊟) (思判表力)磁石を身の回りの物に近づけたときの様子について調べる中で、差異点や共通点に気づき、磁石の性質について疑問をもち表現することができる。(中1段階Cエ(イ)) (学・人)磁石の性質について関心をもつことができる。(中1段階Cエ)	(知・技)磁石に引きつけられる物と引きつけられない物を理解しようとしている。 (思・判・表)磁石を身の回りの物に近づけたときの様子について調べる中で、差異点や共通点に気づき、磁石の性質について疑問をもち表現しようとしている。 (主学)磁石の性質について関心をもとうとしている。	・磁石の性質	・身近にある色々なものに磁石がつくか実験を行い、鉄でできているものが磁石につくことが分かる。 ・磁石の力は離れていても働くことが分かる。	
3 学 期	1月	6	(知及技)風の力は、物を動かすことができること。また、風の力の大きさを変えると、物が動く様子も変わることを理解している。(中1段階Cイ(ア)㊟) (思判表力)風やゴムの力で物が動く様子について調べる中で、差異点や共通点に気づき、風のゴムの力の働きについての疑問をもち、表現することができる。(中1段階Cイ(イ)) (学・人)風の力について関心をもつことができる。(中1段階Cイ)	(知・技)風の力は、物を動かすことができること。また風の力の大きさを変えると、物が動く様子も変わることを理解しようとしている。 (思・判・表)風やゴムの力で物が動く様子について調べる中で、差異点や共通点に気づき、風やゴムの力の働きについての疑問をもち、表現しようとしている。 (主学)風の力について関心をもとうとしている。	・風やゴムの力の働き	・ゴムを伸ばして離すとゴムの力が働くことからゴムにはものを動かす力があることが分かる。	国語「正月遊び」 美術「正月あそび」 職案「ものづくりⅠ」
	2月	6	(知及技)生物は、色、形、大きさなど姿に違いがあることを理解している。(中1段階Aア(ア)㊟) (思判表力)身の回りの生物について調べる中で、差異点や共通点に気づき、生物の姿について疑問をもち、表現することができる。(中1段階Aア(イ)) (学・人)生物に対して、関心をもつことができる(中1段階Aア)	(知・技)生物の色、形、大きさなど姿に違いがあることを理解しようとしている。 (思・判・表)身の回りの生物について調べる中で、差異点や共通点に気づき、生物の姿について疑問をもち、表現しようとしている。 (主学)生物に対して、関心をもとうとしている。	・身の回りの生物	・虫眼鏡の使い方や注意点を覚える。 ・生き物の観察の仕方や記録の仕方を覚える。	音楽「春のうた」 外国語「言語活動に関すること(動物)」

	3月	5	(知・技)1年間の学習について振り返ることができる。 (思・判・表)学習した内容を表現することができる。 (学・人)学習した内容に関心をもつことができる。	(知・技)1年間の学習について振り返ろうとしている。 (思・判・表)学習した内容を表現しようとしている。 (主・学)学習した内容に関心をもとうとしている。	・1年間のまとめ	・これまでの学習内容の復習。	全教科「1年間のまとめ」
留意点 引継等							
評価方法		評価の観点も含めて評価方法とします。 ・三観点の確認 ・授業に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度					

令和7年 中学部 3年(Ⅱ課程B) 音楽科 年間指導計画(シラバス)

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
2/70	3学年 7名		おんがく☆☆☆

			(知及技)知識及び技能	曲の雰囲気や特徴について気付くとともに、音楽表現を楽しむために必要な歌唱、器楽、音楽づくり、身体表現の技能を身に付けるようにする。(中1段階)			
年間目標			(思判表力)思考力、判断力、表現力等	音楽表現を自分なりに工夫することや、表現することを通じて、音や音楽に興味をもって聴くことができるようにする。(中1段階)			
			(学・人)学びに向かう力、人間性	音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしようとする態度を養う。(中1段階)			
学期	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1 学期	4月	6	(知及技)歌詞に使われている言葉に気付き、曲の一部分を模唱する技能を身に付けることができる。(小2段階 Aア(イ)④) (思判表力)やさしい旋律の一部分を自分なりに歌いたいと思いをもちことができる。(小2段階 Aア(ア)) (学・人)音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組むことができる。(小2段階)	(知・技)表現する音に気付き、楽器の音を出す技能を身に付けようとしている。 (思・判・表)音楽を聞いて、自分なりに表そうとしている。 (主学)音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	音と遊ぶ③ 絵描き歌③	・何の楽器の音がしたか、教科書にある楽器から探し、楽器の音と名称を知った上で、楽器を鳴らす体験をする。 ・歌詞に合わせて生徒が自分でイラストを貼りながら歌って楽しめるようにする。	
	5月	6	(知及技)歌詞に使われている言葉に気付き、曲の一部分を模唱する技能を身に付けることができる。(小2段階 Aア(イ)④(ウ)⑦) (思判表力)やさしい旋律の一部分を自分なりに歌いたいと思いをもちことができる。(小2段階 Aア(ア)) (学・人)音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組むことができる。(小2段階)	(知・技)歌詞に使われている言葉に気付き、曲の一部分を模唱する技能を身に付けようとしている。 (思・判・表)やさしい旋律の一部分を自分なりに歌いたいと思いをもちようとしている。 (主学)音楽活動を楽しみながら主体的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。	春・夏の歌③ 先生とやりとり③ 打楽器に挑戦③	・教科書のイラストやパネルシアターを示しながら、教師が範唱する。 ・教師と一緒に発音練習をする。 ・使用する楽器を選んで、自分で奏でて音色を味わう。	
	6月	6	(知及技)身近な人の演奏に触れて、好きな音色や楽器の音を見付けることができる。(小2段階 Bア(イ)) (思判表力)身近な人の演奏を見たり、体の動きで表したりしながら聴くことができる。(小2段階 Bア(ア)) (学・人)音楽活動を楽しみながら主体的に鑑賞の学習活動に取り組むことができる。(小2段階)	(知・技)身近な人の演奏に触れて、好きな音色や楽器の音を見付けようとしている。 (思・判・表)身近な人の演奏を見たり、体の動きで表したりしながら聴こうとしている。 (主学)音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	平和学習の歌③ 音楽でお話③	・平和について触れる機会とし、曲の歌詞に使われている内容を理解させ、やさしい旋律を歌うことができる。 ・教師の範唱を聴くなかで、好きな歌詞や登場人物を見つけ、役割分担しながら友達と歌唱するようにする。	
	7月	6	(知及技)曲の特徴的な旋律に気付き、曲の一部分を模唱する技能を身に付けることができる。(小2段階 Aア(イ)⑦ (ウ)⑦) (思判表力)やさしい旋律の一部分を自分なりに歌いたいと思いをもちことができる。(小2段階 Aア(ア)) (学・人)音楽活動を楽しみながら主体的に歌唱の学習活動に取り組むことができる。(小2段階)	(知・技)曲の特徴的な旋律に気付き、曲の一部分を模唱する技能を身に付けようとしている。 (思・判・表)やさしい旋律の一部分を自分なりに歌いたいと思いをもちようとしている。 (主学)音楽活動を楽しみながら主体的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	生活の中で③	・教師の示すペーパーサートや挿絵、パネルシアターを歌とともに鑑賞する。 ・特徴的な歌詞と旋律部分を、教師や友達と一緒に歌って楽しむようにする。	

2 学 期	9月	6	(知及技)曲名と動きの関わりに気付 き、模倣して手足や身体全体を動 かす技能を身に付けることができる。 (小2段階 Aエ(イ)㊦(ウ)㊧) (思判表力)簡単なリズムの特徴を 感じ取り、体を動かすことに思いを もつことができる。(小2段階 Aエ (ア)) (学・人)音楽活動を楽しみながら主 体的・協働的に身体表現の学習活 動に取り組むことができる。(小2段 階)	(知・技)曲名と動きの関わりに気付 き、模倣して手足や身体全体を動 かす技能を身に付けようとしてい る。 (思・判・表)簡単なリズムの特徴を 感じ取り、体を動かすことに思いを もとうとしている。 (主学)音楽活動を楽しみながら主 体的・協働的に身体表現の学習活 動に取り組もうとしている。	表現してみよう③ リズムで遊ぼう③ 音楽を楽しもう③	・手話表現について簡 単な手話やリズムの特 徴を感じ取り体を動か す。 ・身近な打楽器や鍵盤 楽器に親しみを持たせ、 音を出して楽器の音色 に気付く。	
	10月	8	(知及技)拍や曲の特徴的なリズム に気付き、模倣をして演奏する技 能を身に付けることができる。(小2 段階 Aイ(イ)㊦(ウ)㊧) (思判表力)身近な楽器に親しみ音 を出そうとする思いをもつこと。(小2 段階 Aイ(ア)) (学・人)音楽活動を楽しみながら主 体的・協働的に楽器の学習活動に 取り組むことができる。(小2段階)	(知・技)拍や曲の特徴的なリズムに 気付き、模倣をして演奏する技能 を身に付けようとしている。 (思・判・表)身近な楽器に親しみ音 を出そうとする思いをもとうとして いる。 (主学)音楽活動を楽しみながら主 体的・協働的に楽器の学習活動に 取り組もうとしている。	沖縄の音楽③ 秋・冬の歌③	・郷土の楽器に興味関 心を持ち、教師の支援 で三線の基本的な音の 出し方と弾き方につい て体験する。 ・季節の変化を感じなが ら演奏する。	
	11月	8	(知及技)曲の特徴的な旋律に気付 き、曲の一部分を模唱する技能を 身に付けることができる。(小2段階 Aア(イ)㊦ (ウ)㊧) (思判表力)やさしい旋律の一部分 を自分なりに歌いたいと思いをもち ことができる。(小2段階 Aア(ア)) (学・人)音楽活動を楽しみながら主 体的・協働的に歌唱の学習活動に 取り組むことができる。(小2段階)	(知・技)曲の特徴的なリズムと旋律 に気付き、曲の一部分を模唱する 技能を身に付けようとしている。 (思・判・表)やさしい旋律の一部 分を自分なりに歌いたいと思いをもち としている。 (主学)音楽活動を楽しみながら主 体的・協働的に歌唱の学習活動に 取り組もうとしている。	秋・冬の歌③ 音色を楽しもう③	・曲名や歌詞に使われ ている特徴的な言葉に 気付くように範唱を聴く。 曲の一部分を歌うこと ができるようにする。	
	12月	6	(知及技)拍や曲の特徴的なリズム に気付き、模倣をして演奏する技 能を身に付けることができる。(小2 段階 Aイ(イ)㊦(ウ)㊧) (思判表力)身近な打楽器などに親 しみ音を出そうとする思いをもつこ と。(小2段階 Aイ(ア)) (学・人)音楽活動を楽しみながら主 体的・協働的に楽器の学習活動に 取り組むことができる。(小2段階)	(知・技)拍や曲の特徴的なリズムに 気付き、模倣をして演奏する技能 を身に付けようとしている。 (思・判・表)身近な打楽器などに親 しみ音を出そうとする思いをもとう としている。 (主学)音楽活動を楽しみながら主 体的・協働的に楽器の学習活動に 取り組もうとしている。	秋・冬の歌③ ドレミと仲良し③	・曲名や好きな曲の歌 詞に使われている旋律 の一部を歌ったり、雰 囲気を味わいながら 楽器を演奏する。	
	1月	6	(知及技)身近な人の演奏に触れ て、好きな音色や楽器の音を見付 けることができる。(小2段階 Bア (イ)) (思判表力)身近な人の演奏を見た り、体の動きで表したりしながら聴 くことができる。(小2段階 Bア(ア)) (学・人)音楽活動を楽しみながら主 体的・協働的に鑑賞の学習活動に 取り組むことができる。(小2段階)	(知・技)身近な人の演奏に触れて、 好きな音色や楽器の音を見付けよ うとしている。 (思・判・表)身近な人の演奏を見 たり、体の動きで表したりしながら 聴くとうとしている。 (主学)音楽活動を楽しみながら主 体的・協働的に鑑賞の学習活動に 取り組もうとしている。	日本の歌③ 様子を思い浮かべ て③	・絵またはスライドに 合わせて、曲の一部 分を教師と一緒に歌 唱しながら聴く。	

3 学 期	2月	6	(知及技)曲名と動きの関わりに気付 き、模倣して手足や身体全体を 動かす技能を身に付けることがで きる。(小2段階 Aエ(イ)㊦(ウ)㊧) (思判表力)簡単なリズムの特徴を 感じ取り、体を動かすことに思いを もつことができる。(小2段階 Aエ (ア)) (学・人)音楽活動を楽しみながら主 体的・協働的に身体表現の学習活 動に取り組むことができる。(小2段 階)	(知・技)曲名と動きの関わりに気付 き、模倣して手足や身体全体を動 かす技能を身に付けようとしてい る。 (思・判・表)簡単なリズムの特徴を 感じ取り、体を動かすことに思いを もとうとしている。 (主学)音楽活動を楽しみながら主 体的・協働的に身体表現の学習活 動に取り組もうとしている。	みんなでつながろ う③	・リズムに乗って歌い、 楽しみながら歩いたり 走ったりする。	
	3月	6	(知及技)曲の特徴的な旋律に気付 き、曲の一部分を模唱する技能を 身に付けることができる。(小2段階 Aア(イ)㊦ (ウ)㊧) (思判表力)やさしい旋律の一部 を自分なりに歌いたいと思いをも つことができる。(小2段階 Aア(ア)) (学・人)音楽活動を楽しみながら主 体的・協働的に歌唱の学習活動に 取り組むことができる。(小2段階)	(知・技)曲の特徴的な旋律に気付 き、曲の一部分を模唱する技能を 身に付けようとしている。 (思・判・表)やさしい旋律の一部 を自分なりに歌いたいと思いをも とうとしている。 (主学)音楽活動を楽しみながら主 体的・協働的に歌唱の学習活動に 取り組もうとしている。	卒業の歌③ 1年間のまとめ	・歌の持つイメージを感 じてやさしく歌う。 ・今まで学習した歌や楽 器演奏やリズムあそび、 手話表現を行う。	
留意点・引継等							
評価方法			評価の観点も含めて評価方法とします。 ・三観点の確認 ・授業(実技、実習を含む)に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度				

令和6年 中学部 3年(Ⅱ課程B) 美術科 年間指導計画(シラバス)

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
2/70	3学年 7名		ワークシート

		(知及技)知識及び技能		・造形的な視点について気付き、材料や用具の扱い方に親しむとともに、表し方を工夫する技能を身に付けるようにする。(中1段階)			
年間目標		(思判表力)思考力、判断力、表現力等		・造形的なよさや面白さ、表したいことや表し方などについて考え、経験したことや思ったこと、材料などを基に、発想し構想するとともに、身近にある造形や作品などから自分の見方や感じ方を広げることができるようにする。(中1段階)			
		(学・人)学びに向かう力、人間性		・楽しく美術の活動に取り組み、創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を営む態度を養う。(中1段階)			
学期	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1 学期	4月		(知及技) 形や色などの造形的な視点に気付き、表したいことに合わせて材料や用具を使い、表し方を工夫してつくるようにする。 (思判表力) 造形的なよさや美しさ、表したいことや表し方などについて考え、発想や構想をしたり、身の回りの作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができる。 (学・人) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養うことができる。	(知及技) 形や色などの造形的な視点に気付き、表したいことに合わせて材料や用具を使い、表し方を工夫してつくり出している。 (思判表力) 造形的なよさや美しさ、表したいことや表し方などについて考え、発想や構想をしたり、身の回りの作品などから自分の見方や感じ方を広げたりしようとしている。 (主学) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養おうとしている。	描画 ○基本の色を確認 ○いろいろな技法 ・霧吹き(スバタリンク) ・はじき絵(パチック技法) ・マーブリング ・デカルコマニー など ○描いてみよう ・自慢の家族 ・自画像を描こう	・基本の形体や色とその呼び方をマッチング ・教室や校内から基本の形や色をみつめる ・好きな形や色を組み合わせたり、貼り付けたりして平面構成する ・霧吹きや網でこすり出した模様の様子を楽しむ。 ・クレヨンやロウで自由に線を描いたり、好きな絵を描く。絵を描いた上に絵の具で色を塗る。クレヨンやロウによって、はじかれる絵の具の様子を楽しむ。 ・いろいろな形や色を見つけ工夫して表す、描きたいものを思いつく、思いついたものを楽しく描く。 ・指や手で描いて形を見つけ工夫して表す、指や手で試しながら表したいことを考える、指や手で描くことを楽しむ。 (道具:ペン、筆、クレヨン、絵の具、カップ、液体粘土等)(材料:画用紙、色画用紙、新聞紙、段ボール等)	国語「自分のことを書こう」 生活「自己紹介」
	5月		(知及技)自然物に触れながら描く、切る、塗る、貼るなどができる(小1段階A表現ア(イ)) (思判表力)身の回りにあるものなどを見ることのできる(小1段階B表現ア(ア)) (学・人)進んで表したり見たりする活動に取り組むことができる(小1段階(2)ウ)	(知・技)自然物に触れながら描く、切る、塗る、貼るなどをする (思・判・表)身の回りにもあるものなどを見ようとする (主学)進んで表したり見たりする活動に取り組もうとしている	自然とわたし③	・自然物に触れ、身近な自然への関わりを持つ ・自然物の形や色を組み合わせたり、貼り付けて作品を制作する	国語「語彙を広げよう」 理科「①季節と身の回りの生物」 外国語「気分、感情」
	6月		(知及技)材料などから、表したいことを思いつくことができる(小1段階A表現ア(ア)) (思判表力)表したいことを思い付いて制作ができる(小1段階(1)イ) (学・人)進んで表したり見たりする活動に取り組むことができる(小1段階(3)ウ)	(知・技)材料などから、表したいことを思いつくとしている (思・判・表)表したいことを思い付いて制作しようとしている (主学)進んで表したり見たりする活動に取り組もうとしている	平和メッセージ③ ～鑑賞・制作～	・慰霊の日に関する映像や音楽の視聴 ・平和資料展や図書館の企画資料等を鑑賞 ・平和メッセージを制作	国語「平和の本を読もう」 社会「平和について」
	7月		(知及技) 様々な材料や用具を使い工夫して作ったり、自分の感覚や行為を通して形や色などの感じに気付くことができる。 (思判表力) 材料や方法、感じた事などから表したいことを思いついたり、形や色、表し方の面白さなどを感じ取り自分の見方や感じ方を広げることができる。 (学・人) 楽しく造形活動に取り組み、想像したり表現したりすることを楽しむ事ができる。	(知及技) 様々な材料や用具を使い工夫して作ったり、自分の感覚や行為を通して形や色などの感じに気付くことができる。 (思判表力) 材料や方法、感じた事などから表したいことを思いついたり、形や色、表し方の面白さなどを感じ取り自分の見方や感じ方を広げることができる。 (主学) 楽しく造形活動に取り組み、想像したり表現したりすることを楽しむ事ができている。	作る(工作) ○作って飾ろう ・ちよきよきかざり	・四つ折りや八折りで簡単な形の切り紙をする。 ・丁寧に折る方法やはさみの使い方をあらかじめ確認、練習する。 ・デザインや色を変えながら、2～3つの切り紙を作り、A3サイズに構成してトートバッグの図案をデザインする。もしくは、窓ガラスに貼って楽しむ。重ねて貼ると見え方が変わるのも発見の一つ。 (道具:はさみ、切り紙の型等) (材料:折り紙、セロテープ、コピー用紙等) (教科書:ずがこうさく1・2上 P12～13参考)	道徳「ねばりづよくがんばる、自分の生活を見つめて」

	7月	6	(知及技) 自然物に触れながら描く、切る、塗る、貼るなどができる(小1段階A表現ア(イ)) (思判表力) 身の回りにあるものなどを見ることのできる(小1段階B表現ア(ア)) (学・人) 進んで表したり見たりする活動に取り組むことができる(小1段階(2)ウ)	(知・技) 自然物に触れながら描く、切る、塗る、貼るなどをしようとする(思・判・表) 身の回りにあるものなどを見ようとする(主学) 進んで表したり見たりする活動に取り組もうとしている	季節を感じて「夏」	・「夏」に関する自然物に触れ、身近な自然物への関わりを持つ ・「夏」に関する自然物の形や色を組み合わせたり、貼り付けて作品を制作する	国語「語彙を広げよう」 理科「①季節と身の回りの生物」 外国語「気分、感情」
2 学 期	9月		(知及技) 写してできる形に気付き工夫して描くことができる。 (思判表力) 自分の感覚や行為を通して、どのように表すか考えたり形や色について自分のイメージを持つことができる。 (学・人) 楽しく図工の活動に取り組み、表現や工夫する刷ることの楽しさを味わうことができる。	(知及技) 写してできる形に気付き工夫して描くことができる。 (思判表力) 自分の感覚や行為を通して、どのように表すか考えたり形や色について自分のイメージを持つことができる。 (主学) 楽しく図工の活動に取り組み、表現や工夫する刷ることの楽しさを味わうことができる。	版画 ○写してみよう ・コログラフ ・コラージュ版画	・厚紙等に紙、布、ひも、植物の葉など様々な物を貼り、スプレーペンキでコーティングするかアルミホイルで覆うかして版を作る。 ・黒インク・プレス機で刷る。薄めに溶いた透明水彩・アクリル・インクなどで彩色し、印象の違いを確認する。 (道具: 接着剤、アルミホイルまたはスプレーペンキ、プレス機、スポンジローラー、ぞうきん等) (材料: 厚紙、布、紙、ひもなど貼り付ける物、和紙、新聞紙水性インクかアクリル絵の具等)	国語「島くとうば」 理科「①季節と身の回りの生物」 音楽「・沖縄・郷土の音楽」 総合「・校内実習」
	10月		(知及技) 身近な材料や用具を使い、かいたり、形をつくったりすること。 (思判表力) 材料や、感じたこと、想像したこと、見たこと思ったことから表したいことを思い付くこと。 (学・人) 楽しく造形活動に取り組み、想像したり表現したりすることを楽しむ事ができる。	(知及技) 身近な材料や用具を使い、かいたり、形をつくろうとしている。 (思判表力) 材料や、感じたこと、想像したこと、見たこと思ったことから表したいことを思い付くこと。 (主学) 楽しく造形活動に取り組み、想像したり表現したりすることを楽しむ事ができている。	沖縄の伝統文化(陶芸)③ 作る(立体) ○粘土で作ろう ・面シーサー	・沖縄の伝統文化(陶芸)に関する資料(映像・音楽など)の視聴 ・沖縄の伝統工芸の一つにヤチムンがあることを学ぶ。 ・見本のシーサーを手掛かりに、オリジナルのシーサーを作る (道具: 絵の具、筆、板、竹串等) (材料: 紙粘土、粘土、等) ※粘土をやく場合には高等部美術科と要調整※	国語「島くとうば」 理科「①季節と身の回りの生物」 音楽「・沖縄・郷土の音楽」 総合「・校内実習」
	11月		(知及技) 自分の感覚や行為を通して、形や色などの感じに気付くことができる。 (思判表力) 材料や、感じた事、創造したことから表したいことを思いついたり、形や色などの感じを基に自分のイメージを持つことができる。 (学・人) 楽しく造形活動に取り組み、想像したり表現したりすることを楽しむ事ができる。	(知及技) 自分の感覚や行為を通して、形や色などの感じに気付いている。 (思判表力) 材料や、感じた事、創造したことから表したいことを思いついたり、形や色などの感じを基に自分のイメージを持つことができる。 (主学) 楽しく造形活動に取り組み、想像したり表現したりすることを楽しむことができる。	描画 ○はさみのアート	・はさみを使って(色)画用紙を自由に切る。それを画用紙にレイアウトし、何が見えてくるか観察。 ・イメージがわいてきたら、それをもっと強調できるように加筆する。イメージがなかなかつかめないときは、目玉シールを使って、形の特長を生かした顔に見立てて遊ぶ。最後に絵に名前をつける。 (道具: はさみ、のり、水性ペン) (材料: 色画用紙、画用紙、目玉シールなど) (教科書: ずがこうさく1・2下 P36～37 参考)	
	12月		(知及技) 材料などから、表したいことを思いつくことができる(小1段階A表現ア(ア)) (思判表力) 表したいことを思い付いて制作ができる(小1段階(1)イ) (学・人) 進んで表したり見たりする活動に取り組むことができる(小1段階(3)ウ)	(知・技) 材料などから、表したいことを思いつくこととしている (思・判・表) 表したいことを思い付いて制作しようとしている (主学) 進んで表したり見たりする活動に取り組もうとしている	光で彩る③	・「光」に関する人工物に触れ、身近な人工物への関わりを持つ ・「光」を取り入れた作品を制作する	
	12月		(知及技) 様々な材料や用具を使い工夫して作ったり、自分の感覚や行為を通して、素材の特徴や形・色などの感じに気付くことができる。 (思判表力) 材料に触れ表したいことを思いついたり、表し方の面白さを感じ取り自分の見方や感じ方を広げることができる。 (学・人) 楽しく造形活動に取り組み、想像したり表現したりすることを楽しむ事ができる。	(知及技) 様々な材料や用具を使い工夫して作ったり、自分の感覚や行為を通して、素材の特徴や形・色などの感じに気付くことができる。 (思判表力) 材料に触れ表したいことを思いついたり、表し方の面白さを感じ取り自分の見方や感じ方を広げることができる。 (主学) 楽しく造形活動に取り組み、想像したり表現したりすることを楽しむ事ができている	作る(粘土) ○ねんどでつくろう ・つるす飾り ・動物や食べ物	紙粘土(ふわふわ軽い方)をちぎって団子を作たくさん作る。爪楊枝に刺し、発泡スチロールにさして乾燥させ、その後水性ペンや水彩絵の具で着色。爪楊枝を抜いた穴からワイヤー(3メートルくらい)をとおし、全部通したら曲げて好みの形に仕上げる。天井からつるす。 (道具: ペンチ、爪楊枝、水性ペン、水彩用具、爪楊枝、発泡スチロールのかたまり等) (材料: ふわつと軽い紙粘土、アルミワイヤー等) ・好きな動物や生き物の形をイメージし、形に表す。 ・好きな食べ物、料理の形をイメージして作り、皿や弁当箱に入れて仕上げる。紙粘土なら、着色も楽しめる。 (道具: 粘土板、へら・型類、切り糸等) (材料: 紙粘土や油粘土)	

3 学 期	1月	(知及技) 自然物に触れながら描く、切る、塗る、貼るなどができる(小1段階A表現ア(イ)) (思判表力) 身の回りにあるものなどを見ることのできる(小1段階B表現ア(ア)) (学・人) 進んで表したり見たりする活動に取り組むことのできる(小1段階(2)ウ)	(知・技) 自然物に触れながら描く、切る、塗る、貼るなどをしようとする(思・判・表) 身の回りにあるものなどを見ようとする (主学) 進んで表したり見たりする活動に取り組もうとしている	季節を感じて「冬」	・「冬」に関する自然物に触れ、身近な自然への関わりを持つ ・「冬」に関する自然物の形や色を組み合わせたり、貼り付けて作品を制作する	国語「語彙を広げよう」 理科「①季節と身の回りの生物」 外国語「気分、感情」
	1月	(知及技) 様々な材料や用具を使い、工夫して絵をかくたり、作品をつくったりすることができる。 (思判表力) 材料や、感じたこと、想像したこと、見たこと、思ったことから表したいことを思い付くことができる。 (学・人) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組む、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることに楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養うことができる。	(知及技) 様々な材料や用具を使い、工夫して絵をかくたり、作品をつくったりしようとしている。 (思判表力) 材料や、感じたこと、想像したこと、見たこと、思ったことから表したいことを思い付くこととしている。 (学・人) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組む、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることに楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養おうとしている。	描画 ○感じたこと、見たことを描こう ・読書感想画を描こう ・宿泊学習の思い出を描こう	・生活の中で見たことや感じたこと、体験したことを描く。 (道具:ペン、筆、クレヨン、絵の具等) (材料:画用紙、色画用紙、新聞紙等)	
	2月 6	(知及技) 自分の感覚や行為を通して、形や色などの感じに気付くことができる。 (思判表力) 形や色などの感じを基に、自分のイメージをもつことができる。 (学・人) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組む、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることに楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養うことができる。	(知及技) 自分の感覚や行為を通して、形や色などの感じに気付くこととしている。 (思判表力) 形や色などの感じを基に、自分のイメージをもつこととしている。 (主学) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組む、つくりだす喜びを味わうとともに、感性を育み、形や色などに関わることに楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養おうとしている。	描画 ○協力して描こう ・卒業式の壁面を作ろう (共同制作)	・スタンプやローラーなどを使って模様を描く。卒業式をイメージした絵を描いたり、花などのイラストの塗り絵をしたりして張り付ける。 (道具:ペン、筆、クレヨン、絵の具、スタンプ、ローラー、のり、はさみ等) (材料:画用紙、色画用紙、模造紙、新聞紙等)	総合「進路学習」
	3月	(知及技) 様々な材料や用具を使い、工夫して絵を描いたり、作品を作ったりするとともに、自分の感覚や行為を通して、形や色などの感じに気付くことができる (思判表力) 材料や、創造したことなどから表したいことを思いついたり、色や形などから自分のイメージを持つことができる。 (学・人) 楽しく造形活動に取り組む、想像したり表現したりすることを楽しむ事ができる。	(知及技) 様々な材料や用具を使い、工夫して絵を描いたり、作品を作ったりするとともに、自分の感覚や行為を通して、形や色などの感じに気付くことができる (思判表力) 材料や、創造したことなどから表したいことを思いついたり、色や形などから自分のイメージを持つことができている。 (主学) 楽しく造形活動に取り組む、想像したり表現したりすることを楽しむ事ができている。	作る(工作) ○作ってあそぼう ・かみざら ころころ ・よきによき飛び出せ	・紙皿を空き箱や紙の筒に付けると、転がる形になり、それらに色付けしたり飾りを付けたりする。 (道具:のり、はさみ、カッター、ボンド、テープ等) (材料:色画用紙、新聞紙、紙皿、紙コップ、お菓子の箱等) (教科書:ずがこうさく1・2上 P50～50参考) ・袋をふくらませる仕組みから、思いついたものを作る。 (道具:のり、はさみ、ボンド、テープ等) (材料:色画用紙、新聞紙、空き箱、紙皿、紙コップ、割りばし、ひも、牛乳パック、ビニール袋、紙粘土、自然物等) (教科書:ずがこうさく1・2上 P56～57 参考)	総合「進路学習」
	年間を通して行う	(知及技) 自然物や人工物などについて、目で見ると、手で触れるなどして形や色などの違いに気付くことができる。 (思判表力) 身近にあるものなどの形や色の面白さについて感じ取り、自分の見方や感じ方を広げることができる。 (学・人) つくりだす喜びを味わい進んで鑑賞する学習活動に取り組もうとする。	(知及技) 自然物や人工物などについて、目で見ると、手で触れるなどして形や色などの違いに気付くこととしている。 (思判表力) 身近にあるものなどの形や色の面白さについて感じ取り、自分の見方や感じ方を広げることができる。 (主学) つくりだす喜びを味わい、進んで鑑賞活動に取り組もうとしている。	鑑賞 ○見てみよう ・毎時ふりかえり ・作品集づくり ・びじゅチューン ○博物館・美術館見学(校外学習など)	・自分の作品を発表したり、友だちの作品を鑑賞することを通して、自分の友だちの作品の良さを感じる。 ・世界の名画を含む美術作品に触れる ・1年間の学習を振り返りながら、作品集を作る。作った作品集を発表し、自分や友だちの作品の良さ伝え合う。	総合「進路学習」

年間を通して行う	(知及技) ・造形的な視点について気付き、材料や用具の扱い方に親しむとともに、表し方を工夫する技能を身に付けるようにする。(中1段階)	(知及技) ・造形的な視点について気付き、材料や用具の扱い方に親しむとともに、表し方を工夫する技能を身に付けようとしている。	表現全般 ・描画材 ・材料 ・道具 ・技法	・様々な表現活動を通して、様々な道具や材料に触れ、表現の違いに気付くことができるようにする。 ・様々な表現技法に触れ、表現の違いに気付き、自分の好きな表現がみつけれようにする。 ・様々な活動に伴う、道具の違いに気付き、道後の安全な使用方法などを体感し、安全に使えるようにする。	
留意点 引継等	目標のベースラインを小学部(図画工作)の2～3段階より設定し、学びを積み重ねていく。 年間を通して指導の部分で、表現全般を通して、知識技能を高める。 描画(絵に表す活動) 作る(立体に表す活動、工作に表す活動) 鑑賞(造形遊びをする活動、版画、鑑賞する活動)				
評価方法	評価の観点も含めて評価方法とします。 ・三視点の確認 ・授業(実技、実習を含む)に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度 ・提出物の状況 ・実技テスト ・小テスト ・ポートフォリオ ・その他教科に応じた評価方法				

単位数／配当時数	児童生徒について	担当者名	教科書／副教材
3/105	3学年 7名		なし

年間目標	(知及技)知識及び技能		各種の運動の楽しさや喜びに触れ、その特性に応じた行い方及び体の発育・発達やけがの防止、病気の予防などの仕方がわかり、基本的な動きや技能を身につけるようにする。				
	(思判表力)思考力、判断力、表現力等		各種の運動や健康な生活における自分の課題を見付け、その解決のための活動を考えたり、工夫したりしたことを他者に伝える力を養う。				
	(学・人)学びに向かう力、人間性		各種の運動に進んで取り組み、きまりや簡単なスポーツのルールなどを守り、友達と協力したり、場や用具の安全に留意したりし、最後まで楽しく運動する態度を養う。				
学期	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1 学期	4月	6	(知及技)体づくり運動の楽しさを感じ、基本的な体の動きを身に付ける。 (中1段階Aア) (思判表力)楽しみ方を工夫したり、表現したりする。(中1段階Aイ) (学・人)きまりを守り、友達と楽しく安全に活動する。(中1段階Aウ)	(知・技)体づくり運動の楽しさを感じ、基本的な体の動きを身に付けようとしている。 (思・判・表)楽しみ方を工夫したり、表現しようとしている。 (主学)きまりを守り、友達と楽しく安全に活動しようとしている。	体づくり運動 ・体ほぐしの運動 ・集合・整列 ・バランスボール	リズム体操 ・音楽やリズムに合わせて体の部位を伸ばす運動。大平ストレッチ等 ・道具を使った運動。 集団行動 ・動作や人数などの条件を整えて、歩いたり走ったりする運動。	国語「新しい仲間と学ぼう」 道徳「礼儀作法」
	5月	13	(知及技)体づくり運動の楽しさを感じ、基本的な体の動きを身に付ける。 (中1段階Aア) (思判表力)楽しみ方を工夫したり、表現したりする。(中1段階Aイ) (学・人)きまりを守り、友達と楽しく安全に活動する。(中1段階Aウ) (知及技)器械・器具を使った運動の楽しさに触れ、基本的な動きや技を身につける。 (思判表力)器械・器具を使った運動についての自分の課題を身につけ、活動を考えたり工夫したりする。 (学・人)器械・器具を使った運動に進んで取り組み、最後まで楽しく運動をすること。	(知・技)体づくり運動の楽しさを感じ、基本的な体の動きを身に付けようとしている。 (思・判・表)楽しみ方を工夫したり、表現しようとしている。 (主学)きまりを守り、友達と楽しく安全に活動しようとしている。 (知・技)器械・器具を使った運動の楽しさに触れ、基本的な動きや技を身につける。 (思・判・表)器械・器具を使った運動についての自分の課題を身につけ、活動を考えたり工夫したりする。 (主学)器械・器具を使った運動に進んで取り組み、最後まで楽しく運動をしようとする。	体づくり運動 ・体の動きを高める運動 ・バランスボール ・スポーツテスト 器械運動 ・マット運動 ・平均台運動	リズム体操 ・音楽やリズムに合わせて体の部位を伸ばす運動。大平ストレッチ等 ・道具を使った運動。 集団行動 ・動作や人数などの条件を整えて、歩いたり走ったりする運動。 スポーツテスト ・50m走 マット運動 ・リズムジャンプ ・連続横転がり ・動物歩き 平均台運動 ・歩行、バランス	国語「新しい仲間と学ぼう」 道徳「規律」 音楽「リズムにのろう」
	6月	11	(知及技)水の中での運動の楽しさを感じ、基本的な動きを身に付ける。 (中1段階Dア) (思判表力)初歩的な泳ぎについての自分の課題を見付けたり工夫したりすること。(中1段階Dイ) (学・人)きまりを守り、友達と楽しく安全に活動する。(中1段階Dウ) (知及技)体の発育や発達やけがの防止などの仕方がわかり、基本的な知識を身につける。(中1段階Hア) (思判表力)自分の健康・安全についての課題を見付け、活動を行ったり、工夫したりする。(中1段階Hイ)	(知・技)水の中での運動の楽しさを感じ、基本的な動きを身に付けようとしている。 (思・判・表)初歩的な泳ぎについての自分の課題を見付けたり工夫しようとしている。 (主学)きまりを守り、友達と楽しく安全に活動しようとしている。 (知・技)体の発育や発達やけがの防止などの仕方がわかり、基本的な知識を身につけようとしている。 (思・判・表)自分の健康・安全についての課題を見付け、活動を行ったり、工夫したりしようとしている。	水泳 ・水慣れ、水遊び、背浮き、伏し浮き、け伸び、様々な潜り方、バタ足 保健 ・けがの防止 ・清潔なからだ ・プライベートゾーン	・動物歩き、輪ぐり、石拾い。 ・水中で息を止めたり吐いたり、潜って跳びはねる動き。 ・水泳学習のルール確認 ・入水後の体の洗い流しと拭き上げ。 ・衣服の着脱	理科「気温と水温」 道徳「健康安全」 社会「安全について考えよう」

	7月	8	<p>(知及技)水の中での運動の楽しさを感じ、基本的な動きを身に付ける。(中1段階Dア)</p> <p>(思判表力) 初歩的な泳ぎについての自分の課題を見付けたり工夫したりすること。(中1段階Dイ)</p> <p>(学・人) きまりを守り、友達と楽しく安全に活動する。(中1段階Dウ)</p>	<p>(知・技)水の中での運動の楽しさを感じ、基本的な動きを身に付けようとしている。</p> <p>(思・判・表) 初歩的な泳ぎについての自分の課題を見付けたり工夫しようとしている。</p> <p>(主学) きまりを守り、友達と楽しく安全に活動しようとしている。</p>	<p>水泳</p> <ul style="list-style-type: none"> 補助具を使った泳ぎ 浮いて進む運動 	<ul style="list-style-type: none"> 補助具の使用や身体を支えてもらいながら、体を伸ばしたり、全身の力を抜いたりして浮いて進む。 壁や補助具につかまって浮くこと。 プールの底を両足でけり体を一直線に伸ばした姿勢で進む等 12mバタ足 	理科「太陽と地面の様子」 道徳「健康安全」 社会「安全について考えよう」
	9月	13	<p>(知及技)武道の楽しさを感じ、基本的な動きを身に付けたり、ダンスの楽しさや喜びに触れ、表現したり踊ったりする。(中1段階FGア)</p> <p>(思判表力) 武道やダンスについての自分の課題を見付け、活動したり、工夫したりする。(中1段階FGイ)</p> <p>(学・人) 伝統的な行動の仕方やきまりを守り、友達と楽しく安全に運動や活動をする。(中1段階FGウ)</p>	<p>(知・技) 武道やダンスの楽しさや喜びに触れ、表現したり踊ったりしようとしている。(思・判・表) 武道やダンスについての自分の課題を見付け、活動したり、工夫したりしようとしている。</p> <p>(主学) きまりを守り、友達と楽しく安全に活動しようとしている。</p>	<p>ダンス</p> <ul style="list-style-type: none"> リズムダンス エイサー 武道 空手 	<p>リズムダンス</p> <ul style="list-style-type: none"> リズムに乗って、弾む動きやパターン化された動きを踊る。 ねじる、回るなど動きを組み合わせで踊る。 エイサー クーダーカー ミルクムナリ 唐船ドイ 空手 バブリカラテ 	社会「沖縄の伝統芸能を学ぼう」 音楽「沖縄・郷土の音楽」 「運動会の歌」
	10月	10	<p>(知及技)陸上運動の楽しさに触れ、基本的な動きを身に付ける。(中1段階Cア)</p> <p>(思判表力) 陸上運動についての自分の課題を見付け、活動したり、工夫したりする。(中1段階Cイ)</p> <p>(学・人) 決まりを守り、友達と協力したり最後まで楽しく運動をすること。</p>	<p>(知・技) 陸上運動の楽しさに触れ、基本的な動きを身に付けようとしている。</p> <p>(思・判・表) 陸上運動についての自分の課題を見付け、活動したり、工夫したりしようとしている。</p> <p>(主学) 決まりを守り、友達と協力したり最後まで楽しく運動をしようとしている。</p>	<p>陸上競技</p> <ul style="list-style-type: none"> 短距離走 リレー 	<ul style="list-style-type: none"> 30～50m程度の短距離を調子よく走る、全力疾走をする。 順番を守ったり、走りながらバトンパスをしたりする。 	数学「長い、短い」 道徳「向上心」
2学期	11月	10	<p>(知及技)陸上運動の楽しさに触れ、基本的な動きを身に付ける。(中1段階Cア)</p> <p>(思判表力) 陸上運動についての自分の課題を見付け、活動したり、工夫したりする。(中1段階Cイ)</p> <p>(学・人) 決まりを守り、友達と協力したり最後まで楽しく運動をすること。</p>	<p>(知・技) 陸上運動の楽しさに触れ、基本的な動きを身に付けようとしている。</p> <p>(思・判・表) 陸上運動についての自分の課題を見付け、活動したり、工夫したりしようとしている。</p> <p>(主学) 決まりを守り、友達と協力したり最後まで楽しく運動をしようとしている。</p>	<p>陸上競技</p> <ul style="list-style-type: none"> 短距離走 リレー 持久的な運動 	<ul style="list-style-type: none"> 30～50m程度の短距離を調子よく走る、全力疾走をする。 順番を守ったり、走りながらバトンパスをしたりする。 一定の時間や距離を決めて、走ったり歩き続ける。 ジグザグや坂道、階段などを一定の時間歩き続ける。 	数学「時刻と時間」 道徳「自律」 特活「校内陸上」「特体連」
	12月	12	<p>(知及技)陸上運動の楽しさに触れ、基本的な動きを身に付ける。(中1段階Cア)</p> <p>(思判表力) 陸上運動についての自分の課題を見付け、活動したり、工夫したりする。(中1段階Cイ)</p> <p>(学・人) 決まりを守り、友達と協力したり最後まで楽しく運動をすること。</p> <p>(知及技)体の発育や発達や感染症の予防などの仕方がわかり、基本的な知識を身につける。(中1段階Hア)</p> <p>(思判表力) 自分の健康・安全についての課題を見付け、活動を行ったり、工夫したりする。(中1段階Hイ)</p>	<p>(知・技) 陸上運動の楽しさに触れ、基本的な動きを身に付ける。(中1段階Cア)</p> <p>(思判表力) 陸上運動についての自分の課題を見付け、活動したり、工夫したりする。(中1段階Cイ)</p> <p>(学・人) 決まりを守り、友達と協力したり最後まで楽しく運動をすること。</p> <p>(知・技) 体の発育や発達や感染症の予防などの仕方がわかり、基本的な知識を身につけようとしている。</p> <p>(思・判・表) 自分の健康・安全についての課題を見付け、活動を行ったり、工夫したりしようとしている。</p>	<p>陸上競技</p> <ul style="list-style-type: none"> 持久的な運動 保健 心肺機能の発達 感染症予防 	<ul style="list-style-type: none"> 一定の時間や距離を決めて、走ったり歩き続ける。 スライドを見て心肺機能の発達について学習する。 手洗い、うがい、排せつ、着がえ。 	社会「安全について考えよう」 道徳「健康安全」 特活「校内持久走大会」

3 学 期	1月	7	(知及技) 球技の楽しさや喜びに触れ、基本的な動きや技能を身につけ、簡易化されたゲームを行うこと。 (中1段階Eア) (思判表力) 球技についての自分の課題を見付け、その解決のための活動を考えたり工夫したりすること。(中1段階Eイ) (学・人) 球技に進んで取り組み、最後まで楽しく運動をすること。(中1段階Eウ)	(知・技) 球技の楽しさや喜びに触れ、基本的な動きや技能を身につけ、簡易化されたゲームを行うこと。 (思・判・表) 球技についての自分の課題を見付け、その解決のための活動を考えたり工夫したりすること。 (主学) 球技に進んで取り組み、最後まで楽しく運動をすること。	球技 ・バスケットボール ・風船バレー ・ボッチャ	・ボールを投げる、叩く蹴る、転がす。 ・ねらったところにボールをコントロールする。 ・体を動かしながらボールを操作する。	数学「時刻と時間」 国語「語彙を広げよう」
	2月	11	(知及技) 球技の楽しさや喜びに触れ、基本的な動きや技能を身につけ、簡易化されたゲームを行うこと。 (中1段階Eア) (思判表力) 球技についての自分の課題を見付け、その解決のための活動を考えたり工夫したりすること。(中1段階Eイ) (学・人) 球技に進んで取り組み、最後まで楽しく運動をすること。(中1段階Eウ)	(知・技) 球技の楽しさや喜びに触れ、基本的な動きや技能を身につけ、簡易化されたゲームを行うこと。 (思・判・表) 球技についての自分の課題を見付け、その解決のための活動を考えたり工夫したりすること。 (主学) 球技に進んで取り組み、最後まで楽しく運動をすること。	球技 ・バスケットボール ・風船バレー ・ボッチャ	・ねらったところにボールをコントロールする。 ・体を動かしながらボールを操作する。 ・ねらったところにボールを転がしたり、投げる、蹴る、打つなどして得点する。	社会「準備や片付けをして一緒に楽しもう」 数学「時刻と時間」 道徳「勤労役割」 特活「特体連」 職業・家庭「道具の名称と扱い方」
	3月	2	(知及技) 球技の楽しさや喜びに触れ、基本的な動きや技能を身につけ、簡易化されたゲームを行うこと。 (思判表力) 球技についての自分の課題を見付け、その解決のための活動を考えたり工夫したりすること。 (学・人) 球技に進んで取り組み、最後まで楽しく運動をすること。	(知・技) 球技の楽しさや喜びに触れ、基本的な動きや技能を身につけ、簡易化されたゲームを行うこと。 (思・判・表) 球技についての自分の課題を見付け、その解決のための活動を考えたり工夫したりすること。 (主学) 球技に進んで取り組み、最後まで楽しく運動をすること。	球技 ・グランドゴルフ ・サッカー	・ねらったところにボールを転がしたり、投げる、蹴る、打つなどして得点する。	数学「数を数えてみよう」 国語「一年間のまとめ」
留意点 引継等							
評価方法			評価の観点も含めて評価方法とします。 ・三観点の確認 ・授業(実技、実習を含む)に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度 ・提出物の状況 ・記録測定 ・実技テスト				

令和7年 中学部 3年(Ⅱ課程B) 職業・家庭科 年間指導計画(シラバス)

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
2/70	3学年 7名		職業・家庭 たのしい職業科 たのしい家庭科

年間目標		(知及技)知識及び技能		生活や職業に対する関心を高め、将来の家庭生活や職業生活に関わる基礎的な知識や技能を身につけるようにする。(中1段階)			
		(思判表力)思考力、判断力、表現力等		将来の家庭生活や職業生活に必要な事柄を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価・改善し、自分の考えを表現するなどして、課題を解決する力を養う。(中1段階)			
		(学・人)学びに向かう力、人間性		よりよい家庭生活や将来の職業生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を養う。(中1段階)			
学期	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1 学期	4月	5	(知及技)職業や作業内容の名前を知る。(職業1段階Aイ(ア)㉔) (思判表力)作業でのきまりや、職業生活でのマナーを身につける。(生活科3段階ケきまり(イ)) (学・人)働くことに意欲を持つ(生活科3段階ケきまり(イ))	(知・技)職業や作業内容の名前を知ろうとしている。 (思・判・表)作業でのきまりや、職業生活でのマナーを身につけようとしている。 (主学)作業に対して意欲的に取り組もうとしている。	・オリエンテーション ・色んな職業を知ろう	①Aイ職業 ㉔職業生活に必要な知識や技能について知ること。 ①生活科 ケきまり (イ)簡単なきまりやマナーに関する知識や技能を身に付けること。	国語「語彙を広げよう」 道徳「向上心、素直な心」
	5月	7	(知及技)道具の名称や扱い方について知る。(中1段階Bウ) (思判表力)教師の支援を受けながら道具等を安全に扱おうことができる。(中1段階Bウ) (学・人)場面に応じた服装があることを知り実践する。(中1段階Bウ)	(知・技)道具の名称や扱い方について知ろうとしている。 (思・判・表)教師の支援を受けながら道具等を安全に扱おうとしている。 (主学)場面に応じた服装があることを知り実践しようとしている。	・家族・家庭生活 家庭生活における余暇	・簡単な小物作り。 ・道具の名称と安全な扱い方。	社会「約束の確認、安全について考えよう」
	6月	8	(知及技)買い物の仕組みを知ることができる。(中1段階Cア) (思判表力)生活に必要な物を選んだり、物を大切に使うと考えることができる。(中1段階Cア) (学・人)環境に配慮した生活を考えることができる。(中1段階Cイ)	(知・技)買い物の仕組みを知ろうとしている。 (思・判・表)生活に必要な物を選んだり、物を大切に使うと考えることができる。 (主学)環境に配慮した生活を考えようとしている。	・衣食住の生活 消費生活・環境 消費生活 環境	・お買い物のチラシを見よう ・じょうずな買い物をしよう ・かぎりある資源を有効活用しよう ・環境に配慮した物の使い方	国語「文章読解」 理科「季節と生物」 道徳「社会への奉仕、みんなのためのきまり、」
	7月	6	(知及技)調理室のマナー、簡単な調理の方法を知る。(中1段階Bイア) (思判表力)清潔、安全に気をつけて教師と一緒に道具を使うことができる。(中1段階Bイア) (学・人)協力して活動し、調理の楽しさを味わう。(中1段階Bイア)	(知・技)調理室のマナー、簡単な調理の方法を知る。 (思・判・表)清潔、安全に気をつけて教師と一緒に道具を使うことができる。 (主学)協力して活動し、調理の楽しさを味わおうとしている。	・衣食住の生活 食生活	・手洗い、身支度の仕方 ・加工食品を利用して衛生面、安全面を考慮し、生徒に応じた調理実習	社会「約束の確認、家族のあたたかさ」

2 学 期	9月	7	(知及技)身だしなみを整える方法を知ることができる。職業や、生活場面に応じた服装を知ることができる。(中1段階Bウ、職業1段階Aイ(ア)㉔) (思判表力)身だしなみを整える方法をどのように生活に生かすかを考え、着替えることができる。(中1段階Bウ、職業1段階Aイ(ア)㉔) (学・人)身だしなみを整えることに関心を持ち、進んで取り組むことができる。(中1段階Bウ)	(知・技)身だしなみを整える方法を知ろうとしている。職業や、生活場面に応じた服装を知ろうとしている。 (思・判・表)身だしなみを整える方法をどのように生活に生かすかを考えようとしている。 (主学)身だしなみを整えることに関心を持ち、進んで取り組もうとしている。	・衣食住の生活 ・衣生活 ・作業に適した服装を知ろう ・作業に適した服装に着替えよう	おしやれをしよう ・いろいろな服装をしよう ・職業生活に必要な知識や技能について知ること。	道徳「自分らしさを生かす、心地よい生活」、「整理整頓」
	10月	8	(知及技)農作物の生育活動に関わる基礎的な技術について知る。(職業1段階Aイ(ア)㉕) (思判表力)指示されたことができたなら報告することができる。(職業1段階Aア(イ)) (学・人)自分なりのやり方で積極的に作業ができる。(職業1段階Aイ(ア)㉕)	(知・技)農作物の生育活動に関わる基礎的な技術について知ろうとしている。 (思・判・表)指示されたことが分かり、完了したら報告しようとしている。 (主学)自分なりのやり方で積極的に作業に取り組もうとしている。	・生物育成(農作物を育てよう)	①Aイ職業 ㉕生育活動に関わる基礎的な技術について知ること。	理科「身の回りの生き物」
	11月	6	(知及技)工具の名前を知り、安全に使用ができる。 (思判表力)指示されたことができたなら報告することができる。(職業1段階Aア(イ)) (学・人)作業や実習等で達成感を得る。(職業1段階Aア(ウ))	(知・技)作業に適した工具を選ぼうとしている。 (思・判・表)指示されたことが分かり、完了したら報告しようとしている。 (主学)作業や実習等で達成感を得ようとしている。	・木工製作(販売物の製作)	①Aア働くことの意義 (イ)自分の役割について気付くこと。 (ウ)作業や実習等で達成感を得ること。	社会「単元名生産・販売活動に参加しよう」
	12月	6	(知及技)工具の名前を知り、安全に使用ができる。 (思判表力)指示されたことができたなら報告することができる。(職業1段階Aア(イ)) (学・人)作業や実習等で達成感を得る。(職業1段階Aア(ウ))	(知・技)作業に適した工具を選ぼうとしている。 (思・判・表)指示されたことが分かり、完了したら報告しようとしている。 (主学)作業や実習等で達成感を得ようとしている。	・木工製作(販売物の製作)	①Aア働くことの意義 (イ)自分の役割について気付くこと。 (ウ)作業や実習等で達成感を得ること。	社会「単元名生産・販売活動に参加しよう」
	1月	6	(知及技)販売に向けて挨拶、金銭の受け取りがわかる。(生活科3段階ク金銭(イ)) (思判表力)教師と一緒に金銭を扱い、値段を確認することができる(生活科3段階ク金銭(ア)) (学・人)接客の挨拶やマナーを工夫してできる。(職業1段階Aイ(ア)㉖)	(知・技)販売時の挨拶、金銭の扱い方を知ようとしている。 (思・判・表)教師と一緒に値段の確認や金銭を教えようとしている。 (主学)接客の挨拶やマナーを自分なりに工夫して行おうとしている。	・販売に向けての挨拶 ・金銭の扱い	①生活科 ク金銭の扱い (ア)身の回りの生活の中で、教師と一緒に金銭を扱おうとすること。 (イ)金銭の扱い方などを知ること。	社会「単元名生産・販売活動に参加しよう」 数「単元名かいものしましよ」 道「金銭」

3 学 期	2月	6	(知及技)校内の清掃する場所の清掃手順がわかる。(1段階Aア(ア)) (思判表力)清掃時に自分の役割を考えることができる。(1段階Aア(イ)) (学・人)自分の清掃担当を最後までやりきろうとする。(1段階Aア(ウ))	(知・技)清掃する場所を理解しようとしている。 (思・判・表)提示された役割を理解して清掃を進めようとしている。 (主学)自分の清掃担当を最後までやりきろうとしている。	・校内をきれいにしよう	・ほうきとモップを使つての清掃活動(廊下 ワークスペース) ・清掃用具の手入れ ・清掃ロッカーの整理 ・ゴミ捨て	道徳「社会への奉仕」 道徳「自分たちの学校」 社会「働く人と私たちの暮らし」
	3月	5	(知及技)校内の清掃する場所の清掃手順がわかる。(1段階Aア(ア)) (思判表力)清掃時に自分の役割を考えることができる。(1段階Aア(イ)) (学・人)自分の清掃担当を最後までやりきろうとする。(1段階Aア(ウ))	(知・技)清掃する場所を理解しようとしている。 (思・判・表)提示された役割を理解して清掃を進めようとしている。 (主学)自分の清掃担当を最後までやりきろうとしている。	・校内をきれいにしよう ・1年間の振り返り	・ほうきとモップを使つての清掃活動(廊下 ワークスペース) ・清掃用具の手入れ ・清掃ロッカーの整理 ・ゴミ捨て ・1年間の振り返り	道徳「社会への奉仕」 道徳「自分たちの学校」 社会「働く人と私たちの暮らし」
留意点 引継等							
評価方法		評価の観点も含めて評価方法とします。 ・三観点の確認 ・授業(実技、実習を含む)に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度 ・その他教科に応じた評価方法					

令和7年 中学部 3年(Ⅱ課程B) 英語科 年間指導計画(シラバス)

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
2/70	3学年 7名		ワークシート

		(知及技)知識及び技能	英語の音声を開き、真似て声を出したり、話したりしようとする態度を養う(小学部3段階)				
年間目標		(思判表力)思考力、判断力、表現力等	自分のことについて表現したり、相手について尋ねようとする意欲を養う(小学部3段階)				
		(学・人)学びに向かう力、人間性	外国語を通して、外国の文化などに触れながら、言語への関心を高め、コミュニケーションを図ろうとする態度を養う(小学部3段階)				
学期	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の 活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1 学期	4月	5	(知及技)自己紹介に必要な単語や表現を知る((1)ア(ア)) (思判表力)自分の年齢や好みなどを簡単な語や基本的な表現を用いて表現する ((2)ア)((3)②ア(ア)④) (学・人)英語の音やリズムに親しみ、自分のことを紹介したり相手の話をよく聞いたりする	(知・技)自己紹介に必要な単語や表現を知ろうとする (思・判・表)自分の年齢や好みなどを簡単な語や基本的な表現を用いて表現しようとする (主学)英語の音やリズムに親しみ、自分のことを紹介したり相手の話をよく聞いたりしようとする	Unit 1 Hello! ・友達に英語で自己紹介をしよう	・Hello. ・I'm ~. ・My name is ~. ・I like ~. *Hello song *自己紹介 *自己紹介を聞く *おともだちクイズ	国語(新しい仲間と学ぼう)
	5月	5	(知及技)体調や気分を表す単語や基本的な表現を知る((1)ア(ウ)) (思判表力)自分の体調や気分を簡単な語や基本的な表現を用いて表現する((2)ア) (学・人)自分の体調や気分を尋ねられたときに、伝える (知及技)天気を表す単語や天気を尋ねる基本的な表現を知る((1)ア(ウ)) (思判表力)基本的な表現や単語を用いて天気を尋ねたり、答えたりする((2)イ)((3)②ア(ア)⑦) (学・人)自分の知っている表現や単語で尋ねたり答えたりする	(知・技)体調や気分を表す単語や基本的な表現を知ろうとする (思・判・表)自分の体調や気分を簡単な語や基本的な表現を用いて表現しようとする (主学)自分の体調や気分を尋ねられたときに、伝えようとする (知・技)天気を表す単語や天気を尋ねる基本的な表現を知ろうとする (思・判・表)基本的な表現や単語を用いて天気を尋ねたり、答えたりしようとする (主学)自分の知っている表現や単語で尋ねたり答えたりしようとする	Unit 2 How are you? ・自分の体調や気分を伝えよう ・天気の表し方や天気のとずね方を知ろう	・How are you? ・I'm ~. ・How's the weather? ・It's ~. *Hello song *月名(歌・チャンツ)	国語(語彙を広げよう) 職・家(服装について)
	6月	7	(知及技)1から20を表す英単語を知る((1)ア(ウ)) (思判表力)ゲームや活動の中で、必要な数字をマッチングさせたり表現したりする((3)②ア(イ)⑦) (学・人)身の回りのものに関する数を英語ではどう表すのか興味を示す	(知・技)1から20を表す英単語を知ろうとする (思・判・表)ゲームや活動の中で、必要な数字をマッチングさせたり表現したりしようとする (主学)身の回りのものに関する数を英語ではどう表すのか興味関心を示す	Unit 3 How many? ・数えてあそぼう (1~20)	・numbers(1-20) ・How many ~? ・(名詞複数形) ・(序数) *number song *おはじきゲーム *だじゃれde一週間	国語(島くとうばに触れよう) 数学(数えてみよう)
	7月	6	(知及技)好きなものを伝える表現を知る((1)ア(イ)) (思判表力)いろいろな単語や基本的な表現を用いて自分の好きなものを表現する((3)①イ(イ)) (学・人)自分の好きなものを相手につたえる (知及技)相手の好きなものを尋ねる表現やその質問への答え方を知る((1)ア(イ)) (思判表力)いろいろな単語や基本的な表現を用いて相手の好きなものを尋ねたり、聞かれた時に答えたりする((3)①イ(イ)) (学・人)相手の好きなものを尋ねたり、その返答を注意深く聞いたりする	(知・技)好きなものを伝える表現を知ろうとする (思・判・表)いろいろな単語や基本的な表現を用いて自分の好きなものを表現しようとする (主学)自分の好きなものを相手につたえようとする (知・技)相手の好きなものを尋ねる表現やその質問への答え方を知ろうとする (思・判・表)いろいろな単語や基本的な表現を用いて相手の好きなものを尋ねたり、聞かれた時に答えたりしようとする (主学)相手の好きなものを尋ねたり、その返答を注意深く聞いたりしようとする	Unit 4/5 I like blue./ What do you like? ・好きなものを伝えよう ・相手の好きなものをたずねてみよう	・I like ~. ・What do you like? ・色 ・曜日 ・教科 ・食べ物など *だじゃれde一週間	国語(語彙を広げよう)

2 学 期	9月	7	<p>(知及技) アルファベットの大文字を知る((1)ア(イ)) (思判表力) 歌やリズムを通してアルファベットに親しみ、カードマッチングやなぞり書きをする((3)①ア(7)/エ(イ)) (学・人) 歌やリズムを通してアルファベットに関心を持つ</p> <p>(知及技) 例示を見ながら自分の名前を書き写す((1)ア(ウ)) (思判表力) 自分の名前を表すアルファベットに気づく((3)①オ(7)) (学・人) 自分の名前をアルファベットではどう表すのか興味をもつ</p>	<p>(知・技) アルファベットの大文字を知ろうとする (思・判・表) 歌やリズムを通してアルファベットに親しみ、カードマッチングやなぞり書きをしようとする (主学) 歌やリズムを通してアルファベットに関心を持って取り組もうとする</p> <p>(知・技) 例示を見ながら自分の名前を書き写そうとする (思・判・表) 自分の名前を表すアルファベットに気づいて関心を示す (主学) 自分の名前をアルファベットではどう表すのか興味をもって活動に取り組もうとする</p>	Unit 6 Alphabet ・アルファベットの大文字について知ろう ・例示を見ながら自分の名前を書こう	<p>・ALPHABET(大文字)</p> <p>・*ABC song *カードマッチング *ABCアプリ(iPad)</p>	国語(自分の名前を選ぼう、なぞろう、書こう)
	10月	7	<p>(知及技) ハロウィンの歴史や起源について知る((1)イ(ア)) (思判表力) ハロウィンはどんな行事で、どんなことをするのかわかる((2)イ) (学・人) 外国の風習について知り、文化の違いを感じる</p> <p>(知及技) ハロウィンにはどんな活動をするのか知る((1)イ(ア)) (思判表力) ハロウィンの活動に工夫して取り組む((2)イ) (学・人) 文化の違うイベントに積極的に関わる</p>	<p>(知・技) ハロウィンの歴史や起源について知ろうとする (思・判・表) ハロウィンはどんな行事で、どんなことをするのかわかろうとする (主学) 外国の風習について知り、文化の違いを感じようとする</p> <p>(知・技) ハロウィンにはどんな活動をするのか知ろうとする (思・判・表) ハロウィンの活動に工夫して取り組もうとする (主学) 文化の違うイベントに積極的に関わろうとする</p>	Halloween Lessons ・ハロウィンについて知ろう ・ハロウィンの活動をしよう	<p>・ハロウィンの歴史 ・ハロウィンにちなんだ単語 ・ワードサーチ ・お面作り</p>	国語(語彙を広げよう)
	11月	7	<p>(知及技) 形を表す単語や表現を知る((1)ア(イ)) (思判表力) 目的にあわせたカードの作成をする((3)①エ(イ)) (学・人) 目的にあわせたメッセージや飾りを選びながらカード作成に取り組む</p> <p>(知及技) ほしいものを尋ねたり、伝えたりする基本的な表現を知る((1)ア(ウ)) (思判表力) 知っている単語や簡単な後、基本的な表現を用いてほしいものをたずねたり、伝えたりする((3)①ウ(イ)) (学・人) 相手にていねいにたずねたり、しっかり答えをきいたりしてやりとりをする</p>	<p>(知・技) 形を表す単語や表現を知ろうとする (思・判・表) 目的にあわせたカードの作成をしようとする (主学) 目的にあわせたメッセージや飾りを選びながらカード作成に取り組もうとする</p> <p>(知・技) ほしいものを尋ねたり、伝えたりする基本的な表現を知ろうとする (思・判・表) 知っている単語や簡単な後、基本的な表現を用いてほしいものをたずねたり、伝えたりしようとする (主学) 相手にていねいにたずねたり、しっかり答えをきいたりしてやりとりをしようとする</p>	Unit 7 This is for you./What do you want? ・カードをおくろう ・何がほしいのか尋ねたり伝えたりしよう	<p>・This is for you. ・形を表す英単語 ・I want ～. *カード作り *Shape's Song *shape quiz</p>	数学(①形を調べよう②三角形と四角形③長方形と正方形) 国語(
	12月	7	<p>(知及技) クリスマスに関する単語や表現、歌などを知る((1)イ(ア)) (思判表力) クリスマスに合わせたメッセージや飾りを選ぶ((2)ア) (学・人) 目的にあわせたメッセージや飾りを選びながらカード作成に取り組む</p>	<p>(知・技) クリスマスに関する単語や表現、歌などを知ろうとする (思・判・表) クリスマスに合わせたメッセージや飾りを選ぶようとする (主学) 目的にあわせたメッセージや飾りを選びながらカード作成に取り組もうとする</p>	Christmas Classes	<p>・クリスマスの単語 ・クリスマスソング(日⇄英) ・ホリデイメッセージ *カード作り *ストッキング作り</p>	国語(語彙を広げよう)
	1月	7	<p>(知及技) 英語や外国語での新年のあいさつをする((1)イ(ア)) (思判表力) ゆっくり話される簡単なあいさつに英語や身振りなどで応じる((3)①ウ(ア)) (学・人) 沖縄や外国のお正月を知ることによって異文化を感じ取る</p>	<p>(知・技) 英語や外国語での新年のあいさつをしようとする (思・判・表) ゆっくり話される簡単なあいさつに英語や身振りなどで応じようとする (主学) 沖縄や外国のお正月を知ることによって異文化を感じ取ろうとする</p>	日本のお正月と外国のお正月 ・沖縄・日本のお正月について知ろう ・外国のお正月について知ろう	<p>・新年のあいさつ(ALT) ・外国のお正月について ・いろいろな言葉で新年のあいさつ</p>	国語(季節の言葉) 社会(昔の遊びを体験しよう) 美術(正月あそび)

3 学 期	2月	7	(知及技)What's this?のような知りたいものを尋ねる表現を知る((1)ア(ウ)) (思判表力)身の回りのものなどを指さして「これはなに？」と英語で周りにいる人にたずねる((3)①ウ(ウ)) (学・人)知りたいもののことを自分で質問して教えてもらおうとする (知及技)What's this?のような知りたいものを尋ねる表現やその質問への答え方を知る((1)イ(イ)) (思判表力)身の回りのものなどを指さして「これはなに？」と英語で周りにいる人にたずね、相手とのやりとりをする((1)ア(イ)) (学・人)知りたいもののことを自分で質問して教えてもらおうとする	(知・技)What's this?のような知りたいものを尋ねる表現を知ろうとする (思・判・表)身の回りのものなどを指さして「これはなに？」と英語で周りにいる人にたずねようとする (主学)知りたいもののことを自分で質問して教えてもらおうとする (知・技)What's this?のような知りたいものを尋ねる表現やその質問への答え方を知ろうとする (思・判・表)身の回りのものなどを指さして「これはなに？」と英語で周りにいる人にたずね、相手とのやりとりをしようとする (主学)知りたいもののことを自分で質問して教えてもらおうとする	Unit 8 what's this? ・これなあに ・知りたいものを尋ねたり、質問に答えたりしよう。	・What's this? ・It's ～ ・これまでの既習表現 *What's this quiz *3-hint-quiz	
	3月	5	(知及技)1年間でどんな単語や表現を学んだか確認する((1)ア(ア)) (思判表力)1年間で学習した表現を使ってやりとりをする((2)ア) (学・人)1年間で学んだことを振り返り、次年度への意欲を高める (知及技)英語の音やリズムを意識して音読する((1)ア(イ)) (思判表力)ともだちと協力しながら1つの本を読み、音読ブックを作る((3)①オ(イ)) (学・人)苦手な発音にも挑戦する	(知・技)1年間でどんな単語や表現を学んだか確認しようとする (思・判・表)1年間で学習した表現を使ってやりとりをしようとする (主学)1年間で学んだことを振り返り、次年度への意欲の高まりが見られる (知・技)英語の音やリズムを意識して音読しようとする (思・判・表)ともだちと協力しながら1つの本を読み、音読ブックを作ろうとする (主学)苦手な発音にも挑戦しようとする	・1年間のまとめ ・3年間のまとめ ・英語の絵本を読もう	・ワークシートにまとめる ・音読練習 ・声録音	特活
留意点 引継等							
評価方法		評価の観点も含めて評価方法とします。 ・三観点の確認 ・授業(実技、実習を含む)に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度 ・その他教科に応じた評価方法					

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
1/35	3学年 7名	島袋真紀・平良宗善・高宮広湧	新・みんなの道徳3

年間目標				よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。		
日	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1 学 期	4月	3	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳の時間はどんなことをするのかを知り、よく考えたり人の意見をしっかりと聞いてみたりしようという態度を養う ・礼儀の大切さを知り、誰に対しても真心をもって挨拶しようとする態度を養う 	<ul style="list-style-type: none"> ・道徳びらき ・相手のことを考えて 	B-(4)相互理解 B-(2)礼儀	
	5月	3	<ul style="list-style-type: none"> ・身勝手にわがままな行動や発言を抑制し、周りの人のことも考えた節度ある生活をしようとする態度を養う ・家族の無償の愛に気づき、家族みんなで協力しあって温かい家庭をつくろうとする心情を育てる 	<ul style="list-style-type: none"> ・まわりの人を考えて ・家族の温かさ 	A-(2)節度、節制 C-(5)家族愛	
	6月	3	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な国の文化が違う人々との支え合いの中で心がつながるよさについて考え、他国の人々や文化を大切にし、互いを思い合い、助け合っていこうとする態度を養う ・相手の身になって考え、信頼関係を築き、困っているときにはお互い助け合おうとする心情を育てる 	<ul style="list-style-type: none"> ・わたしたちは、つながっています ・わかり合える友 ・友達の関係 	C-(9)国際理解、国際貢献 B-(3)友情、信頼	
	7月	3	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の命がたくさんの支えの中であることを知り、命ある全てのものを大切にしようとする心情を育てる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ささえられている命 	D-(1)生命の尊さ	
2 学 期	9月	3	<ul style="list-style-type: none"> ・他の人々の多様な個性や生き方に触れることを通して、自分の特徴について考え、長所を伸ばしていこうとする心情を育てる ・相手を進んで支えたり励ましたりすることが、集団生活を送る上で大切なことに気付かせることを通して、楽しく学校生活を送っていこうとする心情を育てる 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分らしさを生かす ・心地よい生活 	A-(3)向上心、個性の伸長 C-(6)よりよい学校生活、集団生活の充実	
	10月	4	<ul style="list-style-type: none"> ・どんな状況のときでも、自分の役割を自覚し、主体的に責任を果たそうとする心情を育てる ・言葉には人をうれしい気持ちにさせる言葉と、反対に傷つけてしまう言葉があることを理解し、相手の気持ちを考えて適切に使おうとする態度を養う 	<ul style="list-style-type: none"> ・だれかのために ・言われたときのこころ 	C-(4)勤労 B-(1)思いやり、感謝	

期	11月	4	<ul style="list-style-type: none"> ・相手に関係なく、自分の正しいと思ったことは自信をもって行おうとする態度を養う ・自分と異なる意見であっても、その言葉の裏側にある想いに気付かせることを通して、相手を理解して行動していこうとする判断力を育てる 	<ul style="list-style-type: none"> ・正しいことは自信をもって ・わかり合う心 	A-(1)自主、自律 B-(4)相互理解、寛容	
	12月	3	<ul style="list-style-type: none"> ・危険から身を守るために約束やきまりがあることを考えさせ、自分勝手な行動を慎み、約束やきまりを守って安全に過ごそうとする態度を養う ・自然のすばらしさや偉大さを理解し、大切に守ろうとする心情を育てる 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全にくらすために ・母なる大地を守る 	C-(1)遵法精神 D-(2)自然愛護	
3 学 期	1月	3	<ul style="list-style-type: none"> ・目標を実現するためには、あきらめずに粘り強くやり抜く強い意志が必要であることに気付き、向上心をもって継続して取り組もうとする態度を養う ・誰に対しても、公正、公平な態度で接することの大切さに気付き、進んで正義を実現しようとする態度を養う 	<ul style="list-style-type: none"> ・あきらめない心 ・正しく強い心 	A-(4)希望と勇気、克己と強い意志 C-(2)公正、公平	
	2月	3	<ul style="list-style-type: none"> ・相手の立場を考えて行動することの大切さに気付き、進んで親切な行いをしようとする心情を育てる ・正しいと判断することの大切さを考え、自信をもって行動しようとする態度を養う 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手を思う心を形に ・いやだと言えるように ・人との距離感 	B-(1)おもしろやり A-(1)自由と責任	
	3月	3	<ul style="list-style-type: none"> ・どんな友達であっても互いに理解し、困っているときには進んで助けようとする判断力を育てる ・一年間を振り返り、学んだことを今後の生活にいかそうとする心情を育てる 	<ul style="list-style-type: none"> ・進んで助けよう ・1年間の振り返り 	B-(3)友情、信頼 A-(3)向上心	
留意点 引継等						
評価方法		評価の観点も含めて評価方法とします。 ・授業に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲、態度 ・社会生活のマナーやルールの理解度、習得度 ・提出物の状況				

令和7年 中学部 3年(Ⅱ課程B) 特別活動 年間指導計画(シラバス)

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
1/35	3学年 7名		ワークシート

			(知及技) 知識及び技能	身近な他者と協力する小集団での活動の意義や、活動を行う上で必要となることについて気付き、行動の仕方を身に付けるようにする。			
年間目標			(思判表力) 思考力、判断力、表現力等	集団や自己の生活、人間関係の課題に気付き、意思表示をしたり、意思決定したりすることができるようにする。			
			(学・人) 学びに向かう力、人間性	自主的、実践的な小集団での活動を通して身に付けたことを生かして、集団や社会における生活及び人間関係をよりよく形成しようとする態度を養う。			
学期	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1 学期	4月	3	(知及技)楽しい学級生活をつくるために身近な他者と協力して取り組むことに気付くことができる。 (思判表力)学校生活を楽しむために、問題に気付き、意思表示を図り、仲よく助け合って実践することができる。 (学・人)楽しい学校生活をつくるために、身近な他者と互いのよさを生かして生徒会の活動に取り組むことができる。	(知・技)楽しい学級生活をつくるために身近な他者と協力して取り組むことに気付こうとしている。意思表示の仕方に気付き、活動の方法を身に付けようとしている。 (思・判・表)学校生活を楽しむために、問題に気付き、意思表示を図り、仲よく助け合って実践しようとしている。 (学・人)楽しい学校生活をつくるために、身近な他者と互いのよさを生かして生徒会の活動に取り組もうとしている。	・新しい学年、学級 ・学級役員任命式 ・学年集会 ・火災避難訓練 ・新入生歓迎会	・学級や学校における生活をよりよくするためにどのようなことが考えられるか教師の示す選択肢の中から選択し意思表示をする。 ・役割を自覚しながら仕事を分担して、協力し合う。 ・学年集会に参加する。 ・生徒会行事の運営に主体的に協力する。	国語(新しい仲間と学ぼう) 道徳(礼儀作法) 道徳(勤労役割) 道徳(勤労役割・規律) 総合(他学級との交流)
	5月	3	(知及技)非常時から安全に身を守ることに気付き、必要な行動の仕方を身に付けることができる。 (思判表力)自己の生活や学習、自己の成長に関する課題に気付くことができる。 (学・人)学年における人間関係を形成し、身近な他者と協力して日常生活の向上を図ることができる。	(知・技)非常時から安全に身を守ることに気付き、必要な行動の仕方を身に付けることができる。 (思判表力)自己の生活や学習、自己の成長に関する課題に気付くことができる。 (学・人)学年における人間関係を形成し、身近な他者と協力して日常生活の向上を図ることができる。	・目標を立てよう ・交通安全学習 ・学年集会 ・児童生徒総会	・学期の目標を決める。 ・命の大切さ、道路の正しい歩き方、道路の横断の方法、信号機の見方等を学ぶ。 ・毎月の行事計画の確認や会の司会進行、歌やダンスをする。	道徳(規律) 国語(新しい仲間と学ぼう) 道徳(礼儀作法) 社会(交通安全)、 道徳(生命尊重) 道徳(勤労役割・規律) 道徳(規律・公共心)
	6月	3	(知及技) 校外における集団生活の在り方に気付き、必要な行動の仕方を身に付けることができる。 (思判表力)自他の健康や安全について身近な他者と協力して、適切に実践できる。 (学・人)校外で文化・社会に触れ、見通しをもったり振り返ったりしながら、学習活動の意義を考えることができる。	(知・技)校外における集団生活の在り方に気付き、必要な行動の仕方を身に付けようとしている。 (思・判・表)自他の健康や安全について身近な他者と協力して、適切に実践しようとしている。 (主学)校外で文化・社会に触れ、見通しをもったり振り返ったりしながら、学習活動の意義を考えようとしている。	・不審者対応避難訓練 ・平和学習(校外) ・学年集会	・教師の指示に従って避難の方法を確認し、安全に行動する。 ・バスに乗り、平和資料館を見学する。 ・毎月の行事計画の確認や会の司会進行、歌やダンスをする。	道徳(勤労役割) 道徳(生命尊重) 道徳(生命尊重) 社会(平和学習) 道徳(勤労役割・規律)

	7月	3	(知及技)学年の問題を解決することや身近な他者と協力して取り組むことの大切さに気付くことができる。 (思判表力)学校生活の節目の場において先を見通したり、これまでの生活を振り返ったりしながら、新たな生活への自覚をもち、行動することができる。 (学・人)行事を節目として、振り返りながら、新たな生活への希望や意欲につなげることができる。	(知・技)学年の問題を解決することや身近な他者と協力して取り組むことの大切さに気付こうとしている。 (思・判・表)学校生活の節目の場において先を見通したり、これまでの生活を振り返ったりしながら、新たな生活への自覚をもち、行動しようとしている。 (主学)行事を節目として、振り返りしながら、新たな生活への希望や意欲につなげようとしている。	・学年集会 ・1学期の振り返り ・終業式	・毎月の行事計画の確認や会の司会進行、歌やダンスをする。	道徳(勤労役割) 道徳(勤労役割・規律) 道徳(規律) 道徳(規律)
	9月	3	(知及技)豊かな自然や文化・社会に親しむことの意味に気付くことができる。 (思判表力)校外で文化・社会に触れ、振り返りながら、学習活動の意義を考えることができる。 (学・人)校外における活動で身に付けたことを生かして社会における生活をより良くしようとすることができる。	(知・技)豊かな自然や文化・社会に親しむことの意味に気付こうとしている。 (思・判・表)校外で文化・社会に触れ、見通しをもったり振り返ったりしながら、学習活動の意義を考えようとしている。 (主学)校外における活動で身に付けたことを生かして社会における生活をより良くしようとしている。	・さあ2学期だ ・学級役員任命式 ・修学旅行事前学習 ・空港見学(校外学習)	・2学期の目標を設定し、掲示物を作成する。 ・校長先生より、激励の言葉や任命状を受け取る。 学部の生徒全員で激励する。 ・自分の所属する班を決め、友達と協力して取り組む。 ・施設の利用方法を知り、集団生活のマナーやルールに対する意識を高める。	道徳(規律) 道徳(勤労役割) 社会(修学旅行に向けて)
2 学 期	10月	4	(知・技)校外における集団生活の在り方、公衆道徳などについて気付き、必要な行動の仕方を身に付けることができる。 (思判表力)修学旅行において学校生活や学習活動の成果を知り、実践することができる。 (学・人)日常とは異なる環境や集団生活において、自然や文化・社会に親しみ、新たな視点から学校生活や学習活動の意味を考えようとする態度を養うことができる。	(知・技)校外における集団生活の在り方、公衆道徳などについて気付き、必要な行動の仕方を身に付けようとしている。 (思・判・表)修学旅行において学校生活や学習活動の成果を知り、実践しようとしている。 (主学)日常とは異なる環境や集団生活において、自然や文化・社会に親しみ、新たな視点から学校生活や学習活動の意義を考えようとしている。	・修学旅行 ・学年集会	・県外へ旅行し、見聞を広め、自然や文化などに親しむとともに、よりよい人間関係を築くなどの集団生活の在り方や公衆道徳などについての体験を積む。 ・毎月の行事計画の確認や会の司会進行、歌やダンスをする。	社会(修学旅行に向けて) 道徳(規律、公共心) 道徳(勤労役割、規律)
	11月	4	(知及技)災害等の非常時から身を守ることに気付き、必要な行動の仕方を身に付ける。 (思判表力)展示、発表する内容について考え、集団で協力して取り組むことができる。 (学・人)学年の親睦を深め自分の役割を果たし、協力して会を進めることができる。	(知・技)災害等の非常時から身を守ることに気付き、必要な行動の仕方を身に付けようとしている。 (思・判・表)展示、発表する内容について考え、集団で協力して取り組もうとしている。 (主学)学年の親睦を深め自分の役割を果たし、協力して会を進めようとしている。	・展示祭(修学旅行報告会) ・地震津波避難訓練 ・学年集会	・教師の指示や放送を聞き、避難を行う。映像資料等を見て、地震・津波について知る。 ・展示祭に参加する。 ・毎月の行事計画の確認や会の司会進行、歌やダンスをする。	道徳(向上心) 社会(災害から身を守る) 道徳(勤労役割、規律)

	12月	3	(知及技)学校生活の充実のために、役員選挙を通した組織作りの意味に気付き、そのために必要な意思表示の仕方を身に付ける。 (思判表力)中学部における課題解決のために、選挙を通して意思決定することができる。 (学・人)行事を節目として、見通しをもったり振り返ったりしながら、新たな生活への希望や意欲につなげることができる。	(知・技)学校生活の充実のために、役員選挙を通した組織作りの意味に気付き、そのために必要な意思表示の仕方を身に付けようとしている。 (思・判・表)中学部における課題解決のために、選挙を通して意思決定しようとしている。 (主学)行事を節目として、見通しをもったり振り返ったりしながら、新たな生活への希望や意欲につなげようとしている。	・生徒会役員選挙 ・2学期振り返り会 ・終業式	・生徒会の活動内容、生徒会長選挙の流れを知り、選挙に参加する。 ・2学期の目標や頑張ったことを振り返り、発表する。 ・終業式に参加する。	道徳(勤労役割) 道徳(勤労役割・規律) 道徳(規律) 道徳(規律)
3 学 期	1月	3	(知及技)楽しい学級生活をつくるために身近な他者と協力して取り組むことの意味に気付くことができる。また意思表示の方法を身に付けることができる。 (思判表力)自分らしい生き方の実現に向け、将来の進路についての課題に気付くことができる。 (学・人)勤労観や職業観を深め進んで体験的な活動を行うことができる。	(知・技)楽しい学級生活をつくるために身近な他者と協力して取り組むことの意味に気付こうとしている。また意思表示の方法を身に付けようとしている。 (思・判・表)自分らしい生き方の実現に向け、将来の進路についての課題に気付こうとしている。 (主学)勤労観や職業観を深め進んで体験的な活動を行おうとしている。	・学級役員任命式 ・進路学習 ・愛汗祭の取り組み	・校長先生より、激励の言葉や任命状を受け取る。 学部の生徒全員で激励する。 ・高等入試に向けて面接についての知識を学び、実践に生かす。 ・一昨年の愛汗祭のビデオを視聴したり、今年度の取り組みについて説明を聞き、販売学習への意欲を高める。	道徳(規律) 道徳(勤労役割) 社会(校内実習・愛汗祭に参加しよう) 道徳(勤労役割) 社会(災害から身を守ろう) 道徳(生命尊重)
	2月	3	(知及技)現在の学習と将来の社会・職業生活とのつながりを考え、自分らしい生き方の実現を図るために、必要な知識及び技能を身に付けることができる。 (思判表力)中学部でのこれまでの振り返り、自分の成長について人との関わりから学んだことについて考え、感謝の気持ちを伝えることができる。 (学・人)卒業を祝い、他学年との親睦を深めることができる。	(知・技)現在の学習と将来の社会・職業生活とのつながりを考え、自分らしい生き方の実現を図るために、必要な知識及び技能を身に付けようとしている。 (思・判・表)中学部でのこれまでの振り返り、自分の成長について人との関わりから学んだことについて考え、感謝の気持ちを伝えることができる。 (主学)卒業を祝い、他学年との親睦を深めようとしている。	・高校入試に向けて ・3年生を送る会 ・学年集会	・面接練習や試験の準備に取り組む。 ・高等部への決意を発表する。ゲームやダンスで親睦を深める。 ・毎月の行事計画の確認や会の司会進行、歌やダンスをする。	社会(選挙に参加しよう) 道徳(規律) 総合(進路学習) 道徳(規律) 道徳(勤労役割・規律)
	3月	3	(知及技)儀式的行事の意義や、その場にふさわしい参加の仕方について気付くことができる。 (思判表力)学校生活の節目の場において先を見通したり、これまでの生活を振り返ったりしながら、新たな生活への自覚を高め、行動をしている。 (学・人)行事を節目として、見通しをもったり振り返ったりしながら、新たな生活への希望や意欲につなげることができる。	(知・技)儀式的行事の意義や、その場にふさわしい参加の仕方について気付こうとしている。 (思・判・表)学校生活の節目の場において先を見通したり、これまでの生活を振り返ったりしながら、新たな生活への自覚を高め、行動をしている。 (主学)行事を節目として、見通しをもったり振り返ったりしながら、新たな生活への希望や意欲につなげようとしている。	・3学期の振り返り(校外学習) ・学年集会 ・1年間のまとめ ・卒業式	・みんなで協力し司会や諸準備を行う。 ・毎月の行事計画の確認や会の司会進行、歌やダンスをする。 ・楽しかったことや頑張ったことを発表できる。 ・3年間を振り返り、感謝の気持ちを持ち、卒業証書を受け取る。	道徳(勤労役割) 道徳(勤労役割・規律) 国語・社会(1年のまとめ) 道徳(感謝の気持ち)
留意点 引継等							
評価方法			評価の観点も含めて評価方法とします。 ・三観点の確認 ・提出物の状況 ・授業(実技、実習を含む)に対する取組姿勢 ・課題の処理意欲、態度 ・理解度、習得度 ・ポートフォリオ				

令和7年 中学部 3年(Ⅱ課程B) 総合的な学習の時間 年間指導計画(シラバス)

単位数／配当時数	対象人数	担当者名	教科書／副教材
1/35	3学年 7名		ワークシート

年間目標	(知及び技)知識及び技能		探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識や技能を身につけることができる。				
	(思判表力)思考力、判断力、表現力等		実社会や実生活の中から問いを見だし、その解決に向けて見通しをもって調べ、集めた情報をまとめ・表現することができる。				
	(学・人)学びに向かう力、人間性		探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、自ら社会に参画しようとする態度を養うことができる。				
学期	月	時数	単元・題材目標 (三つの柱)	単元・題材の評価規準 (三観点)	単元・題材名	単元・題材の活動内容	教科等横断的視点 他教科との関連
1 学 期	4月	3	(知及技)必要な情報を調べる力を身に付ける。 (思判表力)考えたことをまとめ、伝えたり、表現したりできる。 (学・人)交流を通して親睦を深め、お互いを理解し合う。	(知・技)必要な情報を調べる力を身に付けようとしている。 (思・判・表)調べた情報をまとめ、伝えたり、表現しようとしている。 (主学)交流を通して親睦を深め、お互いを理解しようとしている。	他学級との交流 学年集会	・新しい環境や新しい人間関係の幅を広げる。	職業・家庭「自分の成長と家族」
	5月	3	(知及技)いろいろな職業を調べることができる。 (思判表力)考えたことをまとめ、伝えたり、表現したりできる。 (学・人)将来の職業に興味関心を広げることができる。	(知・技)いろいろな職業を調べようとしている。 (思・判・表)考えたことをまとめ、伝えたり、表現しようとしている。 (主学)将来の職業に興味関心を広げようとしている。	進路学習	・情報を収集する方法について学習し、職業について調べる。また、調べたことについてまとめたり、伝えたりする。	
	6月	3	(知及技)必要な情報を調べる力を身に付ける。 (思判表力)調べた情報をまとめ、伝えたり、表現したりできる。 (学・人)慰霊の日について学習し、平和への意識を高める。	(知・技)必要な情報を調べる力を身に付けようとしている。 (思・判・表)調べた情報をまとめ、伝えたり、表現したりしようとしている。 (主学)慰霊の日について学習し、平和への意識を高めようとしている。	平和学習	・戦争の資料鑑賞や講話を通して、みんなで考え話し合う。また、自分の感想を書いたり絵で表現する。	国語「平和の本を読もう」 社会「平和について」 美術「平和への願い」
	7月	3	(知及技)いろいろな職業を調べることができる。 (思判表力)考えたことをまとめ、伝えたり、表現したりできる。 (学・人)将来の職業に興味関心を広げることができる。	(知・技)いろいろな職業を調べようとしている。 (思・判・表)考えたことをまとめ、伝えたり、表現しようとしている。 (主学)将来の職業に興味関心を広げようとしている。	進路学習	・情報を収集する方法について学習し、職業について調べる。また、調べたことについてまとめたり、伝えたりする。	
	9月	3	(知及技)地域社会の様子に関心を持ち、公共施設の利用方法、マナーについて理解する。 (思判表力)調べた情報をまとめ、伝えたり、表現したりできる。 (学・人)集団行動や校外でのルールやマナーを身につけ、生活経験を広げる。	(知・技)地域社会の様子に関心を持ち、公共施設の利用方法、マナーについて理解しようとしている。 (思・判・表)調べた情報をまとめ、伝えたり、表現したりしようとしている。 (主学)集団行動や校外でのルールやマナーを身につけ、生活経験を広げる。	社会見学 事前事後学習	・施設の利用方法を知り、集団生活のマナーやルールに対する意識を高める。	社会「交流しよう」 特活「交流学习」

2 学 期	10月	4	(知及技) 宿泊施設や公共交通機関の利用方法、マナーについて理解する。 (思判表力) 調べた情報をまとめ、伝えたり、表現したりできる。 (学・人) 集団行動や校外でのルールやマナーを身につけ、生活経験を広げる。	(知・技) 宿泊施設や公共交通機関の利用方法、マナーについて理解しようとしている。 (思・判・表) 調べた情報をまとめ、伝えたり、表現しようとしている。 (主学) 集団行動や校外でのルールやマナーを身につけ、生活経験を広げる。	修学旅行に向けて 事前事後学習	・施設の利用方法を知り、 集団生活のマナーやルールに対する意識を高める。	社会「公共施設の利用」 職業家庭「住生活」 数学「計算」 特活「社会見学」
	11月	4	(知及技) 必要な情報を調べる力を身に付ける。 (思判表力) 調べた情報をまとめ、伝えたり、表現したりできる。 (学・人) 自分が学んでいる学校について興味関心を持つことができる。 (知及技) 卒業後の進学、就職について知り、理解する。	(知・技) 必要な情報を調べる力を身に付けようとしている。 (思判表力) 調べた情報をまとめ、伝えたり、表現しようとしている。 (主学) 自分が学んでいる学校について興味関心を持つことができる。 (知・技) 卒業後の進学、就職について知り、理解しようとしている。	開校60周年記念式典に向けて 進路学習 校内実習見学	・ビデオレターを使って、 学校紹介、自己紹介、授業の紹介をする。 ・目標に沿って時間を守り 諸活動に取り組む。高等部の校内実習を見学し、 高等部への進学意識や 勤労意識を高める。	職業・家庭「自分の成長と家族」
	12月	3	(知及技) いろいろな職業を調べることができる。 (思判表力) 考えたことをまとめ、伝えたり、表現したりできる。 (学・人) 将来の職業に興味関心を広げることができる。	(知及技) いろいろな職業を調べようとしている。 (思判表力) 考えたことをまとめ、伝えたり、表現しようとしている。 (学・人) 将来の職業に興味関心を広げようとしている。	進路学習	・情報を収集する方法について学習し、職業について調べる。また、調べたことについてまとめたり、 伝えたりする。	
3 学 期	1月	3	(知及技) 職業生活に必要な知識や技能について理解する (思判表力) 校内実習での成果や自己の成長について発表することができる。 (学・人) 最後まで頑張る態度を養い、働く楽しさや勤労意欲を高める。	(知・技) 職業生活に必要な知識や技能について理解しようとしている。 (思・判・表) 校内実習での成果や自己の成長について発表しようとしている。 (主学) 最後まで頑張る態度を養い、働く楽しさや勤労意欲を高めようとしている。	校内実習、愛汗祭に向けた取り組み	・生徒の実態に即した作業内容を設定する。異学年や班の仲間と日課に沿って、協力して一連の作業に取り組む。 ・学年や班の仲間と日課に沿って一連の作業や発表練習に取り組む。	職業・家庭「校内実習に向けて」 特活「校内実習・愛汗祭の取り組み」
	2月	3	(知及技) 地域社会の様子に関心を持ち、公共施設の利用方法、マナーについて理解する。 (思判表力) 調べた情報をまとめ、伝えたり、表現したりできる。 (学・人) 集団行動や校外でのルールやマナーを身につけ、生活経験を広げる。	(知・技) 地域社会の様子に関心を持ち、公共施設の利用方法、マナーについて理解しようとしている。 (思・判・表) 調べた情報をまとめ、伝えたり、表現したりしようとしている。 (主学) 集団行動や校外でのルールやマナーを身につけ、生活経験を広げる。	社会見学 事前事後学習	・施設の利用方法を知り、 集団生活のマナーやルールに対する意識を高める。	社会「選挙に参加しよう」 職業・家庭「自分の成長と家族」
	3月	3	(知及技) 卒業後の進学、就職について知り、理解する。 (思判表力) 1年間の振り返り、発表することができる。 (学・人) 卒業後への見通しをもち、期待と意欲の向上が見られる。	(知・技) 卒業後の進学、就職について知り、理解しようとしている。 (思・判・表) 1年間の振り返り、発表しようとしている。 (主学) 卒業後への見通しをもち、期待と意欲の向上が見られる。	進路学習 キャリアパスポート 1年間のまとめ	・目標に沿って時間を守り 諸活動に取り組む。また、 進級を意識し、自分の役割を考えて行動する。 ・楽しかったことや頑張りたいことを感想文にまとめて発表する。	社会「1年間のまとめ」 職業・家庭「1年間の振り返り」 国語「1年間のまとめ」
留意点 引継等							

評価方法	<p>評価の観点も含めて評価方法とします。</p> <div><div><ul style="list-style-type: none">・三観点の確認・提出物の状況</div><div><ul style="list-style-type: none">・授業(実技、実習を含む)に対する取組姿勢・ポートフォリオ</div><div><ul style="list-style-type: none">・課題の処理意欲、態度</div><div><ul style="list-style-type: none">・理解度、習得度</div></div>
------	---